令和７年版

消 防 年 報

※二次元コードから佐世保市消防局ホームページへアクセスできます。

佐世保市消防局

令和７年度　刊行

はしがき

この年報は、佐世保市及び佐世保地域広域圏（委託市町）の消防業務及び消防諸般の状況を収録して、消防行政の現況を広く一般に紹介し、今後の消防行政の合理的な運営の資料とするため編さんしたものであります。

統計資料は原則として令和６年中となりますが、必要によりそれぞれの統計表上部に、その時点での現況の収録期日を記載しています。

本年報により、佐世保市消防局の消防行政に対するご理解とご支援を賜りますとともに、地域防災の推進に活用していただければ幸いに存じます。

佐世保市消防局

目　　次

《概　　要》
佐世保市の概要・・・・・・・・・・　7
佐世保市消防局管内図・・・・・・・　8
佐世保市消防局管内各市町の
　　面積・人口・世帯数・・・・・　9
佐世保地域広域圏内各市町の
　　消防団現勢・・・・・・・・・　9
消防局重点施策・・・・・・・・・・　10
佐世保市消防局機構図・・・・・・・　12
消防隊編成図・・・・・・・・・・　13
署・出張所の管轄区域・・・・・・・　14
消防庁舎等の現況・・・・・・・・・　16
令和６年中の主要行事・・・・・・・　18

《佐世保市消防のあゆみ》
沿　　革・・・・・・・・・・・・・　21
過去の主な災害記録・・・・・・・・　38
歴代消防長・・・・・・・・・・・　41

《総　　務》
職員の定数及び実数・・・・・・・・　45
職員の年齢・・・・・・・・・・・・　46
職員の勤続年数・・・・・・・・・・　47
職員の居住状況・・・・・・・・・・　48
職員の免許・資格等取得状況・・・・　48
職員の任免状況・・・・・・・・・・　49
職員の表彰受賞状況・・・・・・・・　49
職員の教養研修等実施状況・・・・・　50
救急救命士養成状況・・・・・・・・　52
階級別救急救命士数・・・・・・・・　52
公務災害発生状況・・・・・・・・・　52
月別公務災害発生状況
　　及び年次比較表・・・・・・・　52
市一般会計予算と消防予算
　　及び決算額比較表・・・・・・　53
市民１世帯及び１人当りの
　　消防費の決算額比較表・・・・　53
広域圏一般会計予算と消防予算
　　及び決算額比較表・・・・・・　54
広域圏１世帯及び１人当りの
　　消防費の決算額比較表・・・・　54
予算の概況（歳出）・・・・・・・・　55

《企画管理》
車両現有数・・・・・・・・・・・・　59
車両配置状況・・・・・・・・・・・　60
車両経過年数・・・・・・・・・・・　61

《警　　防》
消防水利現況（佐世保市内）・・・・　65
消防水利充足率（佐世保市内）・・・　65
消防隊出動状況・・・・・・・・・・　66
消防相互応援協定等締結状況・・・・　67

《指　　令》
通信施設の現状・・・・・・・・・・　71
１１９番受付件数・・・・・・・・・　72
多言語通訳通報状況　・・・・・・・・　73
火災等案内電話利用件数・・・・・・　73
通信指令システムの構成・・・・・・　74

《予　　防》
消防法施行令防火対象物・・・・・・　79
防火対象物査察指導状況（佐世保市）　80
防火対象物査察指導状況（委託市町）　82
各種届出受理状況・・・・・・・・・　84
用途別建築同意事務処理状況・・・・　85
危険物製造所等施設状況・・・・・・　86
危険物製造所等許認可処理状況・・・　86
危険物製造所等届出処理状況・・・・　86
危険物施設査察指導状況・・・・・・　87
少年・幼年消防クラブ結成状況・・・　88
女性防火防災クラブ結成状況・・・・　89

《火　　災》
令和６年中の火災概況・・・・・・・ 93
火災概況年次比較表・・・・・・・・ 94
年別火災発生件数及び損害額状況・・ 95
年別火災発生状況及び損害額・・・・ 95
月別火災発生状況・・・・・・・・・ 96
原因別火災発生状況・・・・・・・・ 98
管轄及び町別火災発生状況・・・・・ 99
委託市町別火災発生状況・・・・・・ 102
各署別火災発生状況・・・・・・・・ 102
建物用途別火災発生状況・・・・・・ 103
時間別火災発生状況・・・・・・・・ 104
曜日別火災発生状況・・・・・・・・ 104

《救　　急》
令和６年中の救急概況・・・・・・・ 107
救急活動状況比較表・・・・・・・・ 108
年別救急活動の推移・・・・・・・・ 108
事故種別救急活動状況・・・・・・・ 109
救急隊別救急活動状況・・・・・・・ 110
市町別救急活動状況・・・・・・・・ 111
曜日別出場状況・・・・・・・・・・ 112
月別出場状況・・・・・・・・・・・ 112
時間帯別出場状況・・・・・・・・・ 112
年齢別搬送人員・・・・・・・・・・ 113
傷病程度別搬送人員・・・・・・・・ 113
救急活動における所要時間・・・・・ 114
不搬送理由状況・・・・・・・・・・ 115
医療機関別搬送人員・・・・・・・・ 116
転送状況・・・・・・・・・・・・・ 116
救命救急活動状況・・・・・・・・・ 117

《救　　助》
令和６年中の救助概況・・・・・・・ 121
救助活動の推移・・・・・・・・・・ 121
事故種別救助活動状況と救助人員・・ 121
署別救助活動状況・・・・・・・・・ 122
市町別救助活動状況・・・・・・・・ 123
救助用資器材配備状況表・・・・・・ 124
ＮＢＣ資器材配備状況表・・・・・・ 125

《消　　防　　団》
佐世保市消防団の組織・・・・・・・ 129
施設の概要・・・・・・・・・・・・ 130
車両配置状況・・・・・・・・・・・ 133
消防団員年齢構成表・・・・・・・・ 134
消防団員勤続年数表・・・・・・・・ 134
消防団員の処遇・・・・・・・・・・ 135
公務災害補償・表彰・教養等の実績・ 136

《消　防　音　楽　隊》
沿　　革・・・・・・・・・・・・・ 139
主な活動・・・・・・・・・・・・・ 139
編成状況（隊員・楽器構成）・・・・ 140
編成状況（年齢構成・在籍年数）・・ 141
演奏出場・練習の推移・・・・・・・ 141
月別演奏出場・練習・・・・・・・・ 141
演奏出場状況・・・・・・・・・・・ 142

《所在地等一覧》・・・・・・・・・・ 143

概　　要

○　佐世保市の概要
○　佐世保市消防局管内図
○　佐世保市消防局管内各市町の面積・人口・世帯数
○　佐世保地域広域圏内各市町の消防団現勢
○　消防局重点施策
○　機　構　図
○　消防隊編成図
○　署・出張所の管轄区域
○　消防庁舎等の現況
○　令和６年中の主要行事

佐世保市の概要

佐世保市は、長崎県北及び西九州北部地域の拠点都市として、圏域全体の発展をけん引する中心的な役割を果たすため、平成２８年４月１日に県内２番目の中核市となりました。

本市の歴史をひもとくと、ここに人々が暮らすようになったのは、今から約３万年以上も昔のことで、これは市内に残る洞穴遺跡類の発掘調査等から立証され、肥前国風土記等の古文書の記述からも窺い知ることが出来ます。

佐世保地方の開拓が始まったのは平安時代の半ば頃で、やがて豪族の時代から武士の時代と移り、長い戦国時代を経て佐世保は平戸藩に属することとなりました。

慶長１４年には、藩主であった松浦鎮信がオランダとの交易を開き、平戸が日本唯一の開港場として繁栄を極めていたことから、佐世保付近は海上交通の要衝であったと想像されますが、佐世保が実際に脚光を浴びるようになるのは、明治１９年に海軍佐世保鎮守府と軍港の設置が決まってからのことです。

明治初期まで人口４千人程の半農半漁の一寒村に過ぎなかった佐世保は、港として大変理想的な地勢に恵まれていることを見出され、かくして歴史上に運命の第一歩を踏み出しました。以後、多くの人々が往来し、人口が飛躍的に増加して一挙に都市化し、明治３５年４月１日には村から町制を飛び越えて一躍市制を施行しました。

その後、東洋第一を誇る軍港までに発展し、昭和１９年には人口約３０万になり、九州第４位の都市となりましたが、昭和２０年６月の佐世保大空襲によって街は焦土と化し、壊滅的な打撃を被りました。

終戦後の佐世保市は、平和産業港湾都市の建設に立ち上がりました。しかし昭和２５年に朝鮮戦争が起こり、佐世保は連合軍の前線基地としての色を濃くしますが、皮肉にも思わぬ特需景気に沸くことになり、これが市の復興を早めることとなったのでした。

現在の佐世保市は、長崎県北地域の行政、商業、文化及び交通等の中心都市です。

平成３０年度に世界文化遺産に登録された「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産である黒島をはじめとして、「西海国立公園」のリアス式海岸と「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟認定された大小２００余りの島からなる「九十九島」の景勝はすばらしく、海と空の蒼に映える美しい島々の姿、また沈む夕日に浮かび上がる島影の荘厳な美しさは訪れる観光客を魅了し続けています。

また、国内最大級の滞在型テーマパーク「ハウステンボス」は、国内外から多くの観光客が訪れ賑わいを見せています。

令和７年度は、夢と希望があふれる、SASEBO の新時代を創っていくため、「第７次佐世保市総合計画　後期基本計画」を着実に推進するとともに、これまで積み重ねてきた本市の更なる成長のため、市民と一丸となって、『つながる想い ともに創る ＳＡＳＥＢＯ（ミラライ）』の実現に向け全力で取り組んでいきます。

佐世保市消防局管内図

１　管轄区域

佐世保市消防局は、佐世保市内のほか、隣接する１市５町を管轄しています。

当該区域は、長崎県の中央部から北部にかけて約８９３Ｋ㎡の面積を持ち、県全域の２１．６％を占めています。

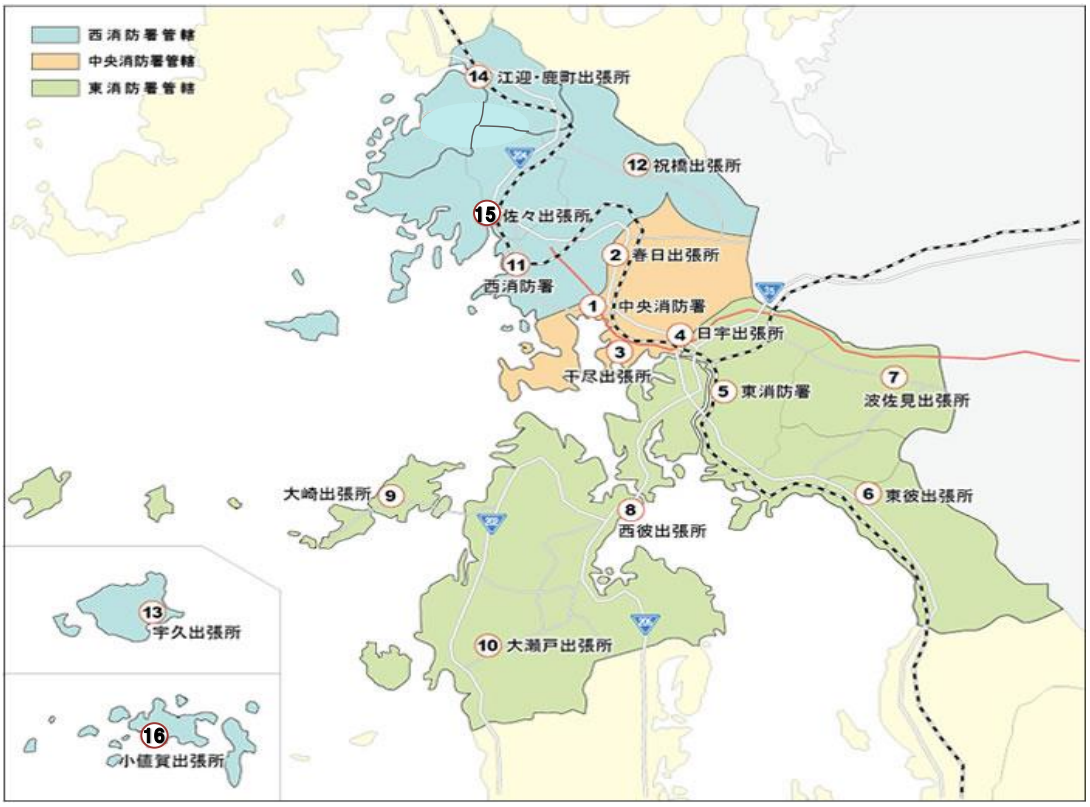
北部は松浦市、平戸市、東部は国見、多良山系を境として佐賀県の伊万里市・西松浦郡有田町及び嬉野市に接しています。また南部については、大村湾を囲んで東彼地区は大村市に接し、西彼地区は長崎市に接しています。

２　消防事務の委託と市町村合併

昭和４７年、佐世保市とその隣接地域である東彼杵町・川棚町・波佐見町・西彼町・西海町・大島町・崎戸町・佐々町・小佐々町・吉井町・世知原町・宇久町・小値賀町は、日常生活圏域として１市１３町からなる佐世保地域広域市町村圏協議会を設立して電算業務等の分野で共同事業を開始したことに伴い、消防・救急業務については佐世保市消防局が事務の委託を受けることとなりました。

平成１７年４月に吉井町、世知原町が本市と合併し、西彼半島北部の西彼町、西海町、大島町、崎戸町が、大瀬戸町を加えて５町で合併し西海市が誕生したことによりその枠組みは２市７町へと変わり、また平成１８年３月に小佐々町・宇久町が本市と合併したことから、協議会は解散されましたが、消防業務の委託は継続されており、現在では２市５町の枠組みに変わっています。

また平成２２年３月、江迎町・鹿町町が本市と合併したことから、松浦地区消防組合消防本部の出張所であった江迎・鹿町出張所を西消防署へ編入し、消防業務を行っています。



佐世保市消防局管内各市町の面積・人口・世帯数

令和７年４月１日現在

町　　名	面積(K㎡)	人口（人）	世帯数(世帯)
合　　計	**893.15**	**300,440**	**132,893**
佐世保市	426.01	227,386	102,336
西　海　市	241.84	23,869	10,926
東彼杵町	74.29	7,265	2,670
川　棚　町	37.25	12,429	5,146
波佐見町	56.00	13,761	5,280
小値賀町	25.50	2,001	1,028
佐　々　町	32.26	13,729	5,507

※人口、世帯数は令和７年４月１日現在の長崎県推計人口を使用
※面積は、令和７年１月１日現在の全国都道府県市区町村別面積調を使用

佐世保地域広域圏内各市町の消防団現勢

令和７年４月１日現在

	団	分団数	団員条例数	団員実数	ポンプ車	小型動力ポンプ付積載車	小型動力ポンプ数（積載車分を除く）
合　　計	6	97	2,780	2,135	31	117	18
西　海　市	1	57	1,460	1,059	5	73	17
東彼杵町	1	8	342	305	2	14	0
川　棚　町	1	8	290	227	6	6	1
波佐見町	1	9	330	255	4	12	0
小値賀町	1	8	156	133	7	5	0
佐　々　町	1	7	202	156	7	7	0

消防局重点施策

市における常備消防は、消防局のもとに、中央消防署、東消防署、西消防署の３消防署と１３出張所で編成され、火災の予防、警戒、鎮圧、救急、救助その他各種災害の防止や被害の軽減を図ることを目的として、佐世保市内及び広域１市５町（西海市、東彼杵町、川棚町、波佐見町、小値賀町、佐々町）の消防行政を推進している。

さらに、佐世保市域における防災体制を確立するため、防災危機管理局等と連携し、市民の防災意識の向上と大規模災害や緊急事態に即応できる体制整備を目指している。

一方、佐世保市消防団は、１団６中隊５９分団で組織されており、常備消防と一体となって地域における消防の中核的な役割を担い、市民生活の安全確保に貢献している。

重点施策

〇施策１：火災や自然災害対策の推進

・消防車両等及び消防水利の整備

消防車や救急車を計画的に更新整備するとともに、適正に維持管理し、火災や同時多発的な救急要請並びに大規模自然災害に即応できるよう体制の充実を図る。

また、関係機関や自治会等との調整を図りつつ、防火水槽の設置促進に努める。

・通信指令システムの効果的な活用

通信指令システムの老朽化によるシステム停止を防止するため、中間整備（更新）に向けた既存システムの維持管理と運用に努めるとともに、システムの機能を活用してより効果的な災害対応を図る。また、通報時の心肺停止事案に対し口頭指導及び、救命処置を動画で配信するなど、バイスタンダーの効果的な救命処置の実施を図り、救命率の向上に努める。

・消防庁舎の整備

地域の安全・安心を図るため、消防庁舎の安全性の確保は重要なものであり、適切な維持管理を行うことで災害時の迅速・安全な出動につながり、消防隊の初動時間の短縮が図られる。

狭隘で老朽化した庁舎の整備を進めるため、建設事業に順次着手し、消防活動拠点として消防機能の強化に努める。

○施策２：救急・救助の高度化

・救急救助体制の整備

中核市として期待される救助体制づくりを推進するとともに、隊員の教育訓練を充実させる。

また、救急出動件数は前年に比べ増加となり、高齢者人口の推移や各種感染症に係る救急需要の状況を注視し、今後も医療機関と緊密に連携しつつ高度な救命処置が可能な救急救命士を養成するとともに、市民に対してＡＥＤを使用した応急手当の講習会を広く行い傷病者の生存率の向上を図る。

○施策３：火災予防対策の推進

・火災予防体制の整備

火災による被害を低減するため、住宅用火災警報器の設置促進及び適切な維持管理を積極的に呼びかけるとともに、地域の防火組織である女性防火防災クラブ、少年幼年消防クラブ及び各町内会等の住民に対する各種防火研修や訓練指導などを通じて、初期消火方法や１１９番通報要領などを習得させ、地域における防火意識を高め、高齢者宅をはじめとする一般住宅の火災予防に努める。

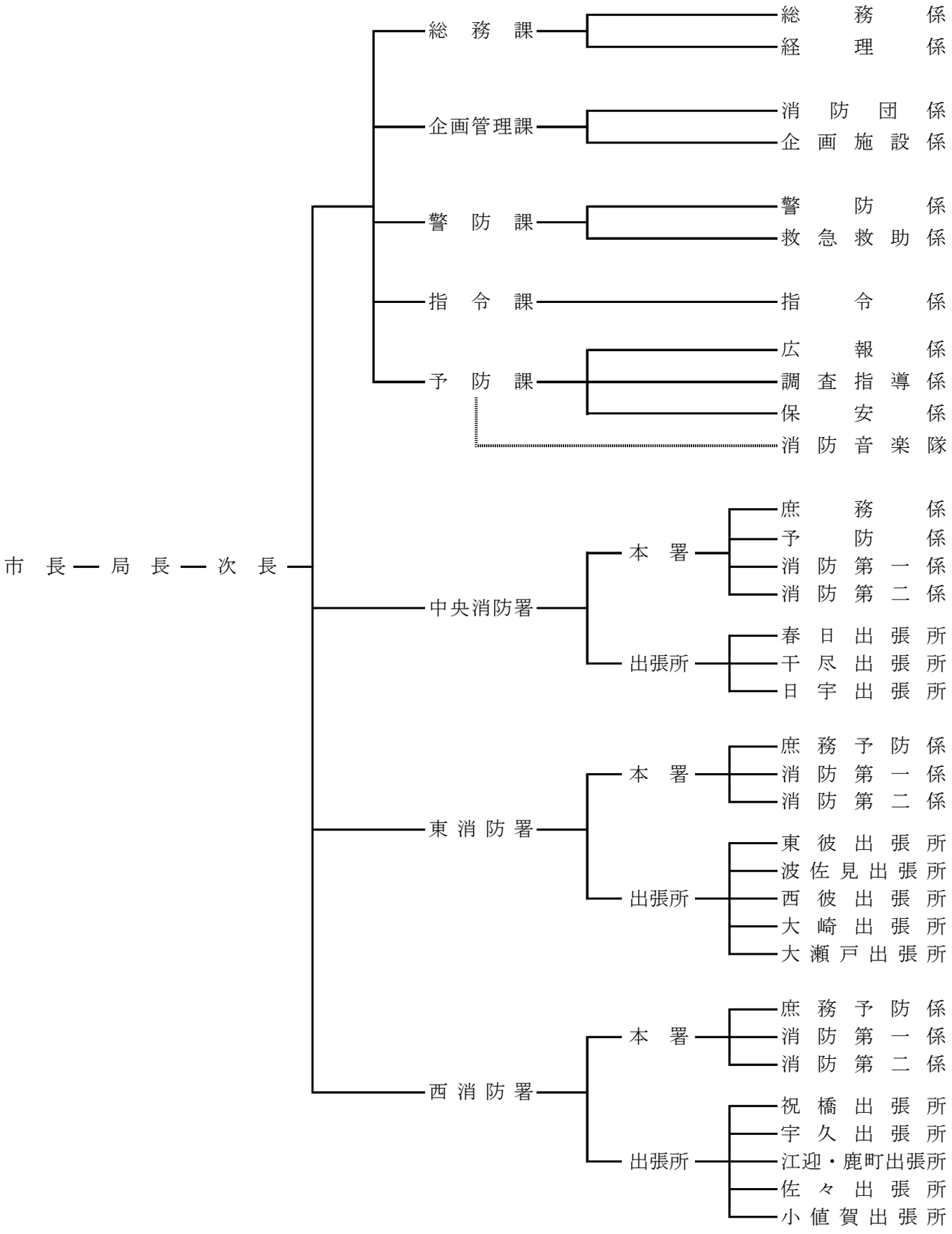
事業所における火災の予防については、災害弱者や不特定多数の人が利用するため、災害発生時に大きな人的被害が予想される社会福祉施設、病院、大型商業施設などに対して、消防用設備等の適正な維持管理と防火・防災管理の指導を行い、安全を確保する。

また、石油類等を貯蔵し取り扱う危険物施設についても、施設の適正な維持管理と法令遵守に関する指導を徹底し、保安意識の高揚を図り災害危険の低減を目指す。

さらに、佐世保地区防災協議会や佐世保市危険物安全協会等の防火協力団体と連携し、火災予防に関する協力体制の構築を図るとともに、報道機関、ＳＮＳ、消防音楽隊の活動を通じて火災予防広報を実施し、防火意識の向上に努める。

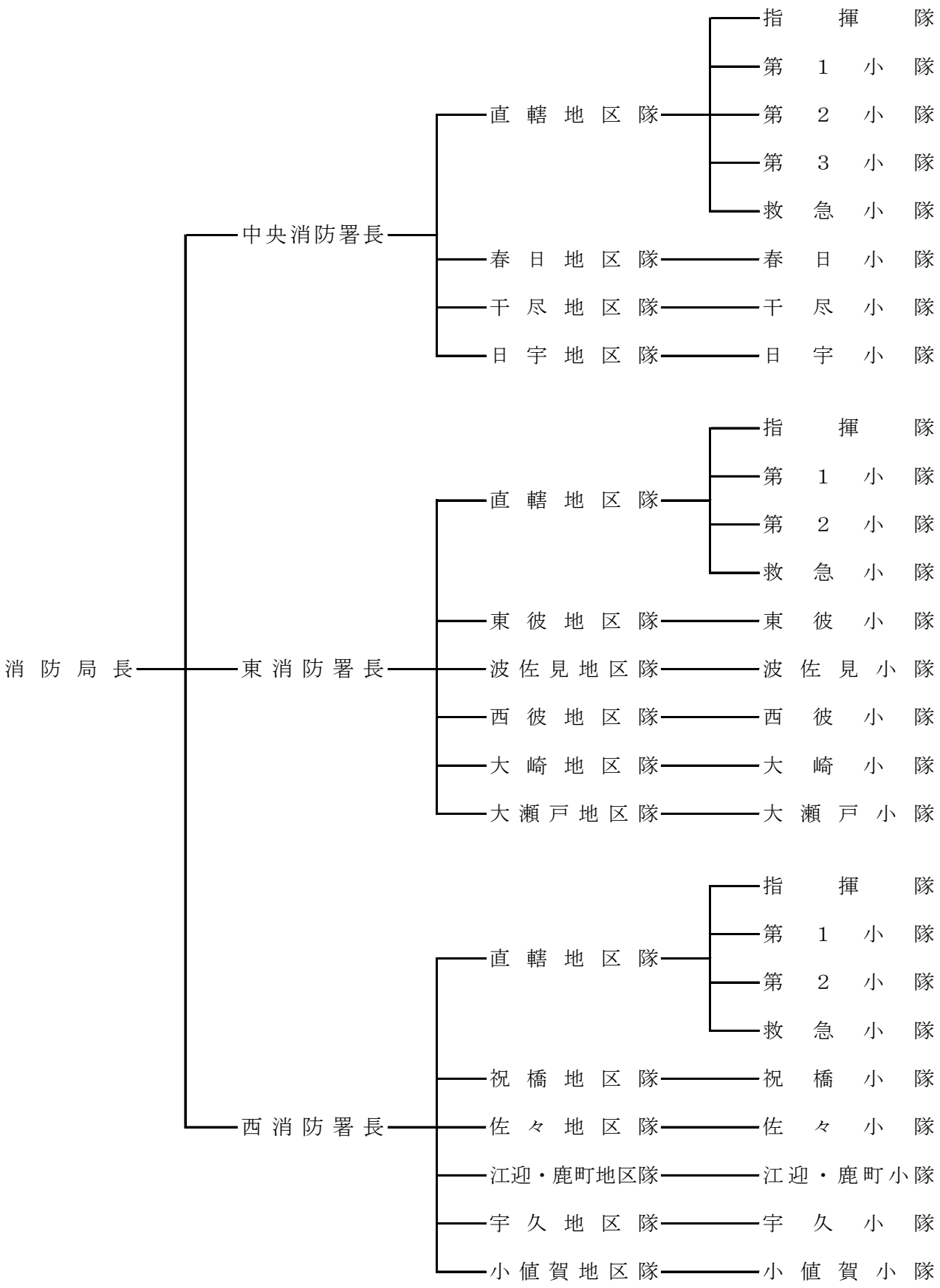
佐 世 保 市 消 防 局 機 構 図

令和７年４月１日現在



消 防 隊 編 成 図

令和７年４月１日現在



署・出張所の管轄区域

署	署・出張所	町　　名
中央消防署	本　　署（７０ヶ町）	山祇町、須田尾町、白南風町、三浦町、戸尾町、塩浜町、山県町、島地町、万津町、新港町、白木町、高梨町、須佐町、峰坂町、小佐世保町、勝富町、松川町、高天町、宮崎町、光月町、祇園町、京坪町、上京町、下京町、本島町、島瀬町、栄町、湊町、常盤町、松浦町、宮地町、熊野町、名切町、花園町、山手町、谷郷町、浜田町、相生町、天満町、高砂町、八幡町、城山町、石坂町、清水町、福田町、万徳町、木場田町、比良町、元町、上町、長尾町、園田町、泉町、西大久保町、東大久保町、矢岳町、今福町、金比良町、御船町、鵜渡越町、神島町、小島町、赤崎町、庵浦町、立神町、平瀬町、船越町、下船越町、野崎町、俵ヶ浦町
	春日出張所（３７ヶ町）	宮田町、俵町、折橋町、松山町、梅田町、横尾町、春日町、桜木町、赤木町、田代町、烏帽子町、保立町、中通町、原分町、田原町、瀬戸越町、瀬戸越一丁目、瀬戸越二丁目、瀬戸越三丁目、瀬戸越四丁目、大野町、松瀬町、知見寺町、松原町、矢峰町、楠木町の一部、柚木元町、小舟町、筒井町、柚木町、上柚木町、潜木町、高花町、戸ヶ倉町、里美町、川谷町、下宇戸町
	干尽出張所（１８ヶ町）	天神一丁目、天神二丁目、天神三丁目、天神四丁目、天神五丁目、天神町、木風町、大宮町、東山町、大黒町、藤原町、稲荷町、若葉町、福石町、潮見町、前畑町、崎辺町、干尽町
	日宇出張所（１２ヶ町）	東浜町、十郎新町、大塔町、卸本町、大岳台町、大和町、黒髪町、もみじが丘町、日宇町、白岳町、沖新町、ひうみ町
東消防署	本　　署（５４ヶ町）	平松町、上原町、花高一丁目、花高二丁目、花高三丁目、花高四丁目、早苗町、陣の内町、若竹台町、田の浦町、勝海町、早岐一丁目、早岐二丁目、早岐三丁目、権常寺町、権常寺一丁目、広田町、広田一丁目、広田二丁目、広田三丁目、広田四丁目、中原町、重尾町、浦川内町、崎岡町、口の尾町、桑木場町、吉福町、木原町、江永町、新行江町、三川内本町、塩浸町、新替町、下の原町、三川内町、三川内新町、横手町、心野町、針尾東町、針尾中町、針尾西町、針尾北町、指方町、有福町、江上町、ハウステンボス町、南風崎町、城間町、瀬道町、萩坂町、奥山町、宮津町、長畑町
	東彼出張所（２ヶ町）	東彼杵郡東彼杵町、東彼杵郡川棚町
	波佐見出張所（１ヶ町）	東彼杵郡波佐見町
	西彼出張所（２ヶ町）	西海市西海町、西海市西彼町
	大崎出張所（２ヶ町）	西海市大島町、西海市崎戸町
	大瀬戸出張所（１ヶ町）	西海市大瀬戸町
西消防署	本　　署（３４ヶ町）	長坂町、鹿子前町、上相浦町、木宮町、高島町、光町、棚方町、相浦町、愛宕町、竹辺町、新田町、小野町、川下町、大潟町、母ヶ浦町、椎木町、日野町、星和台町、下本山町、八の久保町、岳野町、踊石町、牧の地町、皆瀬町、上本山町、中里町、吉岡町、野中町、十文野町、白仁田町、小川内町、菰田町、楠木町（一部を除く）、黒島町
	祝橋出張所（２ヶ町）	吉井町草ノ尾、吉井町福井、吉井町板樋、吉井町梶木場、吉井町直谷、吉井町立石、吉井町大渡、吉井町前岳、吉井町春明、吉井町踊瀬、吉井町橋川内、吉井町橋口、吉井町上吉田、吉井町田原、吉井町吉元、吉井町下原、吉井町乙石尾、吉井町高峰、世知原町開作、世知原町上野原、世知原町槍巻、世知原町北川内、世知原町赤木場、世知原町中通、世知原町長田代、世知原町太田、世知原町木浦原、世知原町筒瀬、世知原町岩谷口、世知原町栗迎、世知原町矢櫃、世知原町西ノ岳
	宇久出張所（１ヶ町）	宇久町平、宇久町野方、宇久町太田江、宇久町木場、宇久町大久保、宇久町小浜、宇久町神浦、宇久町飯良、宇久町本飯良、宇久町寺島
	江迎・鹿町出張所（２ヶ町）	江迎町梶ノ村、江迎町北田、江迎町根引、江迎町飯良坂、江迎町栗越、江迎町箙尾、江迎町中尾、江迎町奥川内、江迎町北平、江迎町小川内、江迎町赤坂、江迎町乱橋、江迎町三浦、江迎町長坂、江迎町上川内、江迎町猪調、江迎町志戸氏、江迎町七腕、江迎町田ノ元、江迎町末橘、江迎町埋立、鹿町町大屋、鹿町町上歌ヶ浦、鹿町町九十九島、鹿町町口ノ里、鹿町町鹿町、鹿町町下歌ヶ浦、鹿町町新深江、鹿町町土肥ノ浦、鹿町町中野、鹿町町長串、鹿町町深江、鹿町町深江潟、鹿町町船ノ村
	佐々出張所（３ヶ町）	浅子町、小佐々町黒石、小佐々町小坂、小佐々町臼の浦、小佐々町田原、小佐々町平原、小佐々町岳ノ木場、小佐々町西川内、小佐々町楠泊、小佐々町矢岳、小佐々町葛籠、北松浦郡佐々町
	小値賀出張所（１ヶ町）	北松浦郡小値賀町

消防庁舎等の現況

署・所等名		所在地	延べ面積
消　防　局		佐世保市平瀬町９番地２	8,526.16 ㎡
中央消防署	中央消防署（本署）		
	春日出張所	佐世保市春日町３７番２号	236.23 ㎡
	干尽出張所	佐世保市稲荷町２番５８号	438.80 ㎡
	日宇出張所	佐世保市日宇町６７５番地の２	229.22 ㎡
東消防署	東消防署（本署）	佐世保市広田１丁目１５番２０号	2,134.92 ㎡
	東彼出張所	東彼杵郡東彼杵町大音琴郷１８７番地１	372.65 ㎡
	波佐見出張所	東彼杵郡波佐見町宿郷３３８番３	332.56 ㎡
	西彼出張所	西海市西彼町小迎郷３０９８番地３	404.88 ㎡
	大崎出張所	西海市大島町３３８４番１１	356.60 ㎡
	大瀬戸出張所	西海市大瀬戸町瀬戸樫浦郷１６６２番地１	374.30 ㎡
西消防署	西消防署（本署）	佐世保市川下町６２１番地	674.91 ㎡
	祝橋出張所	佐世保市吉井町橋川内６１７番地の１	152.95 ㎡
	宇久出張所	佐世保市宇久町平３０９５番地３	141.02 ㎡
	江迎・鹿町出張所	佐世保市鹿町町深江潟９６番地	423.69 ㎡
	佐々出張所	北松浦郡佐々町小浦免４１番地１７	421.45 ㎡
	小値賀出張所	北松浦郡小値賀町笛吹郷１５３７番地	130.47 ㎡
	宇久出張所　待機宿舎Ａ	佐世保市宇久町平２２０９番地先	136.00 ㎡
	宇久出張所　待機宿舎Ｂ	佐世保市宇久町平２２０９番地先	118.76 ㎡
	宇久出張所　待機宿舎Ｃ	佐世保市宇久町平２２０３番地３	65.50 ㎡
	宇久出張所　待機宿舎Ｄ	佐世保市宇久町平２２０３番地３	65.50 ㎡
	宇久出張所　待機宿舎Ｅ	佐世保市宇久町平２２０３番地３	65.50 ㎡
	小値賀出張所　待機宿舎Ａ	北松浦郡小値賀町笛吹郷１３３８番地１	136.00 ㎡
	小値賀出張所　待機宿舎Ｂ	北松浦郡小値賀町笛吹郷１３４２番地１	118.76 ㎡
	小値賀出張所　待機宿舎Ｃ	北松浦郡小値賀町笛吹郷１９７６番地３	65.50 ㎡
	小値賀出張所　待機宿舎Ｄ	北松浦郡小値賀町笛吹郷１９７６番地３	65.50 ㎡
	小値賀出張所　待機宿舎Ｅ	北松浦郡小値賀町笛吹郷１０４１番地２	65.50 ㎡

令和７年４月１日現在

敷地面積	職員定数	車両台数		建築構造	建築年月日
		消防自動車	救急自動車		
4,891.82 ㎡	51 名 61 名	15 台	4 台	鉄筋コンクリート造３階建	平成元年3月16日
195.42 ㎡	16 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造２階建	平成5年3月25日
600.00 ㎡	16 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造２階建	平成4年3月19日
1,700.00 ㎡	16 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造２階建	昭和45年8月31日
3,386.33 ㎡	41 名	7 台	2 台	鉄筋コンクリート造４階建	平成28年3月15日
956.00 ㎡	16 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造２階建	平成11年3月31日
932.04 ㎡	10 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造２階建	平成6年3月29日
1,762.00 ㎡	16 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造２階建	平成15年4月25日
1,264.82 ㎡	10 名	2 台	1 台	鉄骨造２階建	平成10年3月31日
818.90 ㎡	10 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造２階建	平成17年8月25日
959.00 ㎡	41 名	5 台	2 台	鉄筋コンクリート及び鉄骨造２階建	昭和47年3月31日
936.90 ㎡	16 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート平屋建	昭和49年3月30日
590.00 ㎡	9 名	1 台	1 台	鉄骨造平屋建	昭和49年3月11日
1,396.70 ㎡	16 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造２階建	令和3年3月16日
2,000.00 ㎡	16 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造２階建	令和2年3月16日
286.19 ㎡	9 名	1 台	1 台	鉄骨造平屋建	昭和49年3月11日
354.92 ㎡				コンクリートブロック造平屋建	昭和53年3月30日
				鉄筋コンクリート造２階建	昭和56年2月4日
604.00 ㎡				木造平屋建	平成9年3月15日
				木造平屋建	平成9年3月15日
				木造平屋建	平成9年3月15日
286.00 ㎡				コンクリートブロック造平屋建	昭和53年3月30日
321.85 ㎡				鉄筋コンクリート造２階建	昭和57年3月8日
873.58 ㎡				木造平屋建	平成9年3月12日
				木造平屋建	平成9年3月12日
193.34 ㎡				木造平屋建	平成9年3月12日

令和６年中の主要行事

月	日	行　　事
1	6	仕事始め式、令和６年佐世保市消防出初式
	—	文化財火災防ぎょ訓練 （針尾中町「楠本端山旧邸・城間町「梅が枝酒造」・江迎町「山下家のもと蔵（清龍酒造）」）
	—	文化財火災防ぎょ訓練 （黒島町「黒島天主堂」・竹辺町「大宮姫神社本殿」」・世知原町「世知原炭鉱資料館」）
	２３～２５	国際消防救助隊連携訓練（広島県）
2	１４	佐世保市消防局国際消防救助隊合同訓練
	１９	県北地域メディカルコントロール協議会
4	1	辞令交付式
	１１・１２	長崎県消防長会春季総会・県下消防職員意見発表会（新上五島町）
	１６	佐世保市少年消防クラブ連絡協議会総会
	２５	佐世保地区防災協議会総会
	２５	第７８回全国消防長会九州支部総会（大分県別府市）
	２６	第４７回九州地区消防職員意見発表会（大分県別府市）
5	１５	佐世保市女性防火防災クラブ連絡協議会総会
	１６	第３９回全国消防長会警防防災委員会（長崎県佐世保市）
	２５	第３９回長崎県消防救助技術指導大会（消防学校）
	３０	市長災害危険箇所視察
	３０	第７６回全国消防長会総会・第４７回全国消防職員意見発表会（大阪府堺市）
6	7	佐世保市消防設備士会総会
	１３	佐世保市危険物安全協会総会
7	２１	第５２回九州地区消防救助技術指導会（福岡県嘉麻市）
	２９	県北地域メディカルコントロール協議会症例検討会
8	１５	精霊流し警備
	２３	第５２回全国消防救助技術大会（千葉県市原市）
9	1	佐世保市総合防災訓練
	２５	長崎県消防長会秋季総会（諫早市）
11	5	全国消防長会役員会（岩手県盛岡市）
	１４	第４０回全国消防長会警防防災委員会（石川県金沢市）
	１６・１７	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（長崎県）
	１７・１８	九州地区国際消防救助隊合同訓練（長崎県）
	２１	全国消防長会九州支部消防長研修会（長崎市）
	３０	長崎県原子力防災訓練
12	１５	歳末消防特別警戒（第一期）
	２６	歳末消防特別警戒（第二期）、歳末消防特別警戒巡視（市長他）
	２７	仕事納め式

佐世保市消防のあゆみ

○　沿　革
○　過去の主な災害記録
○　歴代消防長

沿　　革

佐世保市の消防は、明治２７年勅令第１５号によって消防３組、約１２０人で創設されました。

この消防組は昭和１４年４月に警防団へと組織替えされ、さらに戦時下の防空防災体制の確立を目的として、昭和１８年には勅令により警察の統括下における官設（常備）消防制度が設けられて、佐世保消防署が設置されました。しかし、太平洋戦争末期の昭和２０年６月２９日には大空襲をうけ、市街地の大半を焼失する大惨事を被り、消防施設の大半が壊滅的な打撃を受けました。

戦後の昭和２３年３月、消防組織法をはじめとして消防法令が施行され、消防は警察から分離独立し、自治体消防として発足することになりました。この時の陣容は、１署４派出所（１９８人）、 消防団６団（１，４３０人）で、本市における各種災害の防除体制が整いました。

昭和４７年４月には佐世保地域市町村圏協議会（１市１３カ町）が発足し、広域行政の根幹事業として圏域内消防の常備化を図ることとなり、昭和４８年４月に佐世保市と隣接する１３カ町の消防業務を開始しました。

その後、平成の市町村合併により、１市１３カ町から２市５カ町との業務に変わりました。

現在の佐世保市消防局の消防体制は、消防局（本部）を中心に、中央消防署、東消防署、西消防署の３署からなり、市内に３消防署６出張所、広域受託市町に７出張所を配置し、条例定数３７０名、消防車両４１台、救急自動車２１台を有しています。

また非常備（佐世保市消防団）は、１団６中隊５９分団、条例定数１，６０９名からなり、消防局と連携協力して各種災害活動に取り組んでいます。

明治19年５月	第３海軍区佐世保鎮守府設置
22年４月	町村制の施行により佐世保村となる
27年11月	勅令第１５号により消防組３組を創設、約１２０名
34年４月	元町にて大火が発生し、家屋５７戸を焼失。これを契機に消防の強化を図り７組約３００名に増員
35年４月	村から町制をこえ一挙に市制を施行（人口５万人）
36年２月	市制施行に伴い消防組を改組、佐世保市消防組として７組３５９名で新発足
38年11月	市制の拡大に伴い８組４１９名に増員
40年９月	矢岳町にペスト発生、消防組の手で町内の家屋（１６７棟）を焼却
41年12月	消防組内部組織を部制に改編、９部４１９名とする
大正７年５月	消火栓の増設、機械器具の改善により５１名減員３６８名とする
11年９月	はじめて手引ガソリンポンプを購入、動力ポンプ時代に入る
昭和２年４月	日宇・佐世村を佐世保市に編入したことに伴い３部１２７名を増員、計１２部４９５名となる
13年４月	相浦町合併
13年９月	ポンプ自動車６台、手引ガソリンポンプ２台を購入し機械力を強化
14年４月	消防組を解散、警防団を組織する

昭和16年12月　時局の要請により常備消防部を設置
17年５月　早岐町・大野町・中里村・皆瀬村合併
18年１月　佐世保消防署発足、常設消防時代に入る
20年６月　大空襲により市街の大半が焼失、消防施設も壊滅的打撃を受けた
・市街の焼損面積　　１７８万㎡
・戦災家屋　　１２，０００余戸
・死　　者　　１，２００余名
20年８月　終戦
22年１月　島ノ瀬台地に望楼新設、木造２階建４坪
22年４月　警防団を消防団に改組
22年７月　米国占領軍命令により、米軍宿舎警備のため１ヶ小隊（１４名）特別派遣
23年３月　消防組織法の施行により、自治体消防発足
１署４派出所１９８名、６団（佐世保・早岐・相浦・中里・皆瀬・大野）１，４３０名
23年12月　大野出張所開設（位置松瀬岡免字池野）
24年11月　早岐出張所開設
25年３月　佐世保市消防本部と佐世保海上保安部間に在泊船舶に対する消防協定締結
26年８月　下京派出所を廃止し本署直轄に１ヶ小隊増強、相浦出張所を開設
27年４月　機械化により少数精鋭主義を目指し消防団を整理統合、３団２０分団８５３名となる
27年９月　大野出張所を田原町に移転
28年11月　在日米陸軍及び米海軍との消防相互応援協定締結
29年４月　柚木村、黒島村合併消防団１分団４７名を増員、３団２１分団９００名となる
29年５月　消防本部（署）庁舎改築竣工
29年11月　全国都市消防長連絡協議会九州支部総会を佐世保市消防本部で開催
29年11月　佐世保市消防音楽隊発足（隊員２１名）
29年12月　消防本部の機構改革により課制を敷き、２課５係とする
30年４月　消防職員定数条例改正により２名増員、条例定数２００名となる
30年４月　折尾瀬村・江上村・崎針尾村が佐世保市に合併、消防団は３分団１１１名を増員、３団２４分団１，０１１名となる
30年４月　消防署の幹部当直制を廃止し、隊長制を敷く
31年11月　本署望楼改築完工（鉄筋コンクリート造、高さ８．５４ｍ、敷地標高３２ｍ）
32年８月　俵派出所を梅田町に新築移転、梅田出張所と改称
33年２月　早岐出張所望楼完工（鉄骨とし、サイレン移設）
33年８月　宮村が佐世保市に合併したことに伴い、消防団１分団６０名を増員、３団２５分団１，０７１名となる
34年７月　第２回都市等級調査
34年10月　法改正に伴い警察共済組合を脱退、市職員健康保険組合および共済組合に加入
34年12月　消防本部の付属整備車庫（１３９㎡）新築完工
35年３月　優良消防機関（消防本部、消防団）として国家消防本部長から表彰を受ける（表彰旗）
35年３月　消防通信の強化を図り、佐世保市消防無線基地局および移動局を設置
35年４月　相浦および大野出張所を相浦分遣隊、早岐出張所を早岐分遣隊として、それぞれ分遣隊長（消防司令補）を置く

昭和37年３月　金比良出張所を神島町に新築移転、神島出張所と改称する
（コンクリートブロック造１１３．７１㎡）
37年８月　本部及び署の機構改革
本部と署を分離して消防課を廃止、予防課（指導係・危険物係）を新設、
警防業務を全面的に署の所管とする
38年２月　屈折はしご付消防ポンプ自動車（１５m級）を導入し、消防力の強化を図る
39年３月　在日米陸軍および米海軍との消防相互応援協定改訂締結
39年４月　消防職員定数条例改正、救急業務の法制化（義務化）に伴い救急要員の充実を
図るため５名を増員、条例定数２０５名となる
39年４月　救急業務の法制化に伴い救急隊編成
39年４月　市内周辺地域の自警団を公設消防団に編入し、併せて防災の完璧を期するため
消防団を整理統合、３団３０分団１，０１０名となる
39年11月　米原子力潜水艦シードラゴン号の入港に伴い特別警備救急隊編成
39年12月　救急車購入
40年７月　佐世保市消防局として７月２２日発足
40年８月　消防局の発足による機構改革
署の消防係を廃止し、警防課（警防企画係・消防係）を新設するほか、総務課
庶務係を総務係と経理係に分離して４係とし、３課（総務・予防・警防）８係
（総務係・経理係・機械係・消防団係・指導係・危険物係・警防企画係・消防係）
とする
41年２月　消防組織法第２１条に基づき、佐世保市と佐賀県有田町間の消防相互応援協定締結
41年３月　早岐消防庁舎新築竣工（鉄筋コンクリートブロック造２階建、延３３７．３５㎡）
41年５月　第１８回全国消防長会人事委員会議開催
41年８月　消防組織法第２１条に基づき佐世保市と県内隣接１５市町村（県北地区・松浦
市等８市町・東彼地区・大村市等４市町・西彼杵地区西海村等２村）間に消防
相互応援協定締結
42年３月　化学消防ポンプ自動車購入、化学消防力の強化を図る
42年４月　隣接市町村消防相互応援協定事務連絡会発足
42年５月　特別救助隊を創設、大村陸上自衛隊において委託訓練を実施（参加職員数１０名）
42年５月　第２０回長崎県消防団大会を佐世保市民会館で開催
42年９月　異常渇水対策として無蓋水槽（４０ｔ）７基、及び水槽車（５ｔ）１台を新規
～　11月　配備
43年１月　原子力艦艇エンタープライズ等佐世保寄港の阻止闘争に対し、安全対策のため
消防特別警備救急対策部を設置
（学生、警官等の負傷者　５１９名のうち入院した者７１名）
43年１月　救急車購入〔国庫補助でトヨタＦＳ４ＳＶ型（２Ｂ型）〕
43年４月　第２回長崎県消防長会総会を当市で開催
43年４月　春日出張所新築竣工（鉄筋コンクリート造一部２階建、延１６２．１㎡）
大野出張所を廃止
43年５月　消防局機構改革
梅田出張所を廃止して署に庶務予防係をおき、総務課機械係を警防課に移し、
警防課の消防係・警防企画係を改めて警防係・通信係・機械係の３係とし、
総務課の総務係を庶務人事係に改める

昭和43年５月　長崎県総合防災訓練を相浦地区において実施
44年２月　無線中継局完工
（烏帽子岳中腹標高４６２ｍ、ブロック造平家建１０．２４㎡、出力１０W）
44年２月　「市民防火の日」（毎月１５日）を設定し火災予防の普及徹底をはかる
44年４月　消防職員定数条例改正、増員３名、条例定数２０８名となる
（救急業務拡充と梯子車要員の充実を図る）
44年４月　直轄名切分駐所開設（熊野町４９番地７）
44年８月　救急車購入〔交通安全対策特別交付金でトヨタＦＳ５５Ｖ型（２Ｂ型）〕
44年９月　はしご付消防ポンプ自動車（３０ｍ級）を購入、高層建築物に対する消防体制の確立を図る
44年９月～10月　第２４回長崎国体の開催にあたり、消防警備本部を設置、行幸啓警備、会場警備等の重要任務を遂行した
44年10月　消防副士長制度採用、職員の処遇改善を図る
45年４月　第４回長崎県消防長会総会を当市で開催
45年８月　大和出張所を日宇総合庁舎へ移転、日宇出張所に改称する
45年９月　第２５回全国消防長会九州支部役員会を当市で開催
46年２月　救急指令装置完工、通信施設の整備強化を図る
46年３月　婦人防火クラブ制度発足
46年３月　特殊救急業務計画を樹立、関係機関の協議会を開催し協力体制の確立を図る
46年８月　救急車購入〔交通安全対策特別交付金でニッサン（マイクロ型）ＧＣ２４０型（３Ｂ型）〕
46年８月　早岐出張所に救急車配置、救急業務を開始する
46年９月　直轄名切分駐所を廃止し、本署に統合する
47年３月　相浦出張所・相浦消防団本部・合同庁舎新設竣工
（鉄筋コンクリート造２階建車庫・鉄骨造平家建、延４５９．１１㎡）
47年７月　佐世保地域広域圏消防事務委託協定を締結調印する
47年12月　山内製薬株式会社より救急車寄贈を受ける
48年３月　高発泡化学車を購入、消防体制の強化を図る
48年３月　４８年４月より広域消防業務開始に伴い、広域関係消防庁舎新設竣工
48年３月　４８年４月広域消防業務開始に伴う職員３０名を臨時に採用し、消防訓練所において１ヶ月間の教養訓練を行う
48年４月　消防職員定数条例改正、増員６０名（広域要員、３月臨時採用の３０名を含む）条例定数２６８名となる
48年４月　消防職員３０名採用
48年４月　広域消防業務の開始に伴い機構改革を実施し、消防署を中央消防署・東消防署に分轄し、消防体制の強化を図ると伴に、広域圏内４出張所に救急車を配置する
49年２月　米海軍佐世保基地司令官と消防相互応援協定実施細目締結
49年３月　広域圏内４出張所新築竣工（祝橋出張所・波佐見出張所・宇久出張所・小値賀出張所）
49年３月　広域圏内各出張所に消防車配置
49年３月　佐世保地域広域圏消防通信施設が完成し、各種災害に対処する合理的な消防通信施設の近代化を図るシステムが完成した

昭和49年３月　日本損害保険協会から救急車の寄贈を受ける
49年４月　消防職員定数条例改正、増員３２名、条例定数３００名となる
49年４月　消防職員１６人採用
49年５月　中央消防署３出張所（日宇・神島・春日）をロック制に改め省力化を図り、各１名（６名）を中央消防署予防係員に配転し、その充実を図る
49年８月　消防職員を１６名採用し、広域要員９０名の陣容整う（消防局５名、東署７名、東彼１４名、波佐見１０名、西彼１３名、大崎７名、佐々１３名、祝橋７名、宇久７名、小値賀７名配置）
49年10月　第１回市民防火の集い開催（佐世保市民会館）
49年11月　第４回全国消防操法大会優勝（相浦消防団第１分団）
50年３月　日本損害保険協会から救急車の寄贈を受ける
50年４月　消防職員８名採用
50年４月　第一生命保険会社から救急訓練用人体模型の寄贈を受ける
50年５月　局庁舎狭隘のため、隣接建物（鉄筋コンクリート３階建６３７．４㎡、佐世保タクシー株式会社所有）を借用、局事務部局を移転した
50年６月　第２８回長崎県消防団大会を佐世保市立体育館で開催
50年７月　宇久町、小値賀町から救急車の寄贈を受け救急業務開始
50年11月　第２回市民防火の集い開催（市民会館）
51年２月　第４回県下八市消防団長会議を佐世保市内の万松楼にて開催
51年４月　吉井町から救急車の寄贈を受け救急業務開始
51年４月　消防職員１０名採用、技術員１名転任
51年４月　第１０回長崎県消防長会総会を佐世保市内の万松楼にて開催
51年４月　長崎県広域消防相互応援協定締結
51年４月　中央消防署祝橋出張所庁舎増築（２６．２５㎡）
51年５月　住友生命保険会社から救急車の寄贈を受ける
51年７月　圏内県北地域の消防の充実強化をはかるため、中央消防署相浦出張所を西消防署に昇格し、佐々、祝橋、宇久、小値賀出張所を含めた１署４出張所体制として業務を開始した
51年７月　総務課内事務を合理化、職員２名（指令車担当、消防団係）を中央消防署へ配転、消防隊の補強を図る
51年７月　波佐見町から救急車の寄贈を受け救急業務開始
51年７月　佐世保市農業協同組合から救急車の寄贈を受ける
52年２月　技術吏員（通信技術）１名採用
52年３月　望楼勤務を廃止
52年４月　消防職員９名採用
52年10月　総務課経理事務を合理化、職員１名を中央消防署へ配転、消防隊の補強を図る
52年11月　予防特別機動調査隊発足（隊長以下１５名）
53年３月　石油コンビナート等特別防災区域の指定により、大型高所放水車購入
53年３月　消防吏員待機宿舎完成（宇久町・小値賀町）各１棟２戸
53年４月　消防職員定数条例を改正、条例定数３０２名となる
（２名を広域要員として増員し、大崎出張所の屈折はしご車要員として配置）
53年４月　消防職員１２名採用
53年４月　東消防署大崎出張所庁舎増築（２９．８０㎡）
53年４月　大島町から屈折はしご付消防ポンプ自動車を受託し東消防署大崎出張所に配置

昭和53年５月　佐世保市内３消防団（佐世保・早岐・相浦）を１団に統合し、佐世保市消防団として発足
53年７月　原子力船「むつ」入港に伴う、消防特別警備対策本部を設置（中央消防署赤崎分駐所を臨時開設）
53年８月　西消防署庁舎増築（６４㎡）
53年９月　中央消防署春日出張所庁舎増築（１５．７６㎡）
53年10月　佐世保市婦人防火クラブ連絡協議会発足
53年10月　予防課隔日勤務体制（火災原因調査担当）を廃止、職員２名を中央消防署へ配転して消防隊の補強を図る
53年10月　佐世保市婦人防火クラブ連絡協議会から防火広報車の寄贈を受ける
53年11月　第１０回九州地区消防剣道大会を当市で開催
54年２月　日本消防協会長から竿頭綬を授与（佐世保市消防団）
54年２月　東京海上火災保険株式会社から予防広報車の寄贈を受ける
54年２月　石油コンビナート等特別防災区域の指定により大型化学車、泡原液搬送車購入
54年３月　救助工作車購入
54年３月　近藤タツ氏から消防広報用器材の寄贈を受ける
（オーバーヘッドプロジェクター１台、１６㎜カラー防火映画フィルム１本）
54年３月　消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（三川内・宮・中里・皆瀬）
54年４月　消防職員１５名採用
54年５月　消防団長指令車購入
54年７月　消防職員定数条例改正、１０名を増員し、条例定数３１２名となる（西署３点セット要員４名、救急要員２名、東署庶務予防係、祝橋、宇久、小値賀各１名配置）
54年10月　第６回長崎県消防長会剣道大会を当市で開催
54年11月　救急医療情報通信装置を県北地区用として消防局に設置（長崎県）
55年１月　救急医療情報通信装置運用開始
55年２月　屈折はしご付消防ポンプ自動車を東署へ新規配置
55年３月　中央消防署神島出張所庁舎増築（１６．５２㎡）
55年４月　消防職員８名採用
55年５月　東消防署庁舎増築（１８０．３２㎡）
55年５月　西消防署庁舎増築（１５１．８０㎡）
55年10月　予防課及び警防課内の事務を合理化、職員２名を中央消防署へ配転、消防隊の補強を図る
55年10月　中央消防署の３出張所（春日、神島、日宇）に出張所長を置き、消防体制の充実強化を図る
56年１月　屈折はしご付消防ポンプ自動車を中央消防署へ更新配置
56年１月　宇久町消防吏員待機宿舎完成（１棟４戸　単身用）
56年２月　優良消防団として日本消防協会から表彰を受ける（佐世保市消防団）
56年２月　優良団体として日本消防協会から表彰を受ける（大塔住宅婦人防火クラブ）
56年３月　日本消防協会長から表彰旗授与（佐世保市消防団）
56年３月　緊急情報現示システム装置運用開始
56年３月　消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（相浦、大宮、針尾）
56年３月　日本損害保険協会から救急車の寄贈を受ける

昭和56年４月　消防職員定数条例改正、４名を広域要員として増員し、条例定数３１６名となる
（東彼・波佐見・佐々・祝橋出張所へ各１名配置）
56年４月　消防職員１０名採用
56年９月　消防庁通達（消防予第１１１号）に基づき、旅館・ホテル等宿泊施設をはじめとする特定防火対象物にかかる表示・公表制度を発足する
56年10月　日本消防協会から軽可搬消防ポンプ２台の寄贈を受け、東浜町及び高島町婦人防火クラブに配置する
56年11月　第３回市民防火の集い開催（日本防火協会長笹川良一氏出席　佐世保市民会館）
57年３月　小型動力ポンプ付水そう車（５ｔ）を中央消防署へ更新配置
57年３月　消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（日野、金比良、指方）
57年３月　小値賀町消防吏員待機宿舎完成（１棟４戸　単身用）
57年４月　市政施行８０周年
57年４月　消防職員２３名採用
57年４月　警防課機械係事務を合理化（消防機器修理部門の外注化）し、職員２名を同課通信係へ配転して補強を図る
57年７月　７．２３長崎（市）大水害に対し、２６日から３１日まで２班に分け職員６名及び水そう車（５ｔ）を応援派遣し、被災地での給水活動にあたる
57年７月　「救急の日」及び「救急医療週間」を制定
57年10月　消防職員定数条例改正、４名を広域要員として増員し、条例定数３２０名となる
（東彼・西彼・大崎・佐々出張所へ各１名配置）
57年10月　消防職員４名採用
57年10月　防火管理推進協議会発足（会員１０５事業所）
57年10月　第１回佐世保地区少年・幼年消防クラブ大会開催
（６５０名集う、労働福祉センター）
57年11月　通信指令室事務処理の効率化を期すため、テレビカメラを導入運用開始
57年11月　日本消防協会から軽可搬消防ポンプ２台の寄贈を受け、下の原町及び木原町婦人防火クラブに配置する
57年12月　照明電源車、中央消防署へ新規配置
57年12月　調査広報車、東消防署へ新規配置
58年３月　日本損害保険協会から救急車の寄贈を受け、中央消防署へ新規配置
58年３月　消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（相浦町、飯盛神社）
58年３月　原子力艦艇エンタープライズ等佐世保寄港に伴う阻止闘争に対し、安全対策のため消防特別警備・救急対策部設置
58年４月　昭和５７年７月２３日長崎大水害応援派遣に対し、長崎市長から感謝状を授与される
58年４月　総務課庶務人事係女子事務吏員１名を市長部局へ配転（条例定数１名減）し、警防課女子事務吏員１名（市長部局配転）を消防吏員に切替え、東消防署消防隊の補強を図る
58年４月　消防職員５名採用
58年８月　教養監察員制度を廃止し、総務課に教養監察担当補佐を置き、総務課の庶務人事係を総務教養係に改める
58年８月　消防職員定数条例改正、増員５名（広域要員）、条例定数３２４名となる
（西彼・大崎・佐々・宇久・小値賀出張所へ各１名配置）

昭和58年８月　消防職員６名採用
58年９月　調査広報車を西消防署へ新規配置
58年９月　日本消防協会から軽可搬消防ポンプ２台の寄贈を受け、黒島町及び江上町大島婦人防火クラブに配置する
58年10月　原子力艦艇カールビンソン等佐世保寄港に伴う阻止闘争に対し、安全対策のため消防特別警備、救急対策部設置
58年11月　全国離島振興協議会から小型動力ポンプの寄贈を受け、消防団西部７分団へ配置する
59年３月　消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（柚木）
59年３月　財団法人長崎県救急医療財団から救急教材（人体模型）の寄贈を受け、中央消防署及び東消防署へ配置する
59年４月　市職員の職種変更試験により一般職から消防職へ転任４名
59年５月　第３７回長崎県消防団大会を本市で開催（体育文化館）
59年９月　日本消防協会及び自治総合センターから軽可搬消防ポンプ２台の寄贈を受け、浅子町及び針尾西町鯛の浦婦人防火クラブに配置する
59年10月　全国離島振興協議会から小型動力ポンプの寄贈を受け、消防団西部８分団に配置する
60年３月　消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（高島町、船越町）
60年３月　化学消防車、中央消防署へ更新配置（昭和５９年度電源立地促進対策交付金事業）
60年４月　消防職員８名採用
60年６月　長崎県防災行政無線端末機設置、ファクシミリ装置運用開始
60年９月　（財）日本消防協会から軽可搬消防ポンプ２台の寄贈を受け、宮津町及び柚木町追分婦人防火クラブに配置
60年９月　消防職員６名採用
60年９月　第１８回長崎県消防ポンプ操法大会優勝（佐世保市消防団西部第２分団）
60年10月　全国消防長会九州支部予防行政代表者会議を市内シティホテルにて開催
60年10月　中央消防署日宇出張所が新規に救急業務を開始する（救急車購入、２Ｂ型）
60年11月　米海軍佐世保基地司令官との消防相互応援協定を全面的見直し、新協定締結
60年12月　消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（浅子）
61年２月　自治省消防庁の国際消防救助隊編入に伴い、参加を決定する
61年２月　優良婦人消防隊として日本消防協会から表彰旗を受ける（下の原婦人消防隊）
61年３月　消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（俵ヶ浦）
61年４月　消防職員定数条例改正、減員５名、条例定数３１９名となる
61年４月　消防職員９名採用
61年４月　国際消防救助隊発足（隊長以下２４名）自治省消防庁より隊旗を受ける
61年８月　戦艦ニュージャージー号佐世保寄港に伴う阻止闘争に対し、安全対策のため消防特別警備、救急対策部設置
61年８月　佐世保卸団地協同組合から救急自動車（２Ｂ型）の寄贈を受け、東消防署へ配置
61年９月　第１回自衛消防操法大会開催（千尽町消防訓練場）
61年10月　第１０回全国消防団ポンプ操法大会準優勝（佐世保市消防団西部第２分団）
61年10月　市民防火のつどい開催（佐世保市民会館）
62年２月　第１３回旧軍港市国有財産処理審議会において消防庁舎建設用地の払下げ決定（４，８９１．８２㎡）

昭和62年３月　消防庁舎建設用地払下げ決定により大蔵省と契約調印
62年３月　消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（下本山、小川内）
62年４月　消防職員９名採用
62年４月　中央消防署の直轄地区隊に専任救助隊（第１小隊）を設置
62年８月　日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ車の寄贈を受け、中央消防署へ配置する
62年９月　第１９回長崎県下消防団ポンプ操法大会において東部第９分団優勝（自動車の部）
62年10月　消防職員３名採用
62年11月　第２回長崎県下婦人防火クラブ交流会を当市で開催
（市民文化ホールに２００名集う）
63年３月　自治体消防発足４０周年記念式典（体育文化館６００名参加）
63年３月　消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（黒島）
63年３月　日本損害保険協会から救急車（２Ｂ型）の寄贈を受け、東消防署西彼出張所へ配置
63年３月　新消防庁舎起工式（平瀬町）
63年４月　消防職員定数条例改正、減員１名、条例定数３１８名となる
63年４月　消防職員８名採用
63年９月　第３回自衛消防操法大会開催（千尽町消防訓練場）
63年10月　消防職員１名採用
平成元年３月　佐世保市新消防庁舎新築竣工（３月１５日）
・鉄筋コンクリート造３階建（一部４階）
・敷地面積４，８９１．８２㎡
・建築面積２，７７０．８６㎡
・延 面 積７，７９５．９７㎡
・総事業費１，６７４，４５６千円
元年３月　佐世保市新消防庁舎落成式（３月２５日）
元年４月　佐世保市新消防庁舎開庁　所在地　佐世保市平瀬町９番地２
消防緊急情報システム（２ヶ年事業）を導入し通信業務の迅速、確実かつ合理的で実効ある業務運用を図る
元年４月　消防職員４名採用
元年９月　第４回自衛消防操法大会開催（千尽町消防訓練場）
元年10月　消防職員定数条例改正、減員１名、条例定数３１７名となる
元年10月　消防職員１名採用
元年10月　緊急通報システム（老人福祉）を通信指令室に設置し、業務運用を開始
元年11月　第１５回九州地区消防駅伝大会を、川下町佐世保市総合グラウンドにて開催する
（参加消防本部数４７本部）
元年11月　西九州自動車道（武雄佐世保道路）開通に伴い、杵藤地区広域市町村圏組合と消防に関する相互応援協定締結
２年１月　長崎自動車道全線開通に伴い、多久市、杵藤地区広域市町村圏組合及び県央地域広域市町村圏組合と高速自動車道における消防相互応援協定締結
２年３月　現場指揮の充実強化を図るため、中央消防署に無線指揮車配備
２年３月　救助工作車（Ⅱ型）を中央消防署へ更新配置
２年３月　救助隊設立に伴い、東消防署へ救助工作車を配備
２年４月　消防職員２名採用

平成２年４月　東消防署の直轄地区隊に専任救助隊（第１小隊）を設置し、増員により消防隊の充実を図る
２年８月　消防職員定数条例改正、減員２名、条例定数３１５名となる
３年２月　日本消防協会長から特別表彰「まとい」を受章（佐世保市消防団）
３年３月　消防無線（基地・固定局）設備の更新及び全国波基地局、烏帽子基地局の増設を図る
３年４月　消防職員４名採用
３年６月　６月３日に発生した雲仙普賢岳噴火（火砕流）災害に職員を派遣
３年11月　梯子付消防ポンプ自動車（４０メートル級）を、中央消防署へ更新配置
４年３月　中央消防署干尽出張所落成
４年３月　安田生命相互保険会社から救急車の寄贈を受ける
４年４月　消防職員定数条例改正、ハウステンボスが開業（３月２５日）することに伴い東消防署救急隊を増強するため６名を増員、条例定数３２１名となる
４年４月　消防職員９名採用
４年４月　中央消防署干尽出張所を開庁（佐世保市稲荷町２番５８号）、中央消防署神島出張所を廃止
４年４月　消防局機構改革
消防訓練所を設置し、総務教養係は総務係に改め、通信指令第一係及び通信第二係をそれぞれ通信指令室第一係及び通信指令室第二係に改め、通信指令室長を設置した。また、各課署に主査を配置し、東消防署及び西消防署の消防隊長（署長補佐）を２名体制とした
４年10月　第２４回九州地区消防剣道大会を当市で開催
（１０月１６日　佐世保市体育文化館）
５年２月　消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（日宇出張所）
５年３月　中央消防署春日出張所新築落成（佐世保市春日町３７番２号）
５年３月　消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（春日出張所）
５年３月　長崎オランダ村（ハウステンボス）から救急車の寄贈を受け、東消防署へ配置する
５年４月　消防職員３名採用
５年６月　広域消防発足２０周年記念式典（６月６日　コミュニティーセンターホール）
５年10月　消防職員定数条例改正、９名増員、条例定数３３０名となる
５年10月　完全週休２日制実施（１０月１日　隔日勤務者８週１６休制）
５年10月　消防職員３名採用
５年11月　女性消防団員１０名採用（定数２０名）
６年２月　佐世保中央ライオンズクラブから救急車の寄贈を受け、中央消防署へ配置する
６年３月　東消防署波佐見出張所落成（東彼杵郡波佐見町宿郷３３８番地３）
６年３月　消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（西署本署）
６年３月　化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を中央消防署へ新規配置する
６年４月　消防職員１６名採用
６年８月　未曾有の大渇水に見舞われる
～７年４月　（８月１日～翌年４月２５日、南部２６９日、北部２３３日）
６年10月　消防出張所の受付勤務廃止
７年１月　１月１７日発生した阪神大震災に、消防庁からの災害救助応援要請に基づき神戸市へ救助隊員６名派遣（１月２０日～２５日）

平成７年２月　佐世保市消防音楽隊創設４０周年記念“さわやかふれあいコンサート”
（２月２５日　佐世保市民会館）
７年４月　消防職員５名採用
７年４月　佐世保市消防団の分団名称を方面隊毎の連番呼称から、３０ケ分団の一連呼称へ改めた
７年10月　緊急消防援助隊に登録
８年３月　高規格救急車購入
８年４月　高規格救急車の運用を開始する（中央消防署）
８年４月　消防職員２名採用
８年４月　消防職員応急手当普及啓発活動開始
８年５月　機構改革に伴い、指令課の新設を図る
８年８月　日本消防協会から軽可搬消防ポンプ（Ｄ－Ⅰ級）の寄贈を受ける
（消防団本部へ配置）
８年９月　佐世保市消防音楽隊“ファミリーコンサート”
（９月２８日　佐世保市民文化ホール）
８年10月　第６回九州地区国際消防救助隊合同訓練を当市で開催
８年10月　全国消防長会九州支部秋季役員会を市内ハウステンボスで開催
８年10月　第１２回全国婦人消防操法大会において、当市婦人消防隊が優良賞受賞
８年11月　日本損害保険協会から小型動力ポンプ（Ｂ－３級）の寄贈を受ける
（第２９分団へ配置）
９年３月　消防吏員待機宿舎新築（宇久町、小値賀町）各３棟
９年４月　消防職員４名採用
９年７月　当市において第２６回九州地区消防救助大会を開催する
（陸上自衛隊相浦駐屯地　総合グラウンドプール）
９年10月　消防職員１名採用
９年12月　第２３回九州地区消防駅伝大会（大濠公園開催）当局初優勝
10年２月　自治体消防５０周年記念式典（２月２６日　佐世保市民文化ホール）
10年２月　高規格救急車購入
10年３月　高規格救急車の運用を開始する（東消防署）
10年３月　東消防署大崎出張所落成（西彼杵郡大島町３３８４番１１）
10年４月　消防職員２名採用
10年６月　第５１回長崎県消防団大会を本市で開催（佐世保市民会館）
10年10月　消防職員１名採用
10年12月　第２４回九州地区消防駅伝大会（諫早市開催）当局準優勝
11年３月　東消防署東彼出張所落成（東彼杵郡東彼杵町大音琴郷１８７番地１）
11年４月　消防職員１名採用
11年４月　佐世保市財務会計システム運用開始
11年４月　音声による緊急通報が困難な方々に対応するためＦＡＸ119を導入
11年８月　消防職員２名採用
11年９月　９月２１日に発生した台湾地震へ国際消防救助隊として職員２名を派遣
12年３月　高規格救急車の運用を開始する（西消防署）
12年４月　西消防署へ高規格救急車を導入するにあたり、消防職員定数条例を改正して６名を増員
財務会計システム運用開始に伴い、市長部局からの出向職員を１名減員、
条例定数３３５名

平成12年４月　消防職員５名採用
12年４月　佐賀地区広域市町村圏組合発足に伴い、同組合、杵藤地区広域市町村圏組合及び県央地域広域市町村圏組合と高速自動車道における消防相互応援協定を再締結
12年６月　大島大橋の開通に伴い、西彼町、西海町、大島町、崎戸町並びに佐世保市間において消防相互応援協定を再締結
12年10月　平成１２年度九州地区消防長研修会並びに長崎県消防長会秋季総会をハウステンボスで開催
13年４月　消防職員５名採用（佐世保市初の女性消防吏員１名を含む）
14年２月　中央消防署に化学消防ポンプ自動車を更新配置
14年３月　東消防署に梯子付消防ポンプ自動車（３０ｍ級）を更新配置
14年４月　佐世保市制施行１００周年
14年４月　消防職員４名採用
14年10月　九州地区消防音楽隊フェスティバル開催、参加消防本部１１消防音楽隊（三ヶ町、四ヶ町アーケード、アルカスＳＡＳＥＢＯ）
14年11月　全国豊かな海づくり大会警備本部設置
15年３月　ＩＳＯ　１４００１認証取得
15年３月　高規格救急自動車購入
15年４月　高規格救急自動車の運用を開始する（西消防署佐々出張所）
15年４月　消防職員１名を採用
15年４月　東消防署西彼出張所落成（西彼杵郡西彼町小迎郷３０９８番地３）
15年７月　平成１５年度全国高等学校総合体育大会　長崎ゆめ総体開催
15年８月　本庁機構改革により、総務部総務課防災対策係の分掌事務が消防局に移管され消防局の組織の中に新たに防災対策課が新設される（消防局副理事兼防災対策課長１名、副主幹１名、課員１名による３名体制）
16年４月　佐世保市職員定数条例改正、機構改革により６名を増員し、条例定数３４１名となる
16年４月　消防職員４名採用
16年４月　消防局機構改革により、警防課に救急救助係を新設し、係長１名、係員１名の２名を配置する
16年４月　防災対策課に１名を増員し、４名体制とする（課長、課長補佐、課員２名）
16年４月　最新の情報通信技術を駆使した通信指令システムを導入、迅速で確実な消防防災活動の展開を図る
16年10月　音声による緊急通報が困難な方々に対応するためメール119を導入
16年11月　西海国立公園指定５０周年記念プレイベント佐世保市消防音楽隊創設５０周年記念演奏会「さいかい５０」をアルカスＳＡＳＥＢＯ大ホールにて開催（松浦地区消防組合消防音楽隊、長崎県立佐世保東翔高等学校吹奏楽部参加協力）
17年３月　西消防署に水路管付３０ｍ級はしご車を配備
17年３月　東消防署東彼出張所に災害対応高規格救急車を配備
17年４月　佐世保市職員定数条例改正により１３名を増員し、条例定数３５４名となる（防災対策課３名増員、西海市事務受託により１０名増員）
17年４月　消防職員１５名採用（西海市の消防事務受託に伴う１０名増員分を含む）
17年４月　消防局に防災・国民保護法を担当する理事１名及び防災対策課に担当職員２名を増員し、７名体制とする（理事、課長、主幹、副主幹、課員３名）

平成17年４月　吉井町、世知原町が佐世保市に編入合併し、西彼北部５町（西彼町、西海町、大島町、崎戸町、大瀬戸町）が合併した西海市と事務受託したことにより、１市７町の消防事務受託となる
ただし、大瀬戸町については、１７年１０月から事務受託

17年10月　大瀬戸出張所新築開庁（西海市大瀬戸町瀬戸樫浦郷１６６２番地１）
職員１０名を配置し、西海市全土の消防事務受託を開始する

18年３月　中央消防署に高規格救急車、東消防署波佐見出張所に救急車、西消防署佐々出張所に水槽付消防ポンプ自動車を更新配備

18年３月　北松浦郡宇久町、小佐々町が佐世保市へ編入合併し、１市５町の消防事務委託となる

18年４月　消防職員６名採用

19年３月　東消防署西彼出張所に高規格救急車、西消防署に消防ポンプ搭載型救助工作車を新規配備、西消防署祝橋出張所に救急車を更新配備
日本消防協会から団本部指揮車の寄贈を受ける

19年４月　消防職員７名採用

19年５月　第４８回長崎県総合防災訓練を本市で開催（陸上自衛隊相浦駐屯地）

19年６月　第６０回長崎県消防団大会を本市で開催　（アルカスＳＡＳＥＢＯ）

20年３月　東消防署西彼出張所に水槽付消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）、東消防署大崎出張所に消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）、西消防署に大型化学消防ポンプ自動車、西消防署宇久出張所に消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備

20年４月　佐世保市職員定数条例改正、条例定数３５３名となる（防災対策課１名減員）

20年４月　消防職員９名採用

20年４月　住宅用火災警報器普及啓発を行うため佐世保市消防音楽隊の演奏会「セーフティコンサート」を市民会館で開催

20年11月　中央消防署に指揮指令車、水槽付消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）
東消防署に高規格救急を自動車更新配備

20年11月　平成２０年度緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練を本市で開催(陸上自衛隊相浦駐屯地)

20年11月　第１２回九州地区国際消防救助隊合同訓練を本市及び東彼杵郡川棚町で開催

20年12月　西消防署小値賀出張所に消防ポンプ車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備

21年４月　消防職員９名採用

21年12月　東消防署に消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備

22年１月　中央消防署春日出張所に高規格救急自動車、東消防署大瀬戸出張所に救急車を更新配備

22年２月　消防局予防課に災害調査広報車を更新配備、消防局警防課に人員搬送車（中型バス　日野メルファ）を更新配備

22年３月　消防職員５名採用

22年３月　江迎町、鹿町町が佐世保市に編入合併、同時に西消防署へ江迎・鹿町出張所及び鹿町分所を編入し、松浦地区消防組合消防本部の職員９名を佐世保市消防局職員として採用（江迎・鹿町出張所要員）

22年４月　消防職員１６名採用（江迎・鹿町出張所要員としての増員１１名を含む）
佐世保市職員定数条例改正、条例定数３７３名となる

22年４月　長崎県防災航空隊の常駐化に伴い隊員１名を派遣

平成22年12月　中央消防署に大規模災害対応（高度救助資機材搭載）の救助工作車Ⅲ型を配備
23年３月　西消防署本署に高規格救急車を更新配備、東消防署大崎出張所に救急車を更新配備
23年３月　３月１１日に発生した東日本大震災へ緊急消防援助隊３隊（救助部隊、消火部隊、後方支援部隊）指揮隊長以下１１名を派遣（岩手県久慈市、野田村）
23年３月　被災地支援のため、本市においては救援物資の受付を３月２１日から開始し、物資を広田町ＪＡながさき西海倉庫へ集積。当局は集積作業から搬出作業を一括して担当した
23年３月　緊急消防援助隊の支援隊車両として消防庁より災害支援車Ⅰ型を当局に配備
23年４月　消防職員１７名採用
23年７月　消防職員１名採用
24年２月　中央消防署日宇出張所に高規格救急車を更新配備、西消防署江迎・鹿町出張所に救急車を更新配備
24年３月　中央消防署に小型動力ポンプ付水槽車を更新配備、東消防署波佐見出張所、西消防署祝橋出張所に消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備
24年４月　佐世保市消防団１団９中隊６０分団制を１団６中隊６０分団制へ再編
24年４月　消防職員２２名採用
24年８月　組織・機構改革により市長部局に防災危機管理局を新設（職員出向６名）
24年９月　日本損害保険協会から小型動力ポンプ付軽消防自動車の寄贈を受ける（第２９分団へ配置）
25年２月　中央消防署干尽出張所に高規格救急車を更新配備、西消防署佐々出張所に高規格救急車を更新配備
25年３月　中央消防署に消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備
25年４月　佐世保市職員定数条例改正、条例定数３６８名となる（防災危機管理局職員６名減、消防団係１名増）
25年４月　消防職員１３名採用
25年４月　消防団招集用の消防サイレン無線遠隔制御装置（36箇所）を廃止し、佐世保市防災行政無線へ移行
26年１月　消防職員１名採用
26年２月　東消防署東彼出張所に高規格救急車を更新配備、西消防署宇久出張所に救急車を更新配備
26年３月　中央消防署干尽出張所に泡原液搬送車を更新配備、西消防署に消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備
26年３月　消防職員１名採用
26年４月　組織改編　予防課に広報係を新設し、指導係を調査指導係へ、危険物係を保安係へ名称変更。
26年４月　佐世保市消防団中隊再編完了　条例定数１，９３２名から１，９２０名へ
26年４月　消防職員８名採用
26年８月　消防職員１名採用
26年10月　長崎がんばらんば国体（１０月１２日～２２日）
長崎がんばらんば大会（１１月１日～３日）
27年１月　西消防署小値賀出張所に救急車を更新配備
27年２月　中央消防署干尽出張所に化学消防ポンプ車を更新配備
27年４月　消防職員１５名採用
27年10月　第２２回全国女性消防操法大会において、当市女性消防隊が優秀賞受賞

平成28年３月　東消防署に救助工作車Ⅱ型及び水槽付消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備、東消防署波佐見出張所に救急車を更新配備
28年３月　佐世保市東消防署庁舎落成（佐世保市広田一丁目１５番２０号）
28年３月　消防救急無線をアナログ式からデジタル式へ移行
28年４月　消防職員２３名採用（６名を増員し、実員３７４名となる）
28年４月　佐世保市の中核市移行に伴い、中央消防署に高度救助隊を発隊
28年４月　４月１４日に発生した熊本地震へ緊急消防援助隊４隊（救助部隊、消火部隊、救急部隊、後方支援部隊)、指揮隊長以下延べ５１名（第１～第５陣）を派遣
28年10月　ねんりんピック長崎２０１６大会（１０月１５日～１８日）
29年２月　消防職員１名採用
29年３月　中央消防署日宇出張所に消防ポンプ自動車(消火泡圧縮吐出装置付)を更新配備
中央消防署、東消防署西彼出張所、西消防署江迎・鹿町出張所に高規格救急車を更新配備
29年４月　消防職員１４名採用
組織改編（指揮隊、第２救急運用）
29年５月　消防職員３名採用
29年５月　外国人居住者や観光客からの緊急通報に対応するため多言語通訳を開始（5言語）
29年７月　７月５日から発生した九州北部豪雨により緊急消防援助隊４隊（救助部隊、消火部隊、救急部隊、後方支援部隊）、指揮隊長以下延べ８５名（第１～第７陣）を派遣
29年８月　消防署本署の夜間受付を廃止
29年12月　中央消防署に３８ｍ級はしご車（水路管付）を更新配備
30年２月　西消防署祝橋出張所に高規格救急車を更新配備
東消防署大瀬戸出張所に消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備
30年４月　消防職員１６名採用
30年５月　消防職員２名採用
30年６月　消防職員２名採用
30年７月　６月２８日から発生した平成３０年７月豪雨で長崎県初となる大雨特別警報が発表され、相浦地区と早岐地区を対象に避難指示が発令
30年10月　市内消防出張所の平準化により西消防署祝橋出張所、江迎・鹿町出張所人員が１６名体制となる（鹿町分所を廃止）
31年１月　東消防署、東消防署大瀬戸出張所に高規格救急車を更新配備
31年２月　中央消防署春日出張所に消防ポンプ車(消火泡圧縮吐出装置付)を更新配備
東消防署大崎出張所に１３ｍ塔体付消防ポンプ車を更新配備
31年４月　佐世保市職員定数条例改正（指揮隊の本格運用）、条例定数３７０名となる
消防職員１１名採用
31年４月　第７３回全国消防長会九州支部総会・春季役員会を佐世保市で開催（ホテルオークラ）
令和元年５月　消防職員３名採用
元年５月　本市消防団の将来を見据え、消防団の充実強化を図るとともに、効率的で効果的な部隊運用を実現するため、消防団基本計画を策定する。
元年７月　消防職員２名採用
元年８月　前線に伴う大雨により大雨特別警報が発表され、江迎地区に避難指示が発令
２年２月　中央消防署春日出張所、東消防署大崎出張所に高規格救急車を更新配備
準天頂衛星システム「みちびき」を活用した高精度の車両位置情報取得及び災害情報を消防車両で受信できる新通信指令システムを更新整備

令和２年３月　西消防署佐々出張所移転新築（北松浦郡佐々町小浦免41番地17）
２年３月　防衛補助事業を活用し、消防隊員の安全を図るため総務省消防庁が示す「消防隊員用個人装備に係るガイドライン」に適合した防火服一式を更新整備
２年４月　消防職員１１名採用
２年４月　佐世保市消防団「女性機動分団」が発足し、１団６中隊６１分団となる
２年４月　音声による緊急通報が困難な方々に対応するためＮＥＴ119を導入
２年５月　消防職員３名採用
２年７月　６月下旬から続いた豪雨により佐世保市小川内町で大規模地滑りが発生し近隣地区に避難指示が発令
２年７月　７月４日から発生した令和２年７月豪雨により緊急消防援助隊４隊（救助部隊、消火部隊、救急部隊、後方支援部隊）、指揮隊長以下延べ３６名（第１～第２陣）派遣
２年７月　消防職員１名採用
２年８月　緊急消防援助隊の活動車両として消防庁より津波・大規模風水害対策車を配備
２年12月　西消防署佐々出張所落成（北松浦郡佐々町小浦免４１番地１７）
３年２月　中央消防署、西消防署に高規格救急車を更新配備
３年４月　消防職員１０名採用
３年５月　消防職員１名採用
３年７月　消防職員１名採用
３年８月　佐世保市消防局総合訓練場の運用を開始
３年10月　西消防署江迎・鹿町出張所落成（北松浦郡鹿町町深江潟９６番地）
３年11月　災害用ドローン１機を配備
４年２月　中央消防署日宇出張所、西消防署佐々出張所に高規格救急車を更新配備
４年３月　消防局公式ＹｏｕＴｕｂｅチャンネルを開設
４年４月　消防職員１２名採用
４年５月　消防職員３名採用
４年８月　消防団基本計画に定める、格納庫の適正配置化を推進するため、第１２分団（潮見町）を第１１分団（大宮町）へ統合再編し、本団格納庫を干尽町へ、分駐所格納庫を十郎新町へ新たに建設して、団員再配置を図る（１団６中隊６０分団となる）
４年11月　メール119とＮＥＴ119を１本化し、メール119を廃止
４年12月　災害用ドローン２機を配備（３消防署へ配備完了）
５年２月　中央消防署干尽出張所、西消防署宇久出張所に高規格救急車を更新配備
５年３月　東消防署に調査広報車、東消防署東彼出張所に水槽付消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備
５年４月　消防職員８名採用
５年５月　消防職員６名採用
５年５月　婦人防火クラブから女性防火防災クラブへの名称変更
５年９月　外国人居住者や観光客からの緊急通報に対応する多言語通訳を拡充（32言語）
５年10月　救急関連業務への対応強化のため救急救助係を１名増員し３名配置とする（中央署庶務係１名減）
５年12月　西消防署に調査広報車を更新配備
６年３月　東消防署東彼出張所、西消防署小値賀出張所に高規格救急車を更新配備
６年４月　消防職員１２名採用
６年４月　地方公務員法の改正に伴う定年延長制度により、役職定年制度導入
これに伴い総務課総務係を１名増員し４名配置とする（予防課保安係１名減）

令和６年５月　第３９回全国消防長会警防防災委員会を佐世保市で開催（ホテルフラッグス）
６年７月　西消防署江迎・鹿町出張所に水槽付ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新整備
６年８月　長崎県において、救急相談・病院問い合わせダイヤル＃７１１９（救急安心センター事業）の運用が開始され、従来の病院問い合わせ番号０９５６－２３－８１９９が廃止された。
６年９月　消防局警防課に警防連絡車を更新配備
６年10月　「佐世保市消防団の定員、任免、給与、服務等に関する条例」の一部改正（10月1日施行）により消防団員定数を1,920人から1,609人とした。
中央消防署指揮隊に調査広報車を更新配備
消防局公式Instagramを開設
６年12月　消防局警防課に後方支援車を配備
７年１月　消防職員２名採用
７年２月　東消防署西彼出張所、中央消防署本署に高規格救急車を更新配備
７年４月　組織改編　消防訓練所、総務課消防団係及び警防課機械係の業務を集約し、企画管理課を創設。同課に「消防団係」及び「企画施設係」を置く。指令課の係を二係制から一係制へ変更
７年４月　消防職員１０名採用
７年５月　消防職員１名採用
７年７月　消防職員１名採用

過去の主な災害記録

昭和22年７月　新地百貨店（島瀬町）に大火発生、44戸を焼失、損害額約 850万円
23年９月　豪雨による水害で家屋の倒壊、浸水約9,000 戸、死者行方不明者70余名
25年４月　常盤町商店街の大火、焼損延面積1,471 ㎡、損害額 2,700万円
26年３月　商和マーケット火災（上京町）、焼損延面積 922㎡、損害額 2,800万円
28年10月　潮見町の大火、り災49棟 197人、損害額 4,300万円、延面積 583坪
30年３月　紋珠岳炭鉱社宅火災り災13棟 646人、延面積 5,950㎡、損害額 2,700万円
30年４月　佐世保地方空前の豪雨で被害甚大、佐世保炭鉱のボタ山崩壊により炭住６戸住宅11棟埋没、死者73名
32年７月　豪雨襲来松瀬岡免の山崩れにより死者５名
33年７月　玉屋デパート火災損害額 6,800万円
35年４月　下京町新戸尾市場街の大火、全半焼９棟12世帯、延面積 1,815㎡、死者４名損害額 2,300万円
35年６月　大宮町に崖崩れ発生、全壊４棟、被災４世帯、死者４名
36年３月　本島町レストラン「パランボ」から出火、９棟10世帯を全半焼、損害額約2,820万円、焼損面積 822㎡
42年７月　佐世保市を襲った集中豪雨は１日の降水量 232.5ミリに達し、死者29名、負傷者270名、被害総額約74億３千万円におよぶ未曾有の被害をもたらし災害救助法の適用を受けた
44年８月　本島町アーケード街の大火「青木玩具店」から出火、全半焼８棟３世帯、延面積約3,327㎡、損害額約17,500万円
50年７月　７月20日山県町３番18号佐世保興業株式会社千日資源倉庫から出火、千日劇場など５棟全半焼、焼損面積 2,392㎡、損害額54,765千円
51年７月　佐世保港内においてベルアベド号船舶火災発生（損害見積額約650,000千円）
52年２月　佐世保市立日宇中学校火災、全焼６棟、部分焼１棟、焼損面積 3,759㎡、損害額58,118千円
52年10月　北松浦郡宇久町宇久小中学校火災、焼損面積 1,804㎡、損害額30,466千円
（小学校全焼４棟延838㎡、損害額 9,926千円）
（中学校全焼４棟延966㎡、損害額20,540千円）
54年２月　中村三男ビル火災（浜田町）焼損面積 1,085㎡、損害額83,084千円、死者２名
55年７月～８月　豪雨による地すべりで牧の地地区住家４棟、非住家３棟、４世帯22人被災
56年１月　上京町建物火災、全焼３棟、半焼２棟、部分焼７棟、焼損面積 1,858㎡、損害額 101,886千円
56年１月　米海軍佐世保燃料支廠横瀬貯油所から施設の老朽化による流失油事故（軽油 127,000ガロン）が発生、佐世保湾汚染される

昭和56年７月　白岳町 474建物火災、全焼19棟、部分焼４棟、焼損面積 2,166㎡、損害額54,755千円
56年10月　上京町商和百貨街建物火災、全焼２棟、焼損面積 865㎡、損害額75,889千円
56年11月　塩浜町飲食店街火災、全焼３棟、半焼１棟、焼損面積 1,468㎡、損害額76,276千円
57年３月　佐世保重工業構内蛇島岸壁船舶火災（インド船籍バラウニ号45,752ｔ）死者10名、傷者２名、損害額60,655千円
60年１月　高天町飲食店従業員寮火災、全焼１棟、焼損面積 208㎡、死傷者５名（死者４名、傷者１名）
60年３月　佐世保市立相浦中学校火災３月14日と３月18日連続発生、管理教室棟半焼、損害額39,207千円、木工、金工室全焼、損害額36,888千円
61年６月　小舟町上小舟地区地すべり始まる（対象面積52ha、関係家屋31戸）
62年８月　台風12号当市に上陸（８月30日）、最大瞬間風速 37.5 メートル、降雨量69ミリメートル、負傷者（軽傷５名）被害総額28億1,827万円に達した
63年１月　佐世保市立神町22佐世保重工業㈱火災、全焼２棟、部分焼２棟、焼損面積2,009㎡、損害額64,881千円
63年２月　上京町四ヶ町アーケード商店街火災、全焼２棟、部分焼１棟（５店舗が焼損）焼損面積 1,050㎡、損害額 273,804千円
63年９月　旧弓張観光ホテル火災、半焼１棟、焼損面積 2,470㎡、損害額45,074千円
63年12月　常盤町三ヶ町アーケード商店街火災、全焼３棟、半焼２棟、部分焼２棟（９店舗焼損）焼損面積 810㎡、損害額71,785千円
平成３年１月　早岐２丁目大念寺火災、全焼１棟、部分焼12棟、焼損面積 625㎡、損害額73,209千円
４年12月　須田尾町住宅火災、全焼１棟、部分焼３棟、焼損面積86㎡、死傷者５名（死者４名、傷者１名）
６年９月　木原町作業場火災、全焼３棟、部分焼２棟、焼損面積 879㎡、損害額 276,309千円
６年12月　祇園町住宅火災、全焼４棟、部分焼３棟、焼損面積 738㎡、死者４名、損害額18,794千円
７年５月　北松浦郡佐々町神田免工場火災、全焼１棟、半焼１棟、部分焼１棟、焼損面積 917㎡、損害額 190,697千円
７年７月　山県町飲食店街火災、全焼２棟、半焼１棟、部分焼２棟、焼損面積 698㎡、損害額 106,374千円
７年12月　山県町飲食店街火災、全焼２棟、部分焼２棟、焼損面積 252㎡、損害額23,087千円
８年４月　卸本町倉庫火災、全焼１棟、焼損面積 1,690㎡、損害額 183,085千円
９年７月　原分町地すべり災害（避難世帯・人員～51世帯・146名）
９年７月　白仁田町地すべり災害
11年２月　佐世保市平瀬町「在日米軍施設　アドミンビル」建物火災、半焼１棟、焼損面積420㎡、損害額不明

平成11年３月　早岐３丁目地すべり災害（避難世帯・人員～５世帯・10名）
12年６月　日野町地すべり災害
14年８月　東彼杵郡川棚町下組郷住宅火災、全焼１棟、ぼや３棟、死者４名、
焼損面積63㎡、損害額1,286千円
15年２月　東彼杵郡川棚町百津郷「長崎日本ハム株式会社」爆発火災、死者１名、
損害額１億43,592千円
18年10月　佐世保市前畑町「在日米軍施設　前畑弾薬庫」敷地内作業場火災、全焼１棟
焼損面積832㎡、損害額不明
19年６月　佐世保市光町「九州電力株式会社　相浦発電所」排煙脱硫装置火災、
負傷者１名、損害額474千円
24年３月　佐世保市下京町「戸尾市場」建物火災、全焼５棟、部分焼２棟、
焼損面積1,072㎡、損害額31,382千円
25年２月　佐世保市名切町住宅火災、全焼３棟、部分焼２棟、半焼１棟、
焼損床面積211㎡、損害額12,976千円
26年２月　東彼杵郡東彼杵町三根郷「株式会社　九州たまがわ」作業場火災、
半焼１棟、焼損面積1,790㎡、損害額219,997千円
26年９月　佐世保市上京町飲食店火災、全焼１棟、部分焼１棟、ぼや１棟、負傷者１名
焼損床面積236㎡、損害額23,846千円
26年12月　佐世保市木風町住宅火災、全焼３棟、ぼや１棟、死者１名、焼損床面積318㎡
損害額5,522千円
30年４月　佐世保市下京町飲食店火災、全焼１棟、部分焼２棟、焼損床面積313㎡、
損害額34,048千円
31年４月　佐世保市早苗町住宅火災、全焼３棟、部分焼１棟、焼損面積287㎡、
損害額35,737千円
令和2年12月　佐世保市東山町住宅火災、全焼１棟、部分焼１棟、ぼや３棟、死者１名、
負傷者２名、焼損床面積126㎡、損害額13,217千円
5年12月　佐世保市高天町共同住宅火災、部分焼１棟、ぼや１棟、死者１名、
負傷者２名、焼損床面積27㎡、損害額474千円
6年８月　佐世保市有福町住宅火災　全焼１棟、部分焼３棟、ぼや１棟、死者２名、
焼損床面積124㎡、損害額6,356千円

歴代消防長

区　分		氏　　名	就任年月日	退任年月日	在任期間	前　　職
官設消防署長	初代	米森　一二	昭和18年1月15日	昭和20年11月30日	１年11ヶ月	長崎県警察部
	２代	本田　経信	昭和20年12月1日	昭和21年5月31日	６ヶ月	〃
	３代	菊本　春夫	昭和21年6月1日	昭和21年12月8日	６ヶ月	〃
	４代	山口　高松	昭和21年12月9日	昭和22年11月5日	11ヶ月	〃
	５代	記伊　春次	昭和22年11月6日	昭和23年3月6日	11ヶ月	〃
自治体消防長	初代	藤野　英陽	昭和23年3月7日	昭和24年3月31日	１年１ヶ月	市助役兼務
	２代	記伊　春次	昭和24年4月1日	昭和26年12月2日	２年８ヶ月	市消防署長
	３代	吉村　美一	昭和26年12月3日	昭和36年3月31日	９年４ヶ月	昭和26年12月３日～ 昭和27年12月１日 市事業課長兼務
	４代	松瀬　　茂	昭和36年4月1日	昭和42年6月30日	６年３ヶ月	市消防本部 消防課長
	５代	田中　正美	昭和42年7月1日	昭和45年11月30日	３年５ヶ月	警察署長
	６代	池村　清市	昭和45年12月1日	昭和49年10月31日	３年11ヶ月	消防局次長
	７代	川内平次郎	昭和49年11月1日	昭和53年1月9日	３年２ヶ月	警察署長
	８代	池田　誠一	昭和53年1月10日	昭和53年4月2日	３ヶ月	市助役兼務
	９代	豊本　忠孝	昭和53年4月3日	昭和57年3月31日	４年	消防局次長
	10代	信永　　實	昭和57年4月1日	昭和59年3月31日	２年	消防局次長
	11代	池田　　環	昭和59年4月1日	昭和63年10月31日	４年７ヶ月	消防局次長
	12代	中村　章雄	昭和63年11月1日	平成4年3月31日	３年５ヶ月	消防局次長
	13代	栗林　正明	平成4年4月1日	平成6年3月31日	２年	消防局次長
	14代	野田　　猛	平成6年4月1日	平成6年9月30日	６ヶ月	市助役兼務
	15代	種岡日出明	平成6年10月1日	平成13年3月31日	６年６ヶ月	消防局次長
	16代	宮﨑　徹男	平成13年4月1日	平成14年3月31日	１年	消防局次長
	17代	山口　道徳	平成14年4月1日	平成17年6月2日	３年２ヶ月	消防局次長
	18代	井上　　惇	平成17年6月3日	平成19年3月31日	１年10ヶ月	消防局次長
	19代	丸山　英生	平成19年4月1日	平成21年3月31日	２年	消防局次長
	20代	松尾　和俊	平成21年4月1日	平成23年3月31日	２年	消防局次長
	21代	永田　洋二	平成23年4月1日	平成25年3月31日	２年	消防局次長
	22代	伊東　次雄	平成25年4月1日	平成27年3月31日	２年	消防局次長
	23代	田﨑　　東	平成27年4月1日	平成30年3月31日	３年	消防局次長
	24代	上野　克己	平成30年4月1日	平成31年3月31日	１年	消防局次長
	25代	西﨑　正明	平成31年4月1日	令和4年3月31日	３年	消防局次長
	26代	中尾　和章	令和4年4月1日	令和5年3月31日	１年	防災危機管理局長
	27代	坊上　　選	令和5年4月1日	令和6年3月31日	１年	消防局次長
	28代	合志　直喜	令和6年4月1日	在任中		消防局次長

総　　務

○　職員の定数及び実数
○　職員の年齢
○　職員の勤続年数
○　職員の居住状況
○　職員の免許・資格等取得状況
○　職員の任免状況
○　職員の表彰受賞状況
○　職員の教養研修等実施状況
○　救急救命士養成状況
○　階級別救急救命士数
○　公務災害発生状況
○　月別公務災害発生状況及び年次比較表
○　市一般会計予算と消防予算及び決算額比較表
○　市民１世帯及び１人当りの消防費の決算額比較表
○　広域圏一般会計予算と消防予算及び決算額比較表
○　広域圏１世帯及び１人当りの消防費の決算額比較表
○　予算の概況（歳出）

職員の定数及び実数

令和７年４月１日現在

所属＼職名		合計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員
定数		370									
現在数		**376 (15)**	**1**	**4**	**11**	**30**	**70 (2)**	**125 (3)**	**18 (1)**	**117 (9)**	
消防局	**小計**	**64 (4)**	**1**	**1**	**5**	**9**	**15 (1)**	**19 (1)**		**14 (2)**	
	局長	1	1								
	次長	1		1							
	総務課	21 (2)			1	2	3	2		13 (2)	
	企画管理課	8			1	1	2	4			
	警防課	7 (1)			1	1	2 (1)	3			
	指令課	17 (1)			1	4	5	6 (1)		1	
	予防課	9			1	1	3	4			
中央消防署	**小計**	**105 (5)**		**1**	**2**	**5**	**20 (1)**	**34 (2)**	**5**	**38 (2)**	
	本署	57 (3)		1	2	2	14 (1)	19 (2)		19	
	春日出張所	16				1	2	5	1	7	
	干尽出張所	16 (2)				1	1	6	2	6 (2)	
	日宇出張所	16				1	3	4	2	6	
東消防署	**小計**	**103 (4)**		**1**	**2**	**9**	**16**	**36**	**7 (1)**	**32 (3)**	
	本署	41 (3)		1	2	2	10	10		16 (3)	
	東彼出張所	16				2	2	6	1	5	
	波佐見出張所	10				1	1	3	2	3	
	西彼出張所	16 (1)				2		9	1 (1)	4	
	大崎出張所	10				1	2	3	2	2	
	大瀬戸出張所	10				1	1	5	1	2	
西消防署	**小計**	**104 (2)**		**1**	**2**	**7**	**19**	**36**	**6**	**33 (2)**	
	本署	39		1	2	2	8	11		15	
	祝橋出張所	15				1	1	7	1	5	
	宇久出張所	9				1	4	3		1	
	江迎・鹿町出張所	16				1	2	5	3	5	
	佐々出張所	16 (2)				1	2	5	2	6 (2)	
	小値賀出張所	9				1	2	5		1	
派遣	長崎県	1				1					
	長崎県消防学校	1					1				
	長崎県防災航空隊	1					1				

注１：（ ）は 女性
注２：総務課の消防士１２名は消防学校、消防士１名は救急救命士研修所に入校中
注３：消防吏員以外の職員はその他の職員に計上

職員の年齢

令和７年４月１日現在

消防職員年齢別表

階級／年齢	合計	消防吏員								その他の職員
		消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	
平均年齢	**38 (30)**	**59**	**57**	**55**	**51**	**43 (41)**	**37 (37)**	**59 (41)**	**25 (24)**	**52**
18 歳	4								4	
19 〃	8 (2)								8 (2)	
20 〃	5 (1)								5 (1)	
21 〃	11 (1)								11 (1)	
22 〃	6 (1)								6 (1)	
23 〃	8								8	
24 〃	14 (1)								14 (1)	
25 〃	10						1		9	
26 〃	18 (1)								18 (1)	
27 〃	14						3		11	
28 〃	8						3		5	
29 〃	15 (1)						10		5 (1)	
30 〃	7						3		4	
31 〃	5 (1)						4 (1)		1	
32 〃	16 (1)						14		2 (1)	
33 〃	10						9		1	
34 〃	14					2	11		1	
35 〃	16 (1)					7	9 (1)			
36 〃	11					4	7			
37 〃	14					7	6		1	
38 〃	11					3	6		2	
39 〃	12 (1)					6 (1)	6			
40 〃	4					3	1			
41 〃	12 (1)					7	3	1 (1)	1	
42 〃	6					4	2			
43 〃	8 (1)					6 (1)	2			
44 〃	8 (1)				3	2	3 (1)			
45 〃	8				4	4				
46 〃	1					1				
47 〃	5				1	2	2			
48 〃	5				1	2		1		1
49 〃	10				4	2	2	2		
50 〃	7				2	1	4			
51 〃	6			1	3		1			1
52 〃	7			1	2	1	3			
53 〃	9			2	2	1	4			
54 〃	4			2	2					
55 〃	4				3		1			
56 〃	10		1	3	2	2	1			1
57 〃	4		2			1	1			
58 〃	3			2			1			
59 〃	3	1	1					1		
60 〃	5				2	1	1	1		
61 〃	8					3	1	4		
62 〃	3							3		
63 〃	3							3		
64 〃	2							2		

＊（ ）うち女性職員

＊消防吏員以外の職員はその他の職員に計上

＊長崎県派遣職員も含め計上

職員の勤続年数

令和７年４月１日現在

消防職員勤続年数										
階級 / 勤続年数	合計	消防吏員								その他の職員
		消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	
平均勤続		**37**	**37**	**34**	**30**	**19 (23)**	**15 (11)**	**11 (20)**	**5 (4)**	**28**
１年未満	20 (1)					3	3	4	10 (1)	
１ 年	19 (3)								19 (3)	
２ 〃	14						1	3	10	
３ 〃	17 (1)						1	3	13 (1)	
４ 〃	13						1	2	10	
５ 〃	14						1		13	
６ 〃	13 (1)					1	2		10 (1)	
７ 〃	14 (1)						3		11 (1)	
８ 〃	12 (3)					1	3 (1)		8 (2)	
９ 〃	18 (1)						14 (1)		4	
10 〃	14						12		2	
11 〃	8					1	7			
12 〃	13					3	7		3	
13 〃	19					2	16		1	
14 〃	15					7	8			
15 〃	25					11	10	1	3	
16 〃	7					3	4			
17 〃	8 (1)					4	4 (1)			
18 〃	7					5	2			
19 〃	6					4	2			
20 〃	13 (1)				1	8	3	1 (1)		
21 〃	4 (1)				1	3 (1)				
22 〃	1				1					
23 〃	3				1	2				
24 〃	5 (1)				1	2 (1)	1			1
25 〃	7				5	2				
26 〃	2					1	1			
27 〃	3				2	1				
28 〃	4			1	2					1
29 〃	2				1		1			
30 〃	5			1	3		1			
31 〃	17			2	1	2	10	2		
32 〃	3			1		1	1			
33 〃	7			3	3					1
34 〃	4		1		1	1	1			
35 〃	2				2					
36 〃	3				2		1			
37 〃	6	1	1		2	1		1		
38 〃	5		1	1		2	1			
39 〃	2		1				1			
40 〃	4			2			1	1		
41 〃	3				2		1			
42 〃	1					1				

＊（ ）うち女性職員

＊消防吏員以外の職員はその他の職員に計上

＊長崎県派遣職員も含め計上

職員の居住状況

令和７年４月１日現在

市町区分	合計	消防吏員	その他の職員
佐世保市	308	306	2
西 海 市	8	8	
東彼杵町	2	2	
川 棚 町	4	4	
波佐見町	23	23	
小値賀町	10	10	
佐 々 町	16	15	1
管轄区域外	11	11	
合　計	382	379	3

＊ 長崎県派遣職員３名を含む
＊ その他の職員は、市長部局出向職員３名

職員の免許・資格等取得状況

令和７年４月１日現在

区分	免　許　・　資　格　名	取得者数
救急関係	救急救命士	100
	救急Ⅰ課程修了	0
	救急Ⅱ課程修了	3
	救急標準課程修了	227
	応急手当指導員	330
	気管挿管認定	83
	薬剤投与認定	90
	ブドウ糖投与認定	90
自動車関係	大型自動車免許	217
	中型自動車免許	115
	中型自動車免許（８ｔ限定）	12
	準中型自動車免許	5
	普通自動車免許	33
その他	陸上特殊無線技士	362
	第二種衛生管理者	16
	小型船舶操縦士	38
	小型移動式クレーン	83
	玉掛け技能講習	75
	予防技術資格者	92

＊ 長崎県派遣職員３名を含む

職員の任免状況

令和７年４月１日現在

区分＼階級	計	消防吏員								その他の職員
		消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	
採用	12						2		10	
暫定再任用、再任用	20				2	4	2	12		
昇任	26		1	1	5	11	8			
派遣	3				1	2				
休職	2					1			1	
出向	4				1					3
退職	8				3		1	4		

職員の表彰受賞状況

令和７年４月１日現在

区分＼階級		計	消防吏員								その他の職員
			消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	
受賞者総数			0	1	4	15	10	7	5	4	0
消防庁長官功労章		0									
消防庁長官永年勤続功労章		2		1	1						
全国消防長会３０年勤続賞		6			1	3		1	1		
全国消防協会優良消防職員表彰		1				1					
佐世保市長表彰	４０年　勤続賞	3			1				2		
	３５年　勤続賞	2				2					
	３０年　勤続賞	6			1	3		1	1		
	２５年　勤続賞	7				5	2				
	２０年　勤続賞	13				1	8	3	1		
	年度優良職員表彰	6						2		4	

職員の教養研修等実施状況

令和６年度

教養科目		受講者数（延人数）	実施回数	受講日数
消防大学校	幹部科	1	1	47
	救助科	1	1	52
	危険物科	1	1	34
長崎県消防学校	初任科（８２期）	9	1	176
	初級幹部科	3	1	12
	中級幹部科	2	1	3
	予防査察科	3	1	12
	救助科	3	1	29
	救急科	12	1	49
	女性消防職員課程	3	1	2
部局主催研修	新規採用職員実務教養研修	20	2	61
	新任機関員特別研修	17	3	1
	コンプライアンス研修	742	2	2
	ハラスメント・コミュニケーション研修	363	1	1
	消防大学校　女性活躍推進研修	30	1	1
	消防大学校　幹部科　復命研修	304	1	1
	消防大学校　救助科　復命研修	305	1	1
	消防大学校　危険物科　復命研修	307	1	1
	救急科修了者等研修	13	1	1
	救急実務研修	56	2	4
	予防実務研修（対面研修）	160	7	7
	予防実務研修（動画研修）	－	－	－
	救急救命士就業前部内研修	6	1	－
	救急救命士就業前病院研修	6	1	21
	ドクターヘリ症例検討会	96	5	1
	救急救命士再教育病院実習	42	1	3
	救急ワークステーション（佐世保市総合医療センター）	－	－	－
	救急救命士気管挿管病院実習	6	6	100
	救急救命士研修所新規養成研修	3	2	126
	屋外タンク実務担当者講習会（北九州市）	1	1	1
	危険物規制事務研修（動画研修）	－	－	－
	全国救急シンポジウム	1	1	2

教　　養　　科　　目		受講者数（延人数）	実施回数	受講日数
消防長会関連	消防実務講習会及び消防法令違反是正事例発表会（那覇市）	1	1	1
	九州支部　警防実務研修会（福岡市）	1	1	12
	九州支部　予防実務研修会（福岡市）	1	1	12
	九州支部　大規模災害対応実務研修会（福岡市）	1	1	5
	九州支部　消防音楽隊演奏技術研修会（久留米市）	2	1	2
	長崎県　警防事務研修会（長崎市）	4	1	1
	長崎県　調査員研修会（佐世保市）	1	1	1
	長崎県　予防事務研修会（壱岐市）	2	1	1
	長崎県　違反是正事例研究会（諫早市）	4	1	1
	長崎県　救急隊員研修会（諫早市）	7	1	1

救急救命士養成状況

令和７年４月１日現在

年度／階級	合計	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
養成人数	18	3	3	3	3	3	3
採用人数	19	3	4	3	3	5	1
合計	37	6	7	6	6	8	4

※養成は、当該年度に救急救命士養成課程を修了した者
※採用は当該年度に救急救命士の資格を有している者を採用

階級別救急救命士数

令和７年４月１日現在

	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
人数	1	7	22	36	3	31	100

公務災害発生状況

令和６年中

従事業務／治療期間／区分	計			災害現場活動中		その他	
	計	1ヶ月以上	1ヶ月未満	1ヶ月以上	1ヶ月未満	1ヶ月以上	1ヶ月未満
消防吏員	0	0	0	0	0	0	0

月別公務災害発生状況及び年次比較表

年別／月別／件数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
令和２年	6				2		1			1	1	1	
令和３年	1											1	
令和４年	3								1	2			
令和５年	1				1								
令和６年	0												

市一般会計予算と消防予算及び決算額比較表

（単位：千円）

区分 / 年度別		市一般会計予算 (A)	消防予算				
			計 (B)	消防費	消防団費	広域消防費	B/A×100%
令和２年度	当初予算	120,847,637	4,197,587	2,676,479	446,268	1,074,840	3.5
	決　　算	149,998,243	4,038,323	2,595,988	389,094	1,053,241	2.7
令和３年度	当初予算	117,728,161	4,037,115	2,459,537	500,285	1,077,293	3.4
	決　　算	134,298,442	3,956,851	2,441,162 内繰越明許費 2,251	446,349	1,069,340 内繰越明許費 552	2.9
令和４年度	当初予算	121,221,314	4,159,769	2,586,194	398,248	1,175,327	3.4
	決　　算	129,954,547	4,067,000	2,551,361	350,859	1,164,780	3.1
令和５年度	当初予算	119,443,347	4,020,403	2,471,692	360,808	1,187,903	3.4
	決　　算	129,338,761	3,942,796	2,455,573	316,872	1,170,351	3.0
令和６年度	当初予算	121,150,901	4,367,594	2,679,054	425,157	1,263,383	3.6
	決　　算	137,824,224	4,453,744	2,738,957	425,157	1,289,630	3.2

注：１　令和６年度決算額は、最終予算額を示す。
　　２　４目災害対策費を除く

市民１世帯及び１人当りの消防費の決算額比較表

区分 / 年度別	消防費決算額（千円）	人　　口	人口１人当り（円）	世　帯　数	１世帯当り（円）
令和２年度	2,985,082	244,051	12,231	104,742	28,499
令和３年度	2,887,511	240,951	11,984	104,492	27,634
令和４年度	2,902,220	237,240	12,233	103,170	28,130
令和５年度	2,772,445	234,055	11,845	102,965	26,926
令和６年度	3,164,114	230,873	13,705	102,670	30,818

注：１　令和６年度は、最終予算額を示す。
　　２　広域消防費（事務委託）は含まない。
　　３　人口および世帯数は、記載年の４月１日現在の長崎県推計人口を使用。

広域圏一般会計予算と消防予算及び決算額比較表

（単位：千円）

区分 / 年度別		一般会計予算（A）	消防予算			
			計（B）	事務委託負担金	消防団費	B/A×100%
令和２年度	当初予算	52,214,022	1,691,783	1,112,217	579,566	3.2
	決算	67,984,822	1,728,357	1,077,359	650,998	2.5
令和３年度	当初予算	50,795,211	1,808,169	1,122,321	685,848	3.6
	決算	61,114,900	1,669,186	1,100,351	568,835	2.7
令和４年度	当初予算	57,544,291	1,838,264	1,165,664	672,600	3.2
	決算	63,664,704	1,760,508	1,148,739	611,769	2.8
令和５年度	当初予算	58,047,087	1,957,221	1,181,583	775,638	3.4
	決算	62,540,238	1,949,134	1,169,353	779,781	3.1
令和６年度	当初予算	57,983,508	1,863,882	1,173,520	690,362	3.2
	決算	60,770,884	1,773,479	1,176,233	597,246	2.9

注：１　一般会計予算額は、広域消防事務委託市町の合計額
　　２　令和６年度決算額は、最終予算額を示す。

広域圏１世帯及び１人当りの消防費の決算額比較表

区分 / 年度別	消防費決算額（千円）	人口	人口１人当り（円）	世帯数	１世帯当り（円）
令和２年度	1,728,357	78,273	22,081	30,326	56,993
令和３年度	1,669,186	77,370	21,574	30,339	55,018
令和４年度	1,760,508	76,049	23,150	30,397	57,917
令和５年度	1,949,134	75,208	25,917	30,452	64,007
令和６年度	1,773,479	74,158	23,915	30,561	58,031

注：１　令和６年度は、最終予算額を示す。
　　２　人口および世帯数は、記載年の４月１日現在の長崎県推計人口を使用。

予算の概況（歳出）

（単位：千円）

款 項 目	節	令和７年度当初予算	令和６年度当初予算
款 計	**合　計**	**4,532,231**	**4,367,594**
1. 消防費	**計（消 防 費）**	**2,783,699**	**2,679,054**
	報酬	2,505	2,230
	給料	961,679	916,804
	職員手当等	864,573	814,197
	共済費	329,825	331,958
	報償費	551	763
	旅費	10,142	9,713
	需用費	143,435	92,654
	役務費	18,315	18,809
	委託料	111,659	46,855
	使用料及び賃借料	3,094	84,132
	工事請負費	234,877	169,690
	原材料	201	165
	公有財産購入費	0	0
	備品購入費	59,299	145,137
	負担金補助及び交付金	17,220	19,074
	公課費	1,751	1,742
	繰出金	24,573	25,131
2. 消防団費	**計（消 防 団 費）**	**421,793**	**425,157**
	報酬	154,063	166,124
	職員手当等	80	1,305
	災害補償費	1,482	1,465
	報償費	55,055	45,605
	旅費	1,692	2,074
	需用費	34,216	30,961
	役務費	4,079	3,980
	委託料	25,153	1,846
	使用料及び賃借料	838	852
	工事請負費	4,752	45,117
	公有財産購入費	42,916	0
	備品購入費	41,998	60,237
	負担金補助及び交付金	53,137	63,477
	公課費	2,332	2,114
3. 広域消防費	**計（広 域 消 防 費）**	**1,326,739**	**1,263,383**
	報酬	1,502	1,331
	給料	418,290	398,787
	職員手当等	382,339	360,104
	共済費	143,460	144,380
	報償費	74	74
	旅費	9,883	8,831
	需用費	57,569	53,661
	役務費	13,060	12,753
	委託料	39,277	26,459
	使用料及び賃借料	6,446	53,404
	工事請負費	192,628	153,758
	原材料	127	104
	備品購入費	55,232	42,140
	負担金補助及び交付金	5,899	6,880
	公課費	953	717

※合計は４目災害対策費を除く

企 画 管 理

○　車両現有数
○　車両配置状況
○　車両経過年数

車 両 現 有 数

1　消防局車両

令和７年４月１日現在

種別＼所属別		合　計	消防局		
			佐世保市	委託市町	非常用
合　計		**66**	**46**	**15**	**5**
消防用車両	**消防用車両計**	**62**	**42**	**15**	**5**
	消防ポンプ自動車	12	7	5	
	水槽付消防ポンプ自動車	7	3	3	1
	はしご付消防ポンプ自動車	3	3		
	化学消防ポンプ自動車	1	1		
	救助工作車	3	3		
	大型化学消防車	1	1		
	津波・大規模風水害対策車	1	1		
	支援車	1	1		
	資機材搬送車	1	1		
	小型動力ポンプ付水槽車	1	1		
	指揮指令車	3	3		
	指令車	1	1		
	調査広報車	6	6		
	高規格救急車	21	10	7	4
その他	**その他の車両計**	**4**	**4**	**0**	**0**
	連絡車	3	3		
	人員搬送車	1	1		

2　消防団車両

種別＼所属別		合　計	消防団	非常用
合　計		**102**	**99**	**3**
消防用車両	消防ポンプ自動車	48	45	3
	水槽付消防ポンプ自動車	1	1	
	小型動力ポンプ付多機能車	8	8	
	小型動力ポンプ付積載車	36	36	
	本部車	9	9	

車 両 配 置 状 況

令和７年４月１日現在

所属	種別	合計	消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	はしご付消防ポンプ自動車	化学消防ポンプ自動車	救助工作車	大型化学消防車	津波・大規模風水害対策車	支援車	資機材搬送車	小型動力ポンプ付水槽車	指揮指令車	指令車	調査広報車	高規格救急車	連絡車	人員搬送車
局	合計	66	12	7	3	1	3	1	1	1	1	1	3	1	6	21	3	1
	小計	12		1											3	4	3	1
	総務課	1															1	
	企画管理課	7		1												4	1	1
	警防課	1													1			
	指令課	1															1	
	予防課	2													2			
中央署	小計	19	3	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	5		
	署	3											1	1	1			
	第１小隊	3					1	1	1									
	第２小隊	3		1							1	1						
	第３小隊	3	1		1											1		
	救急小隊	1														1		
	春日小隊	2	1													1		
	干尽小隊	2				1										1		
	日宇小隊	2	1													1		
東署	小計	19	5	3	1		1			1			1		1	6		
	署	2											1		1			
	第１小隊	3	1				1			1								
	第２小隊	2		1	1													
	救急小隊	1														1		
	東彼小隊	2		1												1		
	西彼小隊	2		1												1		
	波佐見小隊	2	1													1		
	大崎小隊	3	2													1		
	大瀬戸小隊	2	1													1		
西署	小計	16	4	2	1		1						1		1	6		
	署	2											1		1			
	第１小隊	1					1											
	第２小隊	2	1		1													
	救急小隊	1														1		
	佐々小隊	2		1												1		
	祝橋小隊	2	1													1		
	宇久小隊	2	1													1		
	小値賀小隊	2	1													1		
	江迎・鹿町小隊	2		1												1		

車 両 経 過 年 数

令和７年４月１日現在

種別 / 経過年数	合計	所属																				
		消防局																	消防団				
		消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	はしご付消防ポンプ自動車	化学消防ポンプ自動車	救助工作車	大型化学消防車	津波・大規模風水害対策車	支援車	資機材搬送車	小型動力ポンプ付水槽車	指揮指令車	指令車	調査広報車	高規格救急車	連絡車	人員搬送車	本部車	水槽付消防ポンプ自動車	消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付多機能車	小型動力ポンプ付積載車
合　計	**168**	**12**	**7**	**3**	**1**	**3**	**1**	**1**	**1**	**1**	**1**	**3**	**1**	**6**	**21**	**3**	**1**	**9**	**1**	**48**	**8**	**36**
１年未満	**11**		1							1				2	2	1				2		2
２年 〃	**6**													1	2	1					1	1
３年 〃	**9**		1											1	2			1			2	2
４年 〃	**6**														2					1	3	
５年 〃	**8**							1							2	1				1	1	2
６年 〃	**6**														2					1	1	2
７年 〃	**8**	2													2							4
８年 〃	**7**	1		1											1					2		2
９年 〃	**6**	1													1					3		1
10年 〃	**6**		1			1									1			1		1		1
11年 〃	**4**				1										1					1		1
12年 〃	**6**	1													1					2		2
13年 〃	**10**	1										1			1					4		3
14年 〃	**8**	2									1				1					3		1
15年 〃	**6**					1			1					1				1		1		1
16年 〃	**11**	1										1					1	3		4		1
17年 〃	**6**	1	1									1						1		1		1
18年 〃	**7**	2	1				1													1		2
19年 〃	**6**					1								1						3		1
20年 〃	**3**		1																	2		
20年以上	**28**		1	2									1					2	1	15		6

警　　防

○　消防水利現況（佐世保市内）
○　消防水利充足率（佐世保市内）
○　消防隊出動状況
○　消防相互応援協定等締結状況

消防水利現況(佐世保市内)

令和７年４月１日現在

種別＼管轄別		合計	中央消防署				東消防署	西消防署				
			本署	春日	干尽	日宇	本署	本署	祝橋	宇久	江迎鹿町	佐々
消火栓	合計	3,960	965	442	371	389	585	545	190	166	180	127
	公設消火栓	3,815	914	439	356	371	579	495	190	166	178	127
	私設消火栓	145	51	3	15	18	6	50	0	0	2	0
防火水槽	合計	1,041	99	86	32	70	154	107	199	95	156	43
	公設防火水槽	905	87	68	30	54	105	75	196	94	153	43
	私設防火水槽	136	12	18	2	16	49	32	3	1	3	0
プール		95	17	6	6	12	12	20	9	2	8	3

※　佐々出張所は、小佐々町及び浅子町のみ。

消防水利充足率(佐世保市内)

令和７年４月１日現在

基準数	充足数			不足数	充足率(%)
	消火栓	防火水槽等	小計		
2,252	1,301	863	2,164	88	96.09

消防隊出動状況

令和６年

区分＼月		計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
合計	出動回数	**7,910**	**550**	**558**	**548**	**500**	**762**	**751**	**759**	**649**	**647**	**694**	**754**	**738**
	出動人員	**24,424**	**1,672**	**1,649**	**1,657**	**1,596**	**2,469**	**2,427**	**2,283**	**1,966**	**1,936**	**2,125**	**2,352**	**2,292**
火災	出動回数	**147**	6	6	3	4	27	9	7	20	18	20	10	17
	出動人員	**695**	45	50	33	18	118	39	20	90	89	79	34	80
風水害等の災害	出動回数	**39**	2	0	0	0	2	5	15	9	0	0	6	0
	出動人員	**142**	10	0	0	0	8	17	45	40	0	0	22	0
演習・訓練等	出動回数	**131**	13	3	12	0	6	20	28	10	7	4	17	11
	出動人員	**602**	62	11	62	5	27	83	117	37	31	14	101	52
広報・指導	出動回数	**880**	25	38	88	50	76	65	80	47	63	82	177	89
	出動人員	**3,074**	87	129	290	187	256	366	261	137	215	271	561	314
警防調査	出動回数	**969**	74	53	77	123	163	90	59	74	52	86	65	53
	出動人員	**3,155**	219	173	228	415	553	303	188	238	171	284	212	171
火災調査	出動回数	**119**	7	8	4	5	23	8	10	16	14	11	3	10
	出動人員	**483**	57	35	16	16	93	27	34	66	51	48	12	28
特別警戒	出動回数	**86**	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	84
	出動人員	**229**	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	223
捜索	出動回数	**1**	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	出動人員	**3**	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0
予防査察	出動回数	**2,527**	204	224	141	114	218	251	258	209	270	244	202	192
	出動人員	**7,530**	598	622	412	356	677	714	763	620	805	750	588	625
誤報等	出動回数	**13**	0	0	1	0	4	0	0	1	1	1	0	5
	出動人員	**40**	0	0	2	0	15	0	0	5	3	3	0	12
その他	出動回数	**2,998**	219	226	222	204	243	302	302	261	222	246	274	277
	出動人員	**8,471**	594	629	614	599	722	875	855	727	571	676	822	787

※その他には、救急・救助件数を含む

消防相互応援協定等締結状況

令和７年４月１日現在

名　　称	締結年月日	協定締結市町・機関等	応 援 内 容
消防相互応援協定 （佐世保市長と 隣接市町長）	昭和41年2月25日 （平成18年3月1日有田町及び西有田町の合併に伴い再締結）	有 田 町 （佐賀県）	火災、その他の災害
	昭和41年2月25日 （平成29年8月16日　再締結）	伊万里市 （佐賀県）	火災、その他の災害
	昭和41年8月17日	大 村 市 東彼杵町 川 棚 町 波佐見町	火災、その他の災害
	昭和41年8月17日 （平成17年4月1日西彼北部５町の合併に伴い再締結）	西 海 市	火災、その他の災害
	昭和41年8月17日 （平成17年4月1日佐世保市、吉井町及び世知原町の合併に伴い再締結） （平成17年10月1日平戸市、田平町及び生月町の合併に伴い再締結） （平成18年3月31日佐世保市及び小佐々町の合併に伴い再締結） （平成22年3月31日佐世保市、江迎町及び鹿町町の合併に伴い再締結）	松 浦 市 平 戸 市 佐 々 町	火災、その他の災害
消防相互応援協定 （佐世保市長と 隣接消防組合管理者）	平成27年10月23日	伊万里・有田消防組合 （佐賀県）	火災 その他の災害
日米消防相互援助協定 （佐世保市長と 在日米海軍司令官）	昭和60年11月6日 （平成20年12月15日協定内容の見直しに伴い再締結）	米海軍佐世保基地	火災、その他の災害

名　　称	締結年月日	協定締結市町・機関等	応 援 内 容
長崎県広域消防相互応援協定 （県下市長及び 消防組合管理者）	昭和51年4月1日	長崎市 佐世保市 平戸市 松浦市 五島市 壱岐市 対馬市 新上五島町 県央地域広域市町村圏組合 島原地域広域市町村圏組合	火災 救急救助 その他の災害
消防相互応援協定 （佐世保市長と 隣接消防組合管理者）	平成元年11月30日	杵藤地区広域市町村圏組合 （佐賀県）	火災 救急救助 その他の災害
消防協定 （佐世保市長と小値賀町長）	昭和60年12月20日 （令和2年4月1日協定内容の見直しに伴い再締結）	小値賀町	火災、その他の災害
高速自動車道における 消防の相互応援に関する協定 （佐世保市長と 隣接消防組合管理者）	平成2年1月26日 （平成12年4月1日佐賀地区広域市町村圏組合発足に伴い再締結）	県央地域広域市町村圏組合 杵藤地区広域市町村圏組合 （佐賀県） 佐賀広域消防局 （佐賀県）	火災 救急救助 その他の災害
佐世保海上保安部と佐世保市消防局との消防活動等に関する業務協定書 （佐世保市消防局長と 佐世保海上保安部長）	令和5年3月27日	佐世保海上保安部	火災、救急及び救助等

指　　令

○　通信施設の現状
○　１１９番受付件数
○　多言語通訳通報状況
○　火災等案内電話利用件数
○　通信指令システムの構成

通 信 施 設 の 現 状

（1）無線通信施設

令和７年４月１日現在

局種別＼設置場所			消防局	中央署	東　署	西　署	消防団	合　計
固　定　局			1					1
固　定・基　地　局				1	1	1		3
基　地　局					1	1		2
陸上移動局	車載型	複信１０W	11	19	19	16	8	73
	卓上型	複信１０W	1		2	3		6
	可搬型	単信１０W	1	1	1	1		4
	携帯型	単信　２W	5	17	18	16	8	64
		単信　５W		1				1
受令機	車載型						94	94
	卓上型		1	1	1	1		4
携帯系デジタル簡易無線機							327	327
署活動系携帯型無線機			14	58	55	58		185

（2）有線通信施設(回線数)

令和７年４月１日現在

回線種別＼区分		消防局	市役所	中央署	東　署	西　署	合　計
緊急通報用１１９番		14					14
順次指令回線		20					20
１１９番転送		1					1
専用回線	光ファイバー	1	1	4	6	6	18
	デジタル６４ｋｂ	3					3
	アナログ	2					2
インターネット回線 （ＮＥＴ119、消防団一斉ＦＡＸ、消防情報配信）		1					1

※１１９番転送回線については、ＩＳＤＮ回線１回線２チャネル

１１９番等受付件数

令和６年中

月別	火　災	救　急	救　助	その他災害	訓練・試験	問合せ	その他	計
1	6	1,561	3	12	168	200	142	2,092
2	4	1,399	0	6	207	194	175	1,985
3	1	1,352	9	3	376	181	157	2,079
4	3	1,247	7	13	309	145	216	1,940
5	49	1,450	1	14	273	196	202	2,185
6	10	1,382	8	22	238	154	199	2,013
7	5	1,783	7	42	227	248	255	2,567
8	27	1,762	15	29	182	287	275	2,577
9	12	1,347	5	7	204	214	182	1,971
10	23	1,338	6	16	318	163	243	2,107
11	3	1,328	3	13	465	153	178	2,143
12	17	1,695	4	15	319	192	196	2,438
計	**160**	**17,644**	**68**	**192**	**3,286**	**2,327**	**2,420**	**26,097**

※災害の通報は１１９番通報以外での覚知があるため、１１９番通報と災害件数は一致しない。
　問い合わせには病院問い合わせを含む。その他はいたずら、間違い、転送を含む。

多言語通訳通報状況

対応言語（32言語）

・英語	・中国語	・韓国語	・ポルトガル語
・スペイン語	・フランス語	・ドイツ語	・イタリア語
・ロシア語	・ウクライナ語	・アラビア語	・ベンガル語
・ペルシャ語	・トルコ語	・マレー語	・インドネシア語
・タイ語	・ヒンディー語	・広東語	・台湾語
・ネパール語	・ミャンマー語	・ラオス語	・モンゴル語
・ベトナム語	・シンハラ語	・クメール語	・パシュトー語
・タガログ語	・ダリー語	・タミル語	・ウルドゥー語

言語別通報内訳　　令和６年中

	英語	タガログ語	中国語	その他の言語	合計
火災	0	0	0	0	0
救急	37	2	0	0	39
救助	0	0	0	0	0
その他	10	0	1	0	11
合計	47	2	1	0	50

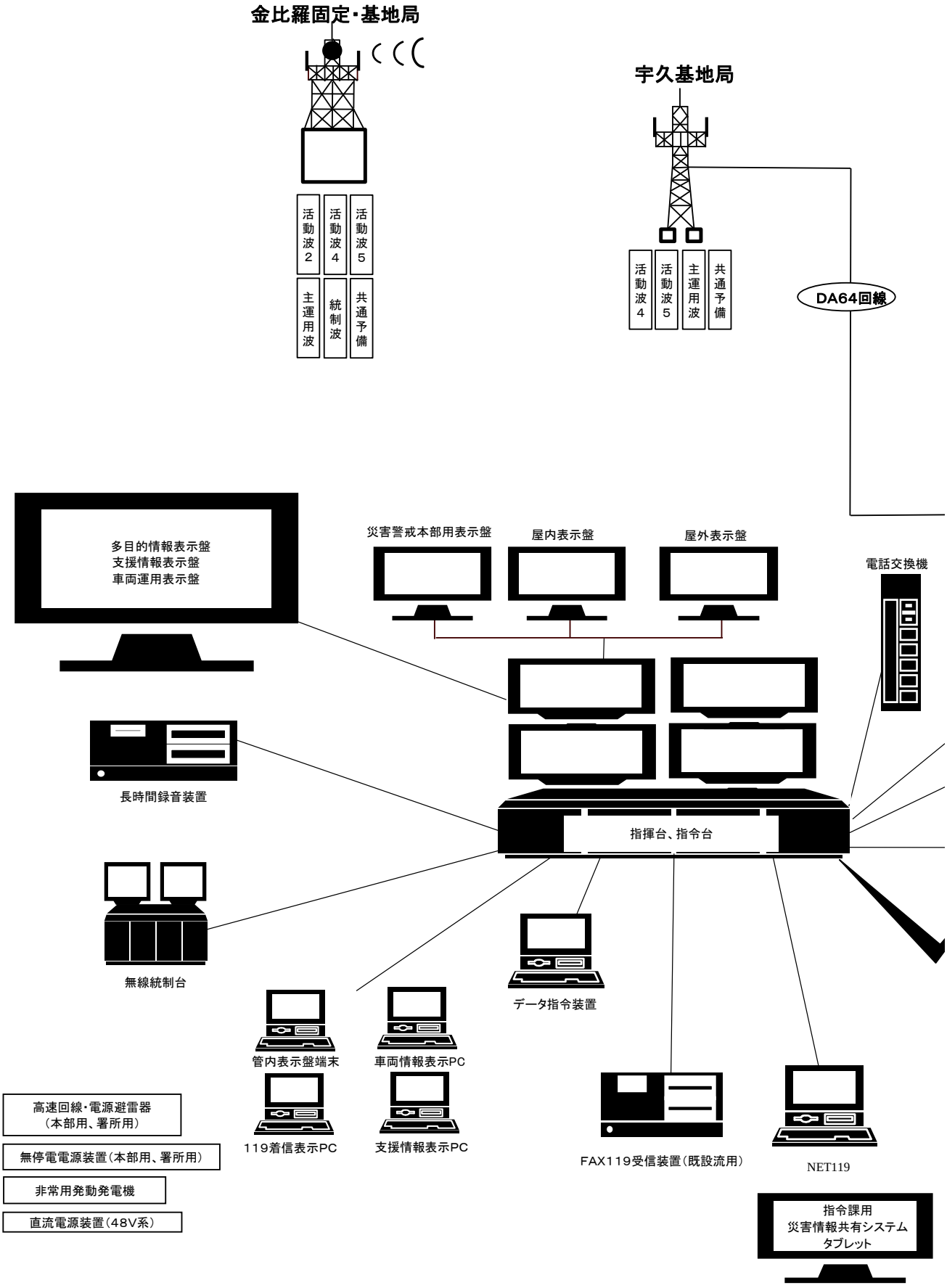
※その他…警察対応事案、間違い、問い合わせが該当。

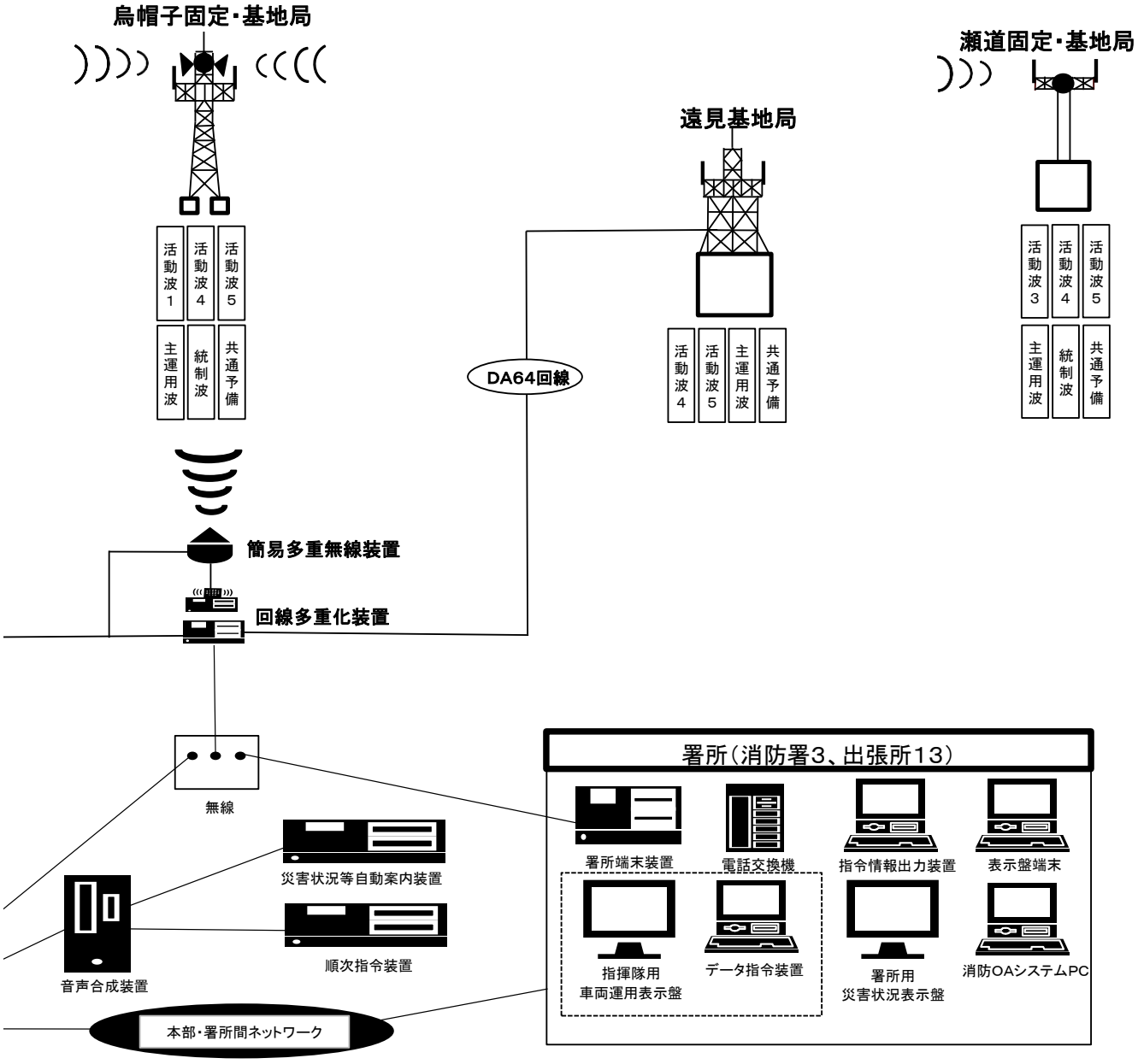
火災等案内電話利用件数

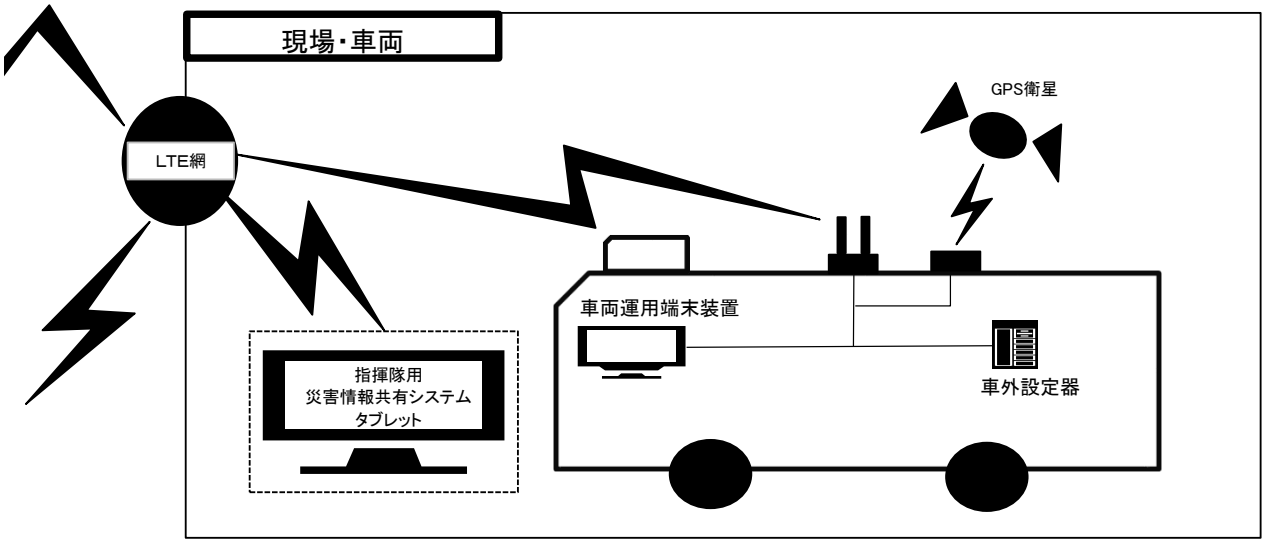
令和６年中

１月	２月	３月	４月	５月	６月	計
6,628	6,015	6,073	5,381	13,888	8,424	90,123
７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	
6,765	6,557	5,501	6,977	7,502	10,412	

通信指令システムの構成




烏帽子固定・基地局
活動波1
活動波4
活動波5
主運用波
統制波
共通予備
遠見基地局
活動波4
活動波5
主運用波
共通予備
瀬道固定・基地局
活動波3
活動波4
活動波5
主運用波
統制波
共通予備
DA64回線
簡易多重無線装置
回線多重化装置
無線
災害状況等自動案内装置
順次指令装置
音声合成装置
本部・署所間ネットワーク
署所（消防署3、出張所13）
署所端末装置
電話交換機
指令情報出力装置
表示盤端末
指揮隊用
車両運用表示盤
データ指令装置
署所用
災害状況表示盤
消防OAシステムPC


現場・車両
LTE網
GPS衛星
車両運用端末装置
車外設定器
指揮隊用
災害情報共有システム
タブレット

※ [------] は三署に設置

予　　防

○　消防法施行令防火対象物
○　防火対象物査察指導状況（佐世保市）
○　防火対象物査察指導状況（委託市町）
○　各種届出受理状況
○　用途別建築同意事務処理状況
○　危険物製造所等施設状況
○　危険物製造所等許認可処理状況
○　危険物製造所等届出処理状況
○　危険物施設査察指導状況
○　佐世保市少年・幼年消防クラブ結成状況
○　佐世保市女性防火防災クラブ結成状況

消防法施行令防火対象物

令和７年４月１日現在

種別 / 業態			消防用設備等対象防火対象物(150㎡以上) 計	佐世保市	委託市町
合計			**9,773**	**6,893**	**2,880**
1	イ	映画館・観覧場	**27**	22	5
	ロ	公会堂・集会場	**180**	71	109
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等	**1**	1	0
	ロ	遊技場・ダンスホール	**33**	27	6
	ハ	風俗営業等を営む店舗	**0**	0	0
	ニ	個室型カラオケボックス等店舗	**4**	4	0
3	イ	料理店	**2**	0	2
	ロ	飲食店	**189**	150	39
4		百貨店・マーケット・物品販売店舗	**392**	285	107
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	**132**	83	49
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	**2,765**	2,159	606
6	イ	病院・診療所・助産所	**239**	176	63
	ロ	老人福祉施設・児童福祉施設等	**164**	117	47
	ハ	有料老人ホーム・地域活動支援センター・身体障害者福祉センター等	**367**	238	129
	ニ	幼稚園・特別支援学校	**56**	46	10
7		小・中・高・大学・各種学校	**527**	399	128
8		図書館・博物館・美術館	**28**	9	19
9	イ	公衆浴場のうち蒸気・熱気浴場	**1**	1	0
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	**6**	4	2
10		車両の停車場	**3**	1	2
11		神社・寺院・教会の類	**202**	152	50
12	イ	工場・作業所	**1,069**	587	482
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ	**0**	0	0
13	イ	自動車車庫・駐車場	**111**	89	22
	ロ	飛行機又は回転翼飛行機の格納庫	**0**	0	0
14		倉庫	**674**	372	302
15		前各号に該当しない事業場	**1,245**	800	445
16	イ	1～4、5イ、6、9イが存する複合用途対象物	**864**	695	169
	ロ	イ以外の複合用途対象物	**482**	395	87
16の２		地下街	**0**	0	0
16の３		準地下街	**0**	0	0
17		重要文化財・重要民俗資料・史跡等の建造物	**4**	4	0
18		延長５０ｍ以上のアーケード	**6**	6	0
19		市町村長の指定する山林	**0**	0	0
20		総務省令で定める舟車	**0**	0	0

防火対象物査察指導状況（佐世保市）

業態＼種別			査察対象物数（事業所数）	査察棟数	査察指示棟数	査察指示件数合計
合計			1,679	2,384	954	2,277
1	イ	映画館・観覧場	2	5	1	2
	ロ	公会堂・集会場	32	43	20	27
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ	1	1	1	6
	ロ	遊技場・ダンスホール	5	7	1	1
	ハ	風俗営業等を営む店舗	0	0	0	0
	ニ	個室型カラオケボックス等店舗	3	3	1	3
3	イ	料理店	0	0	0	0
	ロ	飲食店	73	82	49	166
4		百貨店・マーケット及び物品販売店舗	167	184	77	156
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	57	116	40	103
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	147	211	120	225
6	イ	病院・診療所・助産所	64	76	21	43
	ロ	主として要介護状態にある者又は重度の障害者等が入所する施設、認知症グループホーム等	93	118	42	64
	ハ	老人福祉施設、地域活動支援センター、身体障害者福祉センター等	218	276	49	62
	ニ	幼稚園・特別支援学校	12	9	5	11
7		小・中・高・大学・各種学校	54	208	81	80
8		図書館・博物館・美術館の類	6	6	1	1
9	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場・熱気浴場	0	0	0	0
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	1	12	1	0
10		車両の停車場	0	0	0	0
11		神社・寺院・教会の類	4	7	2	4
12	イ	工場・作業所	55	140	59	95
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ	0	0	0	0
13	イ	自動車車庫・駐車場	5	25	8	9
	ロ	飛行機又は回転翼飛行機の格納庫	0	0	0	0
14		倉庫	30	87	16	15
15		全各号に該当しない事業場	69	190	33	57
16	イ	(1)～(4)、(5)ｲ、(6)、(9)ｲが存する複合用途対象物	473	477	283	1,019
	ロ	上記以外の複合用途対象物	103	95	40	124
16の2		地下街	0	0	0	0
16の3		準地下街	0	0	0	0
17		重要文化財・重要民俗資料・史跡等の建造物	5	6	3	4
18		延長５０ｍ以上のアーケード	0	0	0	0
19		市町村長の指定する山林	0	0	0	0
20		総務省令で定める舟車	0	0	0	0

令和６年度

指示事項													条例関係				
消火設備	警報設備	避難設備	消火活動上必要な施設	避難施設の管理	防火・統括防火管理者届出関係	消防計画・全体についての消防計画	防火対象物点検	消防訓練	自衛消防組織関係	防炎物品	設備点検報告	液化石油ガス等	指定可燃物	少量危険物	火気設備器具	電気設備器具	その他	防災管理
328	315	240	25	48	201	324	35	203	9	133	294	33	32	27	15	13	2
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
3	1	2	0	0	2	4	2	4	1	4	4	0	0	0	0	0	0
1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	17	10	1	0	17	30	2	22	0	20	26	0	2	6	0	0	0
20	15	11	0	1	15	38	7	21	2	4	15	4	1	0	1	1	0
16	18	19	1	5	5	8	0	7	0	10	9	0	0	3	2	0	0
41	32	15	10	6	19	19	3	18	2	0	47	11	1	0	0	1	0
6	5	9	0	2	2	5	0	2	1	2	6	0	0	1	0	0	2
8	5	9	0	3	4	11	0	8	0	6	4	0	1	3	2	0	0
4	12	7	1	1	2	5	0	1	1	10	14	0	1	1	1	1	0
0	4	0	0	0	0	2	0	1	0	1	3	0	0	0	0	0	0
15	18	17	0	0	10	16	0	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0
0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
27	12	3	0	0	2	3	2	3	0	0	13	5	18	1	3	3	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	2	0	0	0	0	0
6	14	10	0	1	5	6	0	3	1	1	7	0	2	0	0	1	0
140	127	116	6	27	104	158	18	97	1	73	116	10	5	11	4	6	0
17	20	10	6	2	14	17	1	14	0	0	21	1	0	1	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

防火対象物査察指導状況（委託市町）

種別 ＼ 業態			査察対象物数（事業所数）	査察棟数	査察指示棟数	査察指示件数合計
合計			675	1,106	300	508
1	イ	映画館・観覧場	2	3	1	2
	ロ	公会堂・集会場	40	42	24	53
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ	0	0	0	0
	ロ	遊技場・ダンスホール	1	1	0	0
	ハ	風俗営業等を営む店舗	0	0	0	0
	ニ	個室型カラオケボックス等店舗	0	0	0	0
3	イ	料理店	0	0	0	0
	ロ	飲食店	18	23	4	19
4		百貨店・マーケット及び物品販売店舗	58	63	23	48
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	35	79	8	9
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	27	48	22	33
6	イ	病院・診療所・助産所	25	35	9	18
	ロ	主として要介護状態にある者又は重度の障害者等が入所する施設、認知症グループホーム等	52	66	14	20
	ハ	老人福祉施設、地域活動支援センター、身体障害者福祉センター等	107	151	26	42
	ニ	幼稚園・特別支援学校	3	8	1	1
7		小・中・高・大学・各種学校	30	80	29	34
8		図書館・博物館・美術館の類	4	10	4	7
9	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場・熱気浴場	0	0	0	0
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	1	3	2	2
10		車両の停車場	2	2	0	0
11		神社・寺院・教会の類	7	9	1	4
12	イ	工場・作業所	34	110	32	45
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ	0	0	0	0
13	イ	自動車車庫・駐車場	1	10	1	2
	ロ	飛行機又は回転翼飛行機の格納庫	0	0	0	0
14		倉庫	19	105	28	19
15		全各号に該当しない事業場	53	143	30	47
16	イ	(1)～(4)、(5)ｲ、(6)、(9)ｲが存する複合用途対象物	110	93	32	90
	ロ	上記以外の複合用途対象物	45	20	9	13
16の2		地下街	0	0	0	0
16の3		準地下街	0	0	0	0
17		重要文化財・重要民俗資料・史跡等の建造物	1	2	0	0
18		延長50m以上のアーケード	0	0	0	0
19		市町村長の指定する山林	0	0	0	0
20		総務省令で定める舟車	0	0	0	0

令和６年度

指示事項																		
消火設備	警報設備	避難設備	消防活動上用水	避難施設の管理	防火・統括防火管理者届出関係	消防計画・全体についての消防計画	防対点検	消防訓練	自衛消防組織関係	防炎物品	設備点検報告	液化石油ガス等	条例関係			その他	防災管理
													指定可燃物	少量危険物	火気設備器具	電気設備器具		
104	61	43	7	8	50	64	10	35	6	18	61	17	9	9	0	4	2	
0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
11	7	8	2	0	7	7	0	3	1	0	4	1	0	0	0	2	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1	3	0	0	0	3	4	1	3	0	1	2	0	0	1	0	0	0	
2	3	4	0	1	7	8	0	10	0	0	12	1	0	0	0	0	0	
0	2	2	0	0	0	0	0	1	0	0	4	0	0	0	0	0	0	
10	1	3	0	1	2	2	2	3	1	0	3	0	0	5	0	0	0	
2	0	3	0	0	1	4	0	2	0	1	5	0	0	0	0	0	0	
8	1	0	0	1	2	2	0	0	0	3	0	0	2	0	0	0	1	
1	10	3	0	3	4	6	0	3	0	7	4	0	1	0	0	0	0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
6	6	2	0	0	7	10	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	
0	2	3	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	
14	12	3	0	0	1	0	0	1	0	0	4	4	4	1	0	1	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
7	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	5	1	0	0	0	0	
10	4	4	1	2	8	7	2	4	0	0	2	1	1	0	0	0	1	
24	7	7	3	0	4	9	4	5	3	5	13	3	0	2	0	1	0	
5	0	1	0	0	1	2	1	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

各種届出受理状況

令和６年度

（A）消防用設備等の設置届出	件数	（B）その他の届出	件数
消火器設置届	103	防火管理者選任（解任）届	466
屋内消火栓設備設置届	8	防火・防災管理者選任（解任）届	19
スプリンクラー設備設置届	10	消防計画届（防火）	486
水噴霧消火設備設置届		消防計画届（防火・防災）	12
泡消火設備設置届	1	統括防火管理者選任（解任）届出	11
不活性ガス消火設備設置届	2	統括防火・防災管理者選任（解任）届出	
ハロゲン化物消火設備届		全体についての消防計画届（防火）	6
粉末消火設備設置届	1	全体についての消防計画届（防火・防災）	
屋外消火栓設備設置届	1	自衛消防組織設置届	4
動力消防ポンプ設置届	2	防火対象物使用開始届	160
自動火災報知設備設置届	163	防火対象物点検結果報告書	200
ガス漏れ火災警報設備設置届		防災管理点検結果報告書	12
漏電火災警報器設置届		火気使用設備等使用届	24
消防機関へ通報する火災報知設備設置届	32	急速充電、燃料電池発電、発電、変電、蓄電池設備設置届	90
非常警報設備設置届	22	ネオン管灯設備設置届	
避難器具設置届	26	水素ガスを充てんする気球設置届	
誘導灯設置届	92	火災とまぎらわしい煙等の行為届	493
消防用水設置届		煙火の打ち上げ、仕掛け届	72
排煙設備設置届		催物開催届	10
連結散水設備設置届		水道断減水届	39
連結送水管設置届	4	道路工事届	285
非常コンセント設備設置届		露店等の開設届出	200
無線通信補助設備設置届		少量危険物等貯蔵・取扱届	96
総合操作盤設置届		少量危険物等廃止届	34
パッケージ型消火設備設置届	9	条例タンク検査申請	4
パッケージ型自動消火設備設置届		喫煙・裸火使用・危険物品持込申請	58
共同住宅用スプリンクラー設備設置届		圧縮アセチレンガス等貯蔵・取扱届	43
共同住宅用自動火災報知設備設置届	6	圧縮アセチレンガス等廃止届	6
住戸用自動火災報知設備設置届	2	指定洞道等届	
特定小規模施設用自動火災報知設備設置届	14	火災予防上必要な業務に関する計画提出書	
その他の消防用設備等設置届	1		
合計	499	合計	2,830

注：1　A表は消防法第17条3の2の規定に基づくもの。
　　2　B表は消防法第8条関係及び消防法第36条において準用する消防法第8条関係並びに条例第42条の3、第43条、第44条、第45条、第45条の2、第46条及び第47条の規定に基づくもの。

用途別建築同意事務処理状況

令和6年度

種別 / 業態			合計	佐世保市	委託市町						
					小計	佐々町	小値賀町	東彼杵町	川棚町	波佐見町	西海市
合計			274	217	57	13	0	8	11	14	11
1	イ	映画館・観覧場	3	1	2	0	0	0	0	0	2
	ロ	公会堂・集会場	2	1	1	0	0	0	0	0	1
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	遊技場・ダンスホール	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ハ	風俗営業等を営む店舗	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ニ	個別型カラオケボックス等店舗	1	0	1	1	0	0	0	0	0
3	イ	料理店	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	飲食店	4	3	1	1	0	0	0	0	0
4		百貨店・マーケット・物品販売店舗	18	9	9	0	0	2	3	4	0
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	3	3	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	43	39	4	1	0	1	0	0	2
6	イ	病院・診療所・助産所	7	5	2	1	0	0	0	0	1
	ロ	老人福祉施設・児童福祉施設	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	ハ	老人福祉施設・地域活動センター・身体障害者福祉センター等	2	1	1	0	0	0	1	0	0
	ニ	幼稚園・特別支援学校	1	1	0	0	0	0	0	0	0
7		小・中・高・大学・各種学校	4	3	1	0	0	0	0	1	0
8		図書館・博物館・美術館	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	イ	公衆浴場のうち蒸気・熱気浴場	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	イに掲げる以外の公衆浴場	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10		車両の停車場	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11		神社・寺院・教会の類	1	1	0	0	0	0	0	0	0
12	イ	工場・作業所	5	4	1	0	0	1	0	0	0
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	イ	自動車車庫・駐車場	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	飛行機又は回転翼飛行機の格納庫	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14		倉庫	14	12	2	0	0	0	1	0	1
15		前各号に該当しない事業場	59	42	17	2	0	1	4	7	3
16	イ	1～4、5イ、6、9イが存する複合用途対象物	10	10	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	イ以外の複合用途対象物	2	2	0	0	0	0	0	0	0
16の2		地下街	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16の3		準地下街	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17		重要文化財・重要民俗資料・史跡等の建造物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18		延長５０ｍ以上のアーケード	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19		市町村長の指定する山林	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20		総務省令で定める舟車	0	0	0	0	0	0	0	0	0
専用住宅			91	76	15	7	0	3	2	2	1

危険物製造所等施設状況

令和７年４月１日現在

所属		施設数	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所
中央署	直轄	67	10	8	2	19		2	4	7	1		14
	千尽	120	15	26	1	16	1	24	11	7	1	1	17
	日宇	93	19	13	1	3		29		16	3		9
	春日	30	1	1	2	9		5		9			3
	小計	**310**	**45**	**48**	**6**	**47**	**1**	**60**	**15**	**39**	**5**	**1**	**43**
東署	直轄	111	7	20	2	9		26		36			11
	波佐見	21	2	1	1	3		3		7			4
	東彼	86	5	20	2	14		12	1	17			15
	西彼	44	1	9	1	5		3		20			5
	大崎	35	3	7		1		2	8	3			11
	大瀬戸	25	3	10		3		1		7			1
	小計	**322**	**21**	**67**	**6**	**35**		**47**	**9**	**90**			**47**
西署	直轄	81	7	18	2	10		11	2	20			11
	佐々	94	6	26	16	9		7	1	18			11
	祝橋	19	4	3		4				5			3
	宇久	16	1	7	1					6			1
	小値賀	17	1	7		1		1		6			1
	江迎・鹿町	29	1	6	3	7		3		7			2
	小計	**256**	**20**	**67**	**22**	**31**		**22**	**3**	**62**			**29**
合計		**888**	**86**	**182**	**34**	**113**	**1**	**129**	**27**	**191**	**5**	**1**	**119**

危険物製造所等許認可処理状況

令和６年度

区分／計	製造所等 設置 許可	製造所等 設置 完成検査	製造所等 変更 許可	製造所等 変更 完成検査	完成検査前検査 水圧	完成検査前検査 水張	完成検査前検査 溶接部	完成検査前検査 基礎・地盤	仮貯蔵取扱承認	仮使用承認	予防規程認可	保安検査
144	14	20	32	26	3	8	1	0	20	17	4	0

危険物製造所等届出処理状況

令和６年度

区分／計	譲渡引渡届	種類数量変更届	保安監督者選解任届	再交付 許可書	再交付 完成検査済証	再交付 タンク検査済証	休止・再開届	廃止届	事故届	施設変更届	軽微な変更届	申請取り下げ	火気使用工事届
239	9	7	48	0	0	0	8	17	2	56	78	2	14

危険物施設査察指導状況

令和６年度

種別 / 区分		危険物施設数	査察施設数	査察指示施設数	査察指示数	査察指導事項														
						位置、構造設備、基準				貯蔵取扱基準		危険物取扱者			予防規程関係	定期点検関係	移送基準関係	貯蔵取扱関係	運搬基準関係	その他
						位置関係	構造関係	設備関係	消火警報避難	貯蔵関係	取扱関係	保安監督者	危険物取扱者	講習関係						
合計	計	885	885	105	130	3	12	21	11	1	1	1	18	17	2	9	0	1	0	33
	佐世保市	631	631	60	72	3	7	9	8	1	1	1	8	10	1	5	0	1	0	17
	委託市町	254	254	45	58	0	5	12	3	0	0	0	10	7	1	4	0	0	0	16
屋内貯蔵所	計	86	86	3	3	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	佐世保市	71	71	3	3	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	委託市町	15	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
屋外タンク貯蔵所	計	178	178	22	25	0	5	3	0	0	0	0	5	6	0	0	0	0	0	6
	佐世保市	115	115	8	9	0	2	0	0	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	2
	委託市町	63	63	14	16	0	3	3	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	4
屋内タンク貯蔵所	計	35	35	7	12	0	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	佐世保市	29	29	5	8	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	委託市町	6	6	2	4	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
地下タンク貯蔵所	計	113	113	13	15	0	0	0	1	0	0	0	4	3	0	2	0	0	0	5
	佐世保市	81	81	7	7	0	0	0	1	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0	2
	委託市町	32	32	6	8	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	1	0	0	0	3
簡易タンク貯蔵所	計	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	佐世保市	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	委託市町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
移動タンク貯蔵所	計	128	128	9	11	1	0	2	2	0	0	0	2	1	0	2	0	0	0	1
	佐世保市	106	106	7	9	1	0	2	1	0	0	0	2	1	0	1	0	0	0	1
	委託市町	22	22	2	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
屋外貯蔵所	計	29	29	3	3	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	佐世保市	20	20	3	3	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	委託市町	9	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給油取扱所	計	192	192	36	47	0	3	8	6	0	1	1	4	5	2	4	0	1	0	12
	佐世保市	126	126	19	24	0	1	4	4	0	1	1	1	3	1	2	0	1	0	5
	委託市町	66	66	17	23	0	2	4	2	0	0	0	3	2	1	2	0	0	0	7
販売取扱所	計	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	佐世保市	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	委託市町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
移送取扱所	計	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	佐世保市	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	委託市町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般取扱所	計	117	117	12	14	0	0	5	1	0	0	0	2	2	0	1	0	0	0	3
	佐世保市	76	76	8	9	0	0	2	1	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	3
	委託市町	41	41	4	5	0	0	3	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0

佐世保市少年消防クラブ結成状況

役員	会長	副会長	監事	事務局長
定員	1	1	2	1

令和７年４月１日現在

クラブ名称	
こばと	光の子
花高児童クラブ	三川内児童クラブ
もみじが丘児童クラブ	若竹台
西大和	黒髪２の２
山祇・白木	ぼちぼちくらぶ
ちあふるキッズぽっぽ	若竹の家
世知原	白岳
北鹿町	相浦ひまわり学童クラブ
計　１６クラブ	**クラブ員　４７２名**

佐世保市幼年消防クラブ結成状況

令和７年４月１日現在

クラブ名称	
春日幼児園	菫ヶ丘幼児園
あさひ保育園	日野幼稚園
大野保育所	天竜保育園
ひばり保育園	天神保育園
愛光保育園	ゆりかご保育園
相浦保育園	島地シティ夜間保育園
アソカ幼稚園	佐世保ステーション保育園
須佐保育園	江迎幼稚園
進徳幼稚園	江迎青い実幼児園
アソカ北幼稚園	潜竜聖母幼稚園
みどり保育園	御堂青い実幼児園
かいぜ保育園	歌ヶ浦青い実幼児園
有福保育園	太陽の子保育園
海光園	ぽっぽこども園
もみじが丘保育園	花高幼稚園
花高保育園	させぼ駅前保育園
三浦保育園	みなとこども園
赤崎青い実幼児園	菊の香幼稚園
松円幼稚園	白南風幼稚園
大野幼稚園	やまずみ幼児園
東明幼稚園	昭徳こども園
いしだけ幼稚園	深信幼稚園
相浦幼稚園	こばと幼稚舎
東相浦幼稚園	世知原保育園
柚木幼稚園	御船保育園
早岐くりのみ幼稚園	アトム保育園
大宮幼稚園	江永保育園
九州文化学園幼稚園	吉井北保育園
光の子グレースこども園	塩浜青い実幼児園
日野保育園	進徳保育園
黒髪くりのみ幼稚園	吉井にじいろこども園
皆瀬幼稚園	
計　６３ クラブ	**クラブ員　３，１９３名**

佐世保市女性防火防災クラブ結成状況

令和７年４月１日現在

役　員	会　長	副会長	監　事	事務局長
定　員	1	2	2	1

支　部　名	ク　ラ　ブ　名
柚　木　支　部 （１１クラブ）	柚木追分、柚木元町Ａ、柚木元町Ｂ、上柚木町、柚木町１組 柚木三本木、筒井、小舟町１組、小舟町２組、高花・潜木、里美
大　野　支　部 （１９クラブ）	大野乙女橋、北池野、松原町2組、坂の下、南池野、大野 泉福寺1組、下堺木、上堺木、矢峰町、峰、松原町1組、四条橋 西泉福寺、泉福寺2組、泉福寺3組、知見寺、上ノ角、新泉福寺
日　野　支　部 （１４クラブ）	日野上町、長坂町、日野緑町１組、日野本町、日野新町、日野緑町２組、椎木町 鹿子前町３組、星和台、日野美鳥ヶ丘、鹿子前町１組、高島町、浅子町、母ヶ浦町
佐世保中央中支部 （５クラブ）	山手町、西高梨町、須佐町、光月町、松山町
佐世保中央西支部 （７クラブ）	小島町、東鵜渡越町、東今福町、神島町２組、神島町１組、庵浦町、万徳町
佐世保中央南支部 （３クラブ）	山祇町、須田尾町１組、東山町１組
日　宇　支　部 （６クラブ）	白岳町二組、卸本町陽光台、大岳台町、東大和町、黒髪町１組、日宇町三組
宮　　支　　部 （８クラブ）	宮津町、長畑町、奥山町、萩坂町、瀬道町、城間町、南風崎１区、南風崎２区
三　川　内　支　部 （１６クラブ）	木原町、桑木場東、桑木場西、馬責、下の原、今福西、今福南、牛石、塩浸 前田円常寺、今福東、口の尾、吉福、前平、江永町、三川内山
小　佐　々　支　部 （２クラブ）	黒石、小川内住宅地区
	権常寺町
計　１０支部	**計　９２クラブ　　クラブ員　１１，５４５名**

火　　災

○　令和６年中の火災概況
○　火災概況年次比較表
○　年別火災発生件数及び損害額状況
○　年別火災発生状況及び損害額
○　月別火災発生状況
○　原因別火災発生状況
○　管轄及び町別火災発生状況
○　委託市町別火災発生状況・各署別火災発生状況
○　建物用途別火災発生状況
○　時間別火災発生状況・曜日別火災発生状況

令和６年中の火災概況

１　出火件数

佐世保市消防局管内における令和６年中の火災発生件数は８８件で、前年より１６件減少しています。このうち佐世保市内においては５９件で１２件の減少、委託市町においては２９件で４件の減少となっています。

火災種別ごとにみると、建物火災が３６件（１２件減）で、総出火件数の約４割（４１％）を占め、以下、林野火災０件（４件減）、車両火災１２件（１件増）、船舶火災２件（１件増）その他の火災３８件（２件減）となっています。

建物火災のうち住宅部分から出火した火災の発生件数は１８件（４件減）で、建物火災の５割（５０％）となっています。

２　焼損内訳

建物焼損床面積は１，９２５㎡で、前年より８４１㎡減少し、林野の焼損面積は３ａ（建物火災から延焼）で、前年より２３ａ減少しています。

焼損棟数は５３棟｛全焼１５棟（４棟減）、半焼０棟（２棟減）、部分焼１６棟（２棟減）、ぼや２２棟（１４棟減）｝で前年より２２棟減少しています。

り災世帯数については、３７世帯と前年より４世帯減少しています。り災人員については７５名と前年より９名減少しています。

３　損害額

損害額は１億１，９４９万で、前年より３，０３４万８千円の増加となっています。

火災種別ごとにみると、建物火災が１億１，３２６万６千円、林野火災計上なし、車両火災３９８万円、船舶火災２００万円２千円、その他の火災２４万２千円となっています。

４　出火原因

出火原因の主なものは、「たき火」２３件（３件減：２６％）、「マッチ・ライター」４件（３件増：５％）、「放火」４件（３件増：５％）、「こんろ」４件（３件減：５％）、「たばこ」３件（２件減：３％）、「内燃機関」３件（１件増：３％）、「配線器具」３件（４件減：３％）となっています。

５　死傷者

火災による死者は３名で、前年より増減はありません。２名は住宅火災による死者で、ともに住宅内で亡くなられています。火災による負傷者は１６名で、前年より９名増加しています。負傷した際の行動は「消火中」が６名、「避難中」が４名、「作業中」が１名、「就寝中」が１名、「その他」が４名となっています。

６　住宅用火災警報器の奏功事例

令和６年中において、住宅用火災警報器が奏功して火災に至らなかった事案が２件、被害を最小限にとどめた住宅火災は１件でした。住宅用火災警報器は命を守るため火災を未然に防ぎ、早期の避難を可能にする機器ですので、引き続き設置及び維持するようお願いいたします。

※（　）内は前年比又は構成割合

火災概況年次比較表

区分＼年次	令和６年			令和５年		
	計	佐世保市	委託市町	計	佐世保市	委託市町
火災発生件数（件）	88	59	29	104	71	33
焼損棟数（棟）	53	45	8	75	55	20
建物焼損床面積（㎡）	1,925	1,468	457	2,766	1,711	1,055
建物焼損表面積（㎡）	97	90	7	118	57	61
り災世帯数（世帯）	37	33	4	41	32	9
り災人員（人）	75	63	12	84	68	16
火災損害額（千円）	119,490	54,713	64,777	89,142	49,916	39,226
林野焼損面積（ａ）	3	3	0	26	14	12
死者（人）	3	2	1	3	2	1
負傷者（人）	16	14	2	7	6	1
出火率（件/人口１万人）	2.86	2.53	3.89	3.33	3.00	4.37
死者発生率(人/人口１０万人)	0.97	0.86	1.34	0.96	0.84	1.32
人口（人）	307,864	233,227	74,637	312,330	236,784	75,546

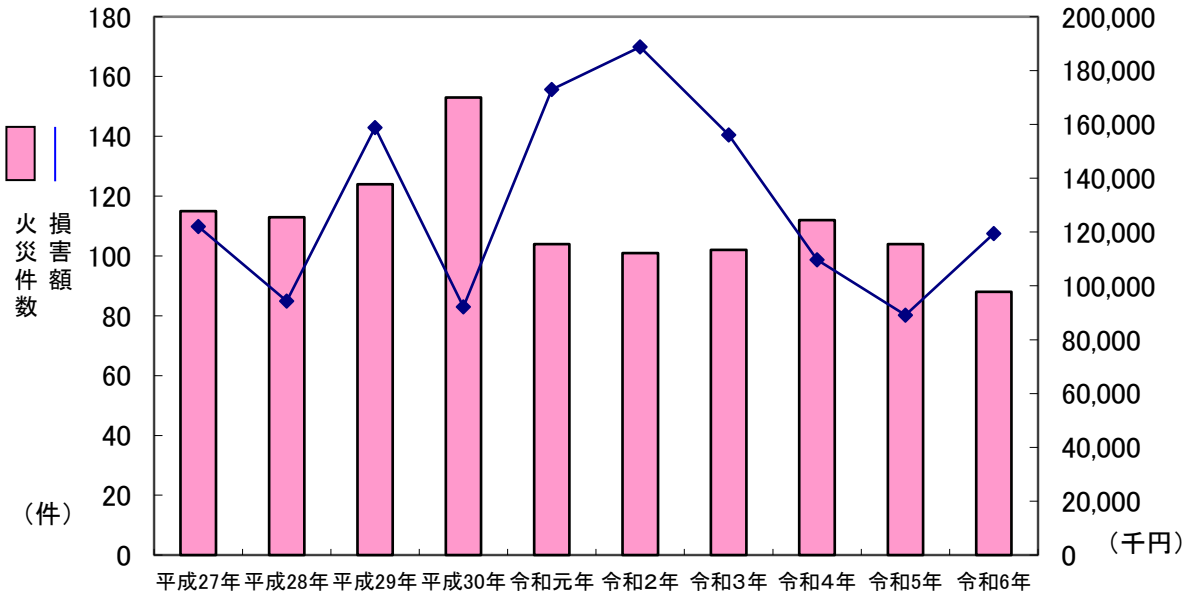
※人口については記載年の１月１日現在の長崎県推計人口を使用

年別火災発生件数及び損害額状況

区分 / 年次	発生件数	焼損棟数	り災世帯数	死傷数		焼損面積			損害額
				死者	負傷者	床(㎡)	表(㎡)	林野(a)	(千円)
10年平均	**112**	**75**	**51**	**5**	**16**	**2,860**	**114**	**32**	**130,361**
令和6年	88	53	37	3	16	1,925	97	3	119,490
令和5年	104	75	41	3	7	2,766	118	26	89,142
令和4年	112	76	47	8	13	3,208	98	25	109,652
令和3年	102	60	49	2	13	3,406	155	101	156,098
令和2年	101	88	72	7	16	4,072	183	73	188,749
令和元年	104	77	51	4	15 (1)	3,468	76	12	173,013
平成30年	153	84	59	5	15	2,104	152	65	92,230
平成29年	124	87	54	9	17	3,415	128	3	158,816
平成28年	113	72	45	2	22 (2)	2,285	48	1	94,335
平成27年	115	80	53	5	25	1,954	87	6	122,089

（　）内は30日死者を再掲

年別火災発生状況及び損害額



月別火災発生状況　　No.1

令和６年中

区分 / 月別		出火件数 計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	住宅火災件数	焼損棟数 計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	り災世帯数 全損	半損	小損	り災人員	建床面積焼損 (m²)	建表面積焼損 (m²)
合　計		88	36	－	12	2	－	38	18	53	15	－	16	22	9	－	28	75	1,925	97
佐世保市	小計	59	28	－	6	2	－	23	15	45	13	－	13	19	9	－	24	63	1,468	90
	１月	2	2	－	－	－	－	－	1	5	3	－	2	－	1	－	2	5	186	－
	２月	5	2	－	1	－	－	2	－	4	2	－	－	2	－	－	1	2	146	－
	３月	3	1	－	－	－	－	2	－	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－
	４月	1		－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	５月	10	5	－	1	－	－	4	3	10	5	－	－	5	3	－	4	18	714	4
	６月	5	3	－	－	－	－	2	3	3	－	－	1	2	1	－	2	3	19	－
	７月	5	1	－	1	－	－	3	1	1	－	－	1	－	－	－	2	3	－	10
	８月	10	6	－	－	－	－	4	2	12	2	－	5	5	1	－	5	15	246	56
	９月	5	2	－	－	1	－	2	－	2	－	－	－	2	－	－	1	1	－	－
	１０月	5	2	－	1	－	－	2	2	2	－	－	1	1	2	－	4	8	34	20
	１１月	3	1	－	1	－	－	1	－	1	－	－	1	－	－	－	1	2	7	－
	１２月	5	3	－	－	1	－	1	3	4	1	－	2	1	1	－	2	6	116	－
委託市町	小計	29	8	－	6	－	－	15	3	8	2	－	3	3	－	－	4	12	457	7
	１月	3	1	－	－	－	－	2	1	1	－	－	－	1	－	－	1	4	－	－
	２月	2	1	－	－	－	－	1	1	1	－	－	－	1	－	－	1	3	－	－
	３月	1	1	－	－	－	－	－	1	1	－	－	1	－	－	－	1	2	10	－
	４月	2	－	－	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	５月	3	1	－	1	－	－	1	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	312	－
	６月	3	1	－	1	－	－	1	－	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	7
	７月	1	1	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	1	－	－	－	－	1	－
	８月	2	－	－	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	９月	5	－	－	2	－	－	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	１０月	4	1	－	2	－	－	1	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	123	－
	１１月	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	１２月	3	1	－	－	－	－	2	－	1	－	－	1	－	－	－	1	3	11	－

月別火災発生状況　　No.2

令和６年中

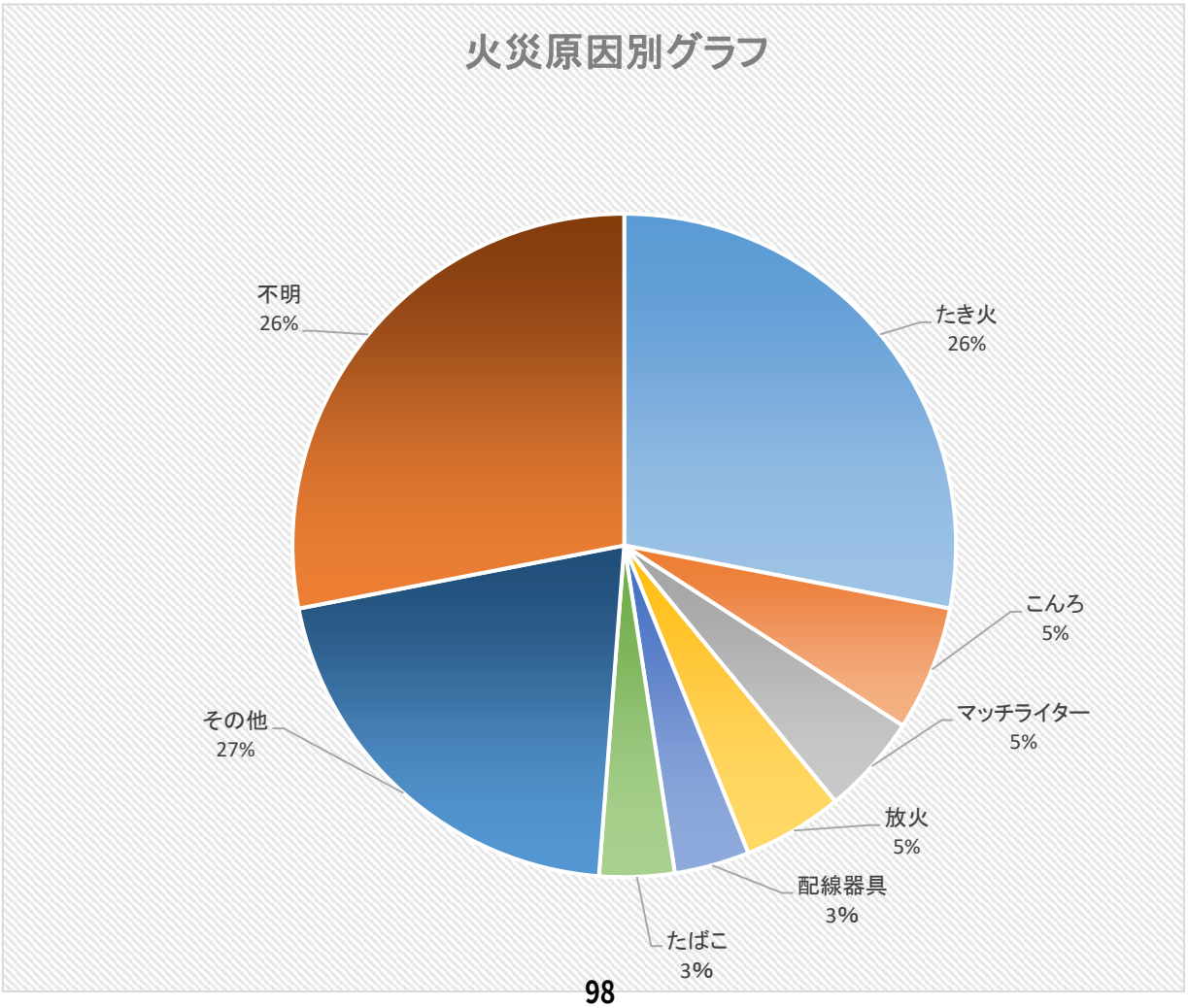
区分 / 月別		林野焼失面積 (a)	死傷者 死者	死傷者 傷者	損害額（千円） 火災種別 建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	合計
合計		3	3	16	113,266	－	3,980	2,002	－	242	119,490
佐世保市	小計	3	2	14	50,658	－	2,015	2,002	－	38	54,713
	１月	－	－	1	6,402	－	－	－	－	－	6,402
	２月	－	－	－	3,075	－	1	－	－	2	3,078
	３月	－	－	－	59	－	－	－	－	－	59
	４月	－	－	－	－	－	130	－	－	－	130
	５月	3	－	2	29,437	－	1,126	－	－	30	30,593
	６月	－	－	1	1,076	－	－	－	－	5	1,081
	７月	－	－	2	1	－	205	－	－	－	206
	８月	－	2	4	6,447	－	－	－	－	1	6,448
	９月	－	－	－	－	－	－	2,000	－	－	2,000
	１０月	－	－	2	907	－	3	－	－	－	910
	１１月	－	－	1	571	－	550	－	－	－	1,121
	１２月	－	－	1	2,683	－	－	2	－	－	2,685
委託市町	小計	－	1	2	62,608	－	1,965	－	－	204	64,777
	１月	－	1	－	4	－	－	－	－	－	4
	２月	－	－	－	85	－	－	－	－	－	85
	３月	－	－	1	744	－	－	－	－	－	744
	４月	－	－	－	－	－	－	－	－	39	39
	５月	－	－	1	58,316	－	107	－	－	39	58,462
	６月	－	－	－	353	－	1,417	－	－	126	1,896
	７月	－	－	－	250	－	－	－	－	－	250
	８月	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	９月	－	－	－	－	－	101	－	－	－	101
	１０月	－	－	－	1,870	－	340	－	－	－	2,210
	１１月	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	１２月	－	－	－	986	－	－	－	－	－	986

原因別火災発生状況

令和６年中

区分／原因	佐世保市	委託市町	計
計	59	29	88
たばこ	3	－	3
こんろ	3	1	4
かまど	－	－	－
風呂かまど	2	－	2
炉	－	－	－
焼却炉	－	－	－
ストーブ	1	1	2
こたつ	－	－	－
ボイラー	－	－	－
煙突・煙道	－	－	－
排気管	1	1	2
電気機器	2	－	2
電気装置	－	－	－
電灯・電話等の配線	2	－	2
内燃機関	2	1	3

区分／原因	佐世保市	委託市町	計
配線器具	3	－	3
火あそび	2	－	2
マッチライター	3	1	4
たき火	11	12	23
溶接機・切断機	－	2	2
灯火	1	－	1
衝突の火花	－	－	－
取灰	－	－	－
火入れ	－	－	－
放火	1	3	4
放火の疑い	－	－	－
その他	3	3	6
不明	19	4	23



管轄及び町別火災発生状況

令和６年中

管轄別・町別＼区分			市町別件数	建物 火	建物 災	林野 火	林野 災	車両 火	車両 災	船舶 火	船舶 災	航空機 火	航空機 災	その他 火	その他 災
計			**88**	**36**		**－**		**12**		**2**		**－**		**38**	
佐世保市			**59**	28		－		6		2		－		23	
委託市町			**29**	8		－		6		－		－		15	
中央署	本署	**小計**	**10**	**5**		**－**		**1**		**1**		**－**		**3**	
		小佐世保町	1	－		－		1		－		－		－	
		松川町	1	－		－		－		－		－		1	
		須田尾町	1	－		－		－		－		－		1	
		園田町	2	2		－		－		－		－		－	
		三浦町	1	1		－		－		－		－		－	
		上京町	1	1		－		－		－		－		－	
		野崎町	1	－		－		－		－		－		1	
		立神町	1	－		－		－		1		－		－	
		今福町	1	1		－		－		－		－		－	
	春日	**小計**	**5**	**4**		**－**		**1**		**－**		**－**		**－**	
		梅田町	1	1		－		－		－		－		－	
		柚木町	1	－		－		1		－		－		－	
		矢峰町	1	1		－		－		－		－		－	
		松原町	1	1		－		－		－		－		－	
		春日町	1	1		－		－		－		－		－	
	干尽	**小計**	**4**	**2**		**－**		**－**		**－**		**－**		**2**	
		天神４丁目	2	1		－		－		－		－		1	
		干尽町	1	－		－		－		－		－		1	
		天神町	1	1		－		－		－		－		－	
	日宇	**小計**	**8**	**6**		**－**		**－**		**－**		**－**		**2**	
		黒髪町	4	4		－		－		－		－		－	
		大和町	2	2		－		－		－		－		－	
		大岳台町	1	－		－		－		－		－		1	
		白岳町	1	－		－		－		－		－		1	

管轄及び町別火災発生状況

令和６年中

管轄別・町別 ＼ 区分			市町別 合　計	建物 火災	林野 火災	車両 火災	船舶 火災	航空機 火災	その他 火災
東署	本署	**小　　計**	**10**	**4**	**－**	**1**	**－**	**－**	**5**
		ハウステンボス町	2	－	－	－	－	－	2
		江　上　町	1	1	－	－	－	－	－
		針尾中町	1	－	－	－	－	－	1
		花高３丁目	1	－	－	－	－	－	1
		桑木場町	1	－	－	1	－	－	－
		有　福　町	1	1	－	－	－	－	－
		田の浦町	1	1	－	－	－	－	－
		心　野　町	1	－	－	－	－	－	1
		広田４丁目	1	1	－	－	－	－	－
	東彼	**小　　計**	**6**	**2**	**－**	**3**	**－**	**－**	**1**
		東彼杵町瀬戸郷	1	－	－	－	－	－	1
		川棚町白石郷	2	2	－	－	－	－	－
		東彼杵町里郷	1	－	－	1	－	－	－
		川棚町百津郷	1	－	－	1	－	－	－
		東彼杵町八反田郷	1	－	－	1	－	－	－
	波佐見	**小　　計**	**6**	**2**	**－**	**－**	**－**	**－**	**4**
		波佐見町野々川郷	1	－	－	－	－	－	1
		波佐見町長野郷	2	1	－	－	－	－	1
		波佐見町永尾郷	1	1	－	－	－	－	－
		波佐見町宿郷	1	－	－	－	－	－	1
		波佐見町岳辺田郷	1	－	－	－	－	－	1
	西彼	**小　　計**	**5**	**3**	**－**	**－**	**－**	**－**	**2**
		西海町面高郷	1	1	－	－	－	－	－
		西彼町平原郷	1	－	－	－	－	－	1
		西彼町喰場郷	1	－	－	－	－	－	1
		西彼町風早郷	1	1	－	－	－	－	－
		西海町太田和郷	1	1	－	－	－	－	－
	大崎	**小　　計**	**2**	**－**	**－**	**1**	**－**	**－**	**1**
		大　島　町	2	－	－	1	－	－	1
	大瀬戸	**小　　計**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**
		（なし）		－	－	－	－	－	－

管轄及び町別火災発生状況

令和６年中

管轄別・町別 ＼ 区分			市町別 合　計	建物 火災	林野 火災	車両 火災	船舶 火災	航空機 火災	その他 火災
西署	本署	**小　　計**	**9**	**3**	**－**	**2**	**－**	**－**	**4**
		吉　岡　町	1	1	－	－	－	－	－
		相　浦　町	3	1	－	－	－	－	2
		上相浦町	1	－	－	1	－	－	－
		皆　瀬　町	1	1	－	－	－	－	－
		竹　辺　町	1	－	－	－	－	－	1
		新　田　町	1	－	－	1	－	－	－
		十文野町	1	－	－	－	－	－	1
	江迎・鹿町	**小　　計**	**5**	**1**	**－**	**－**	**1**	**－**	**3**
		江迎町北平	1	－	－	－	－	－	1
		鹿町町土肥ノ浦	1	1	－	－	－	－	－
		鹿町町上歌ヶ浦	1	－	－	－	－	－	1
		鹿町町鹿町	1	－	－	－	－	－	1
		鹿町町長串	1	－	－	－	1	－	－
	祝橋	**小　　計**	**3**	**1**	**－**	**1**	**－**	**－**	**1**
		吉井町春明	1	1	－	－	－	－	－
		吉井町下原	1	－	－	－	－	－	1
		吉井町高峰	1	－	－	1	－	－	－
	宇久	**小　　計**	**3**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**3**
		宇久町小浜	1	－	－	－	－	－	1
		宇久町平	2	－	－	－	－	－	2
	佐々（市内・委託町）	**小　　計**	**2**	**2**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**
		小佐々町黒石	1	1	－	－	－	－	－
		小佐々町臼ノ浦	1	1	－	－	－	－	－
		小　　計	**8**	**1**	**－**	**2**	**－**	**－**	**5**
		佐々町木場免	1	－	－	－	－	－	1
		佐々町市場免	1	1	－	－	－	－	－
		佐々町松瀬免	2	－	－	1	－	－	1
		佐々町古川免	1	－	－	－	－	－	1
		佐々町平野免	1	－	－	－	－	－	1
		佐々町沖田免	1	－	－	1	－	－	－
		佐々町迎木場免	1	－	－	－	－	－	1
	小値賀	**小　　計**	**2**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**2**
		小値賀町笛吹郷	1	－	－	－	－	－	1
		小値賀町柳郷	1	－	－	－	－	－	1

委託市町別火災発生状況

令和６年中

町別＼区分		計		建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他火災
		件数	損害額(千円)						
合計		88	119,490	36	0	12	2	0	38
佐世保市		59	54,713	28	0	6	2	－	23
委託市町	小計	29	64,777	8	－	6	－	－	15
	西海市	7	2,900	3	－	1	－	－	3
	東彼杵町	3	277	－	－	2	－	－	1
	川棚町	3	1,752	2	－	1	－	－	－
	波佐見町	6	1,097	2	－	－	－	－	4
	佐々町	8	58,751	1	－	2	－	－	5
	小値賀町	2	－	－	－	－	－	－	2

各署別火災発生状況

令和６年中

署別＼区分		計		建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他火災
		件数	(千円)						
合計		88	119,490	36	－	12	2	－	38
中央署	小計	27	26,659	17	－	2	1	－	7
	本署	10	2,145	5	－	1	1	－	3
	春日	5	11,026	4	－	1	－	－	－
	干尽	4	3,334	2	－	－	－	－	2
	日宇	8	10,154	6	－	－	－	－	2
東署	小計	29	13,660	11	－	5	－	－	13
	本署	10	7,634	4	－	1	－	－	5
	東彼	6	2,029	2	－	3	－	－	1
	波佐見	6	1,097	2	－	－	－	－	4
	西彼	5	2,860	3	－	－	－	－	2
	大崎	2	40	－	－	1	－	－	1
	大瀬戸	－	－	－	－	－	－	－	－
西署	小計	32	79,171	8	－	5	1	－	18
	本署	9	9,517	3	－	2	－	－	4
	祝橋	3	3,496	1	－	1	－	－	1
	宇久	3	－	－	－	－	－	－	3
	江迎・鹿町	5	2,000	1	－	－	1	－	3
	佐々	10	64,158	3	－	2	－	－	5
	小値賀	2	－	－	－	－	－	－	2

建物用途別火災発生状況

令和６年中

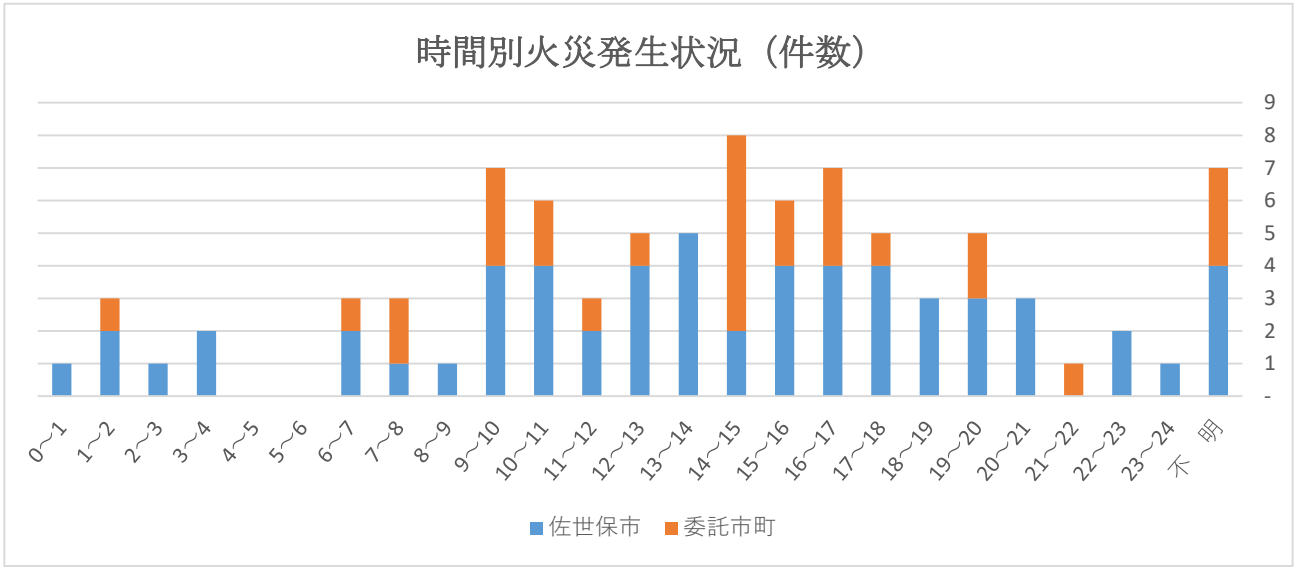
区分 / 種類 用途		発生件数			損害額（千円）			焼損面積（建物 ㎡）					
									床面積			表面積	
		計	佐世保市	委託市町	計	佐世保市	委託市町	計	佐世保市	委託市町	計	佐世保市	委託市町
合計		36	28	8	113,266	50,658	62,608	1,925	1,468	457	87	80	7
＋	住宅	17	13	4	33,101	31,282	1,819	978	957	21	41	41	－
	併用住宅	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	共同住宅	5	5	－	3,014	3,014	－	79	79	－	20	20	－
	劇場	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	公会堂	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	キャバレー	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	遊技場	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	料理店	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	飲食店	2	1	1	58,887	571	58,316	319	7	312	－	－	－
	物品販売店舗	1	1	－	6	6	－	－	－	－	－	－	－
	旅館	1	1	－	25	25	－	－	－	－	19	19	－
	病院	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	社会福祉施設	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	幼稚園	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	学校	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	図書館	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	特殊浴場	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	公衆浴場	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	停車場	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	神社・寺院	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	工場	1	1	－	27	27	－	－	－	－	－	－	－
	スタジオ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	駐車場	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	航空機格納庫	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	倉庫	1	1	－	7,283	7,283	－	119	119	－	－	－	－
	事務所	2	－	2	2,120	－	2,120	124	－	124	－	－	－
	複合用途（特定）	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	複合用途（非特定）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	地下街	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	準地下街	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	文化財	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	その他	4	3	1	8,803	8,450	353	306	306	－	7	－	7

※損害額及び焼損面積は火災種別「建物火災」のみ

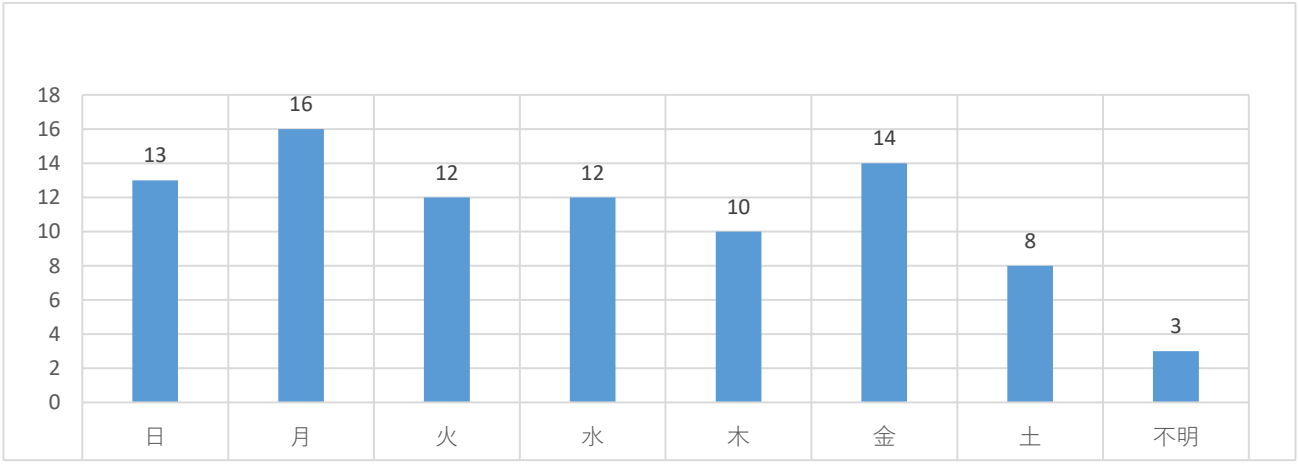
時間別火災発生状況

令和６年中

	件数				件数		
	佐世保市	委託市町	計		佐世保市	委託市町	計
0～1	1	－	1	13～14	5	－	5
1～2	2	1	3	14～15	2	6	8
2～3	1	－	1	15～16	4	2	6
3～4	2	－	2	16～17	4	3	7
4～5	－	－	－	17～18	4	1	5
5～6	－	－	－	18～19	3	－	3
6～7	2	1	3	19～20	3	2	5
7～8	1	2	3	20～21	3	－	3
8～9	1	－	1	21～22	－	1	1
9～10	4	3	7	22～23	2	－	2
10～11	4	2	6	23～24	1	－	1
11～12	2	1	3	不　明	4	3	7
12～13	4	1	5	合　計	59	29	88



曜日別火災発生状況（件数）



救　　急

○　令和６年中の救急概況
○　救急活動状況比較表
○　年別救急活動の推移
○　事故種別救急活動状況
○　救急隊別救急活動状況
○　市町別救急活動状況
○　曜日別出場状況
○　月別出場状況
○　時間帯別出場状況
○　年齢別搬送人員
○　傷病程度別搬送人員
○　救急活動における所要時間
○　不搬送理由状況
○　医療機関別搬送人員
○　転送状況
○　救命救急活動状況

令和6年中の救急概況

(1) 佐世保市消防局管内救急車配置状況(委託市町を含む)

佐世保市　　10台
委託市　　3台　(3出張所に各1台)
委託町　　4台　(4出張所に各1台) 計17台運用
(非常用 4台)　　総合計21台

(2) 救急活動状況

救急出場件数　　18,921 件 (前年比 226件増)
救急搬送人員　　15,485 人 (前年比 542人増)
1日平均出場件数　　約 52 件 (約27.9分に1回出場)

月別出場件数　最も多い月　7 月 (1,915件)
　最も少ない月　4 月 (1,349件)

曜日別出場件数　最も多い曜日　月曜日 (2,954件)
　最も少ない曜日　日曜日 (2,520件)

時間別出場件数　最も多い時間帯　10 時～ 12 時 (2,688件)
　最も少ない時間帯　2 時～ 4 時 (622件)

日別出場件数　1日最多出場件数　88 件 (12月30日)
　1日最少出場件数　25 件 (11月17日)

事故種別毎の出場件数

1	急病	12,072 件	4	交通事故	811 件
2	一般負傷	3,107 件	5	その他	735 件
3	転院搬送	2,196 件			

佐世保市及び委託市町別出場件数

佐世保市　14,686 件 (前年比 235件増)
委託市町　4,224 件 (前年比 10件減)「西海市、東彼杵町、川棚町、波佐見町、小値賀町、佐々町」
管外　11 件 (前年比 1件増)

救急活動状況比較表

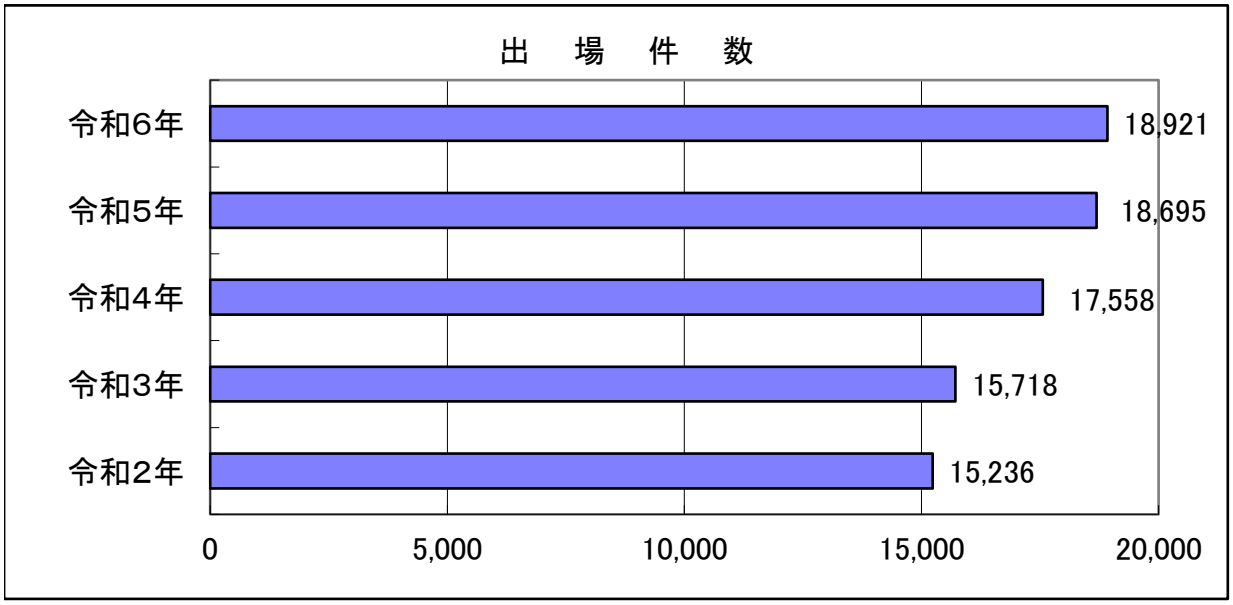
令和6年中

累計比較 区分		令和6年	令和5年	増減数	増減率（%）
出場件数		18,921	18,695	226	1.2%
搬送人員		15,485	14,943	542	3.6%
1日平均	出場件数	51.6	51.2		
	搬送人員	42.3	40.9		
佐世保市	出場件数	14,686	14,451	235	1.6%
	搬送人員	11,857	11,504	353	3.1%
委託市町	出場件数	4,224	4,234	-10	-0.2%
	搬送人員	3,621	3,432	189	5.5%
管外	出場件数	11	10	1	
	搬送人員	7	7	0	

※ 委託市町＝「西海市、東彼杵町、川棚町、波佐見町、小値賀町、佐々町」

年別救急活動の推移

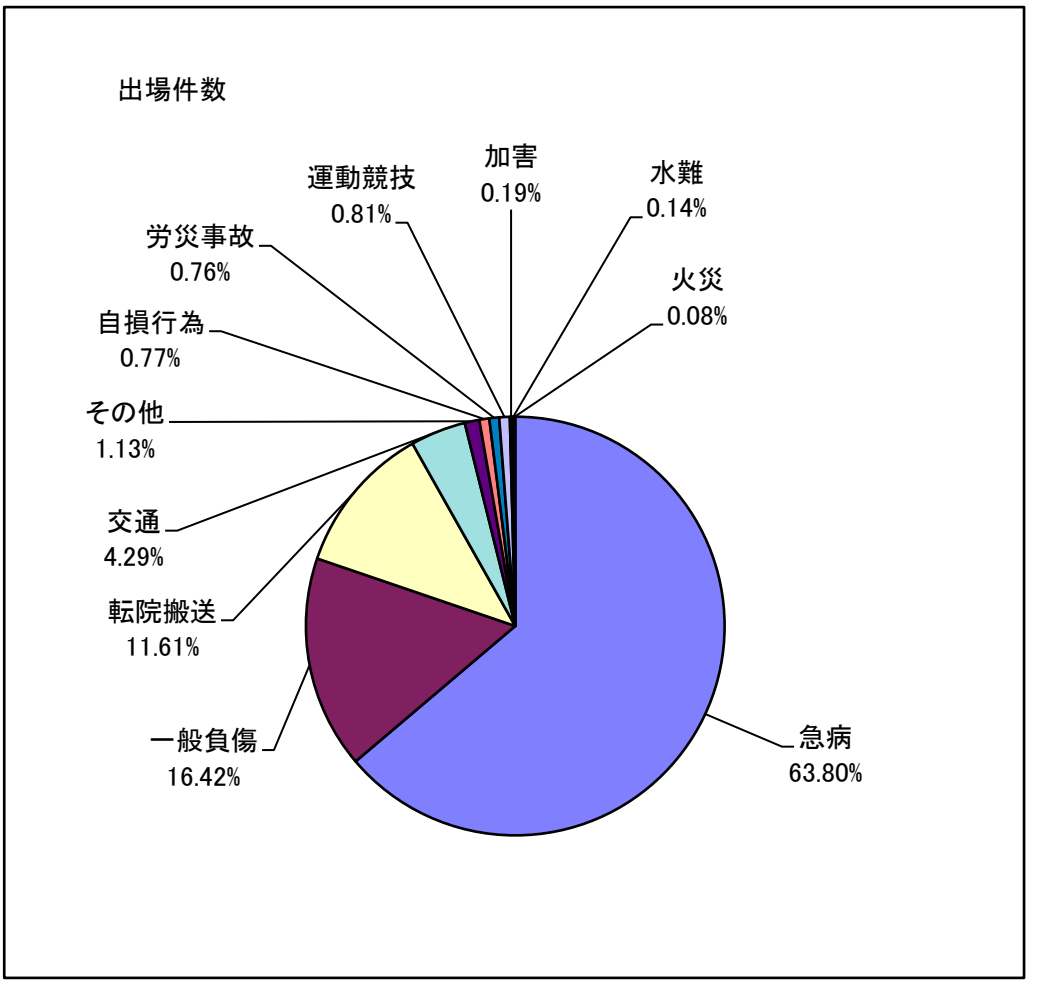
年		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
出場件数		15,236	15,718	17,558	18,695	18,921
搬送人員		13,393	13,641	14,339	14,943	15,485
急病	出場件数	9,477	9,820	11,340	12,034	12,072
	搬送人員	8,212	8,425	8,977	9,338	9,616
一般負傷	出場件数	2,426	2,537	2,746	2,996	3,107
	搬送人員	2,173	2,256	2,341	2,508	2,627
転院搬送	出場件数	1,994	2,013	2,011	2,187	2,196
	搬送人員	1,986	2,001	2,002	2,174	2,190
交通事故	出場件数	706	741	788	779	811
	搬送人員	638	621	635	596	641
その他	出場件数	633	607	673	699	735
	搬送人員	384	338	384	327	411



事故種別救急活動状況

令和6年中

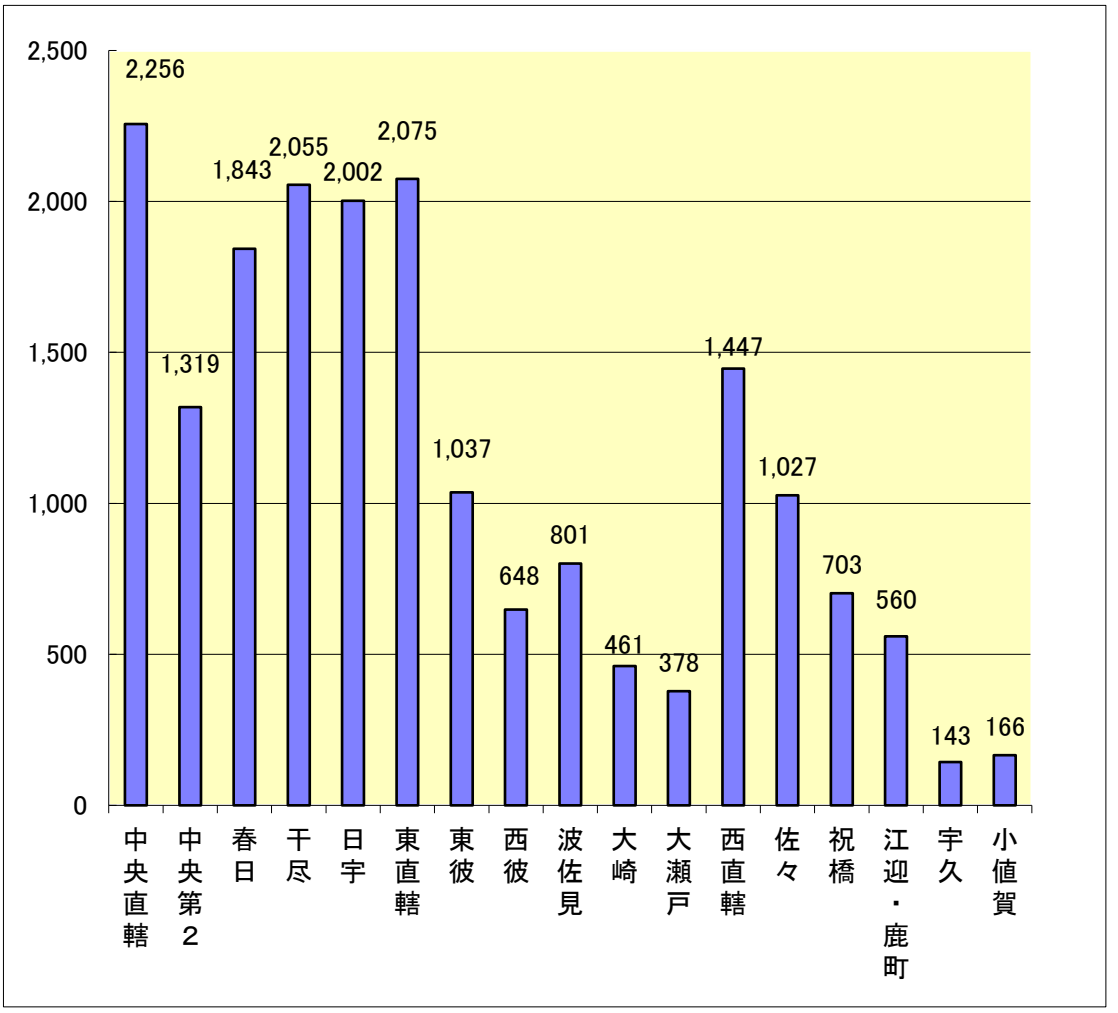
区分 / 種別	出場件数	構成比(%)	搬送人員
急病	12,072	63.80	9,616
一般負傷	3,107	16.42	2,627
転院搬送	2,196	11.61	2,190
交通	811	4.29	641
その他	214	1.13	3
自損行為	145	0.77	85
労災事故	143	0.76	136
運動競技	154	0.81	140
加害	36	0.19	20
水難	27	0.14	15
火災	16	0.08	12
自然災害	0	0.00	0
医師搬送	0	0.00	0
資材搬送	0	0.00	0
合計	18,921	100.0	15,485



救急隊別救急活動状況

令和6年中

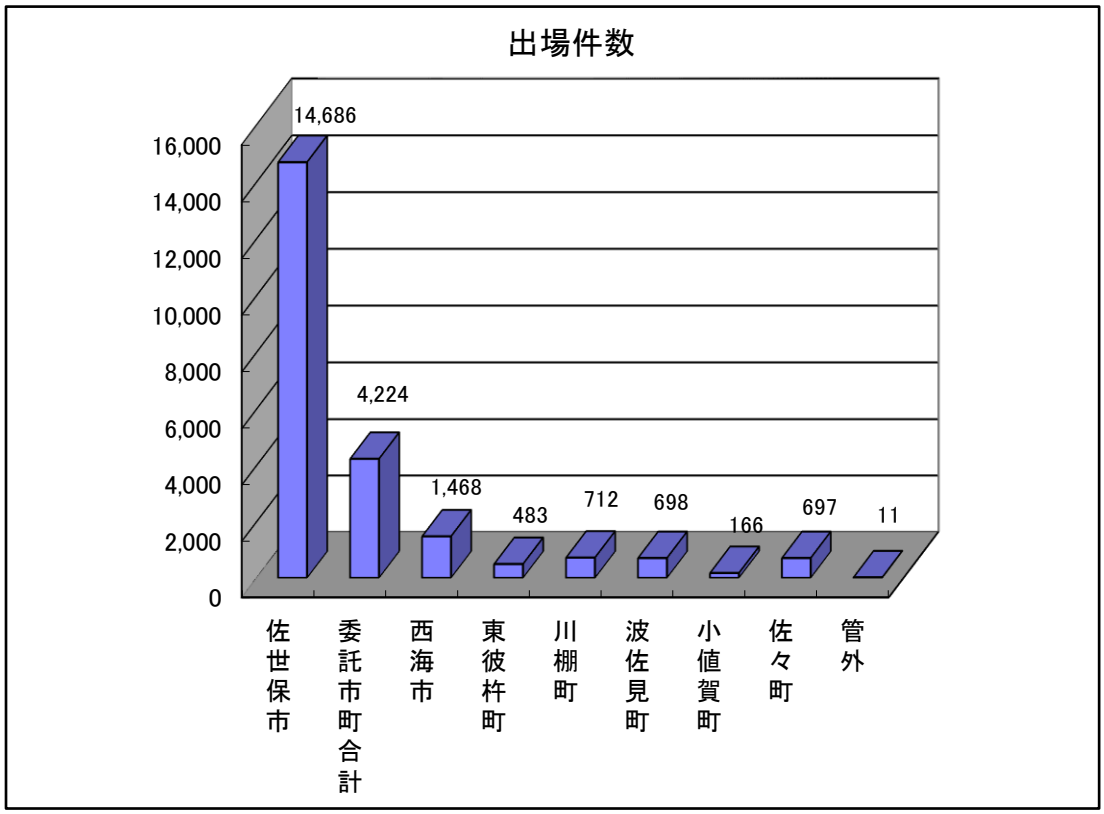
区分 / 救急隊		出場件数	出場比率(%)	搬送人員
中央署	中央直轄	2,256	11.92	1,803
	中央第2	1,319	6.97	1,058
	春日	1,843	9.74	1,450
	干尽	2,055	10.86	1,585
	日宇	2,002	10.58	1,515
東署	東直轄	2,075	10.97	1,770
	東彼	1,037	5.48	908
	西彼	648	3.42	530
	波佐見	801	4.23	694
	大崎	461	2.44	374
	大瀬戸	378	2.00	331
西署	西直轄	1,447	7.65	1,232
	佐々	1,027	5.43	872
	祝橋	703	3.71	589
	江迎･鹿町	560	2.96	480
	宇久	143	0.76	134
	小値賀	166	0.88	160
合計		18,921	100.0	15,485



市町別救急活動状況

令和6年中

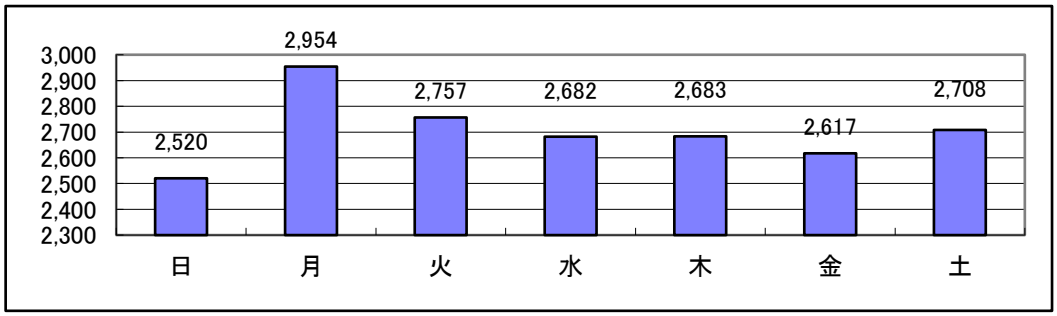
区分 / 市町	出場件数	1日平均	人口 / 出場件数	人口	搬送人員
佐世保市	14,686	40.1	16.5	243,223	11,857
委託市町合計	4,224	11.5	18.4	77,864	3,621
西海市	1,468	4.0	17.8	26,275	1,221
東彼杵町	483	1.3	15.9	7,721	417
川棚町	712	1.9	18.7	13,377	615
波佐見町	698	1.9	20.4	14,291	611
小値賀町	166	0.4	13.7	2,288	160
佐々町	697	1.9	19.9	13,912	597
管外	11	－－	－－	－－	7
合計（平均）	18,921	51.6	16.9	321,087	15,485



曜日別出場状況

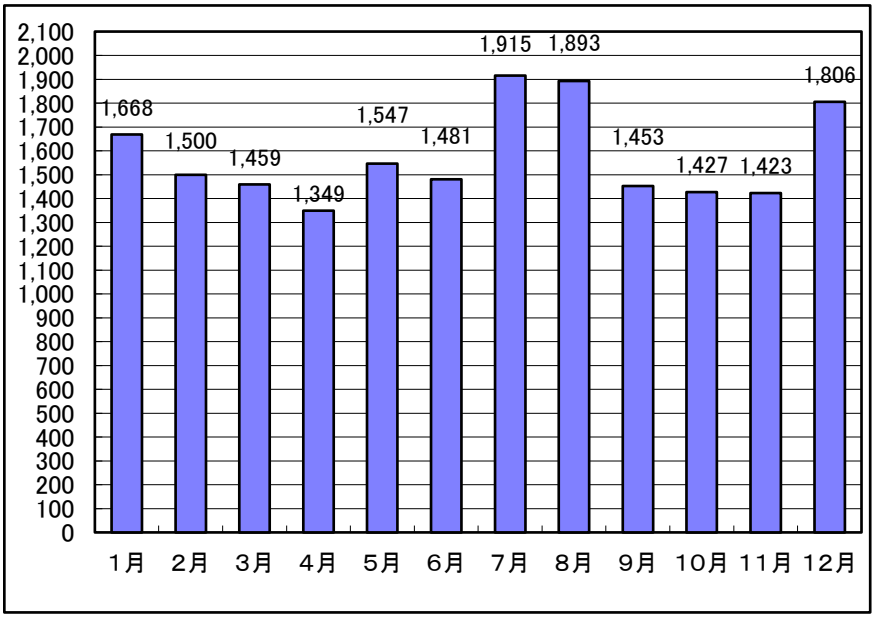
令和6年中

	日	月	火	水	木	金	土
18,921	2,520	2,954	2,757	2,682	2,683	2,617	2,708



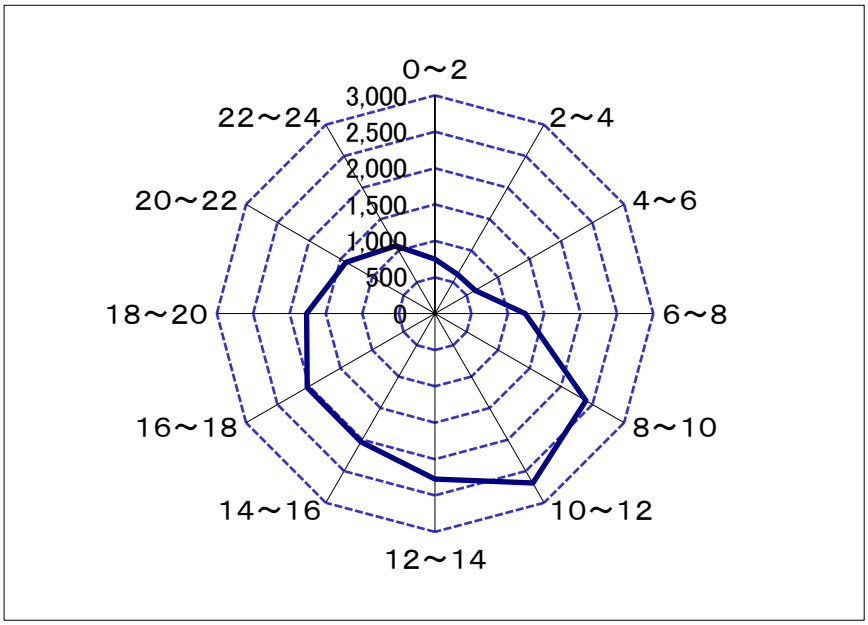
月別出場状況

	件数
1月	1,668
2月	1,500
3月	1,459
4月	1,349
5月	1,547
6月	1,481
7月	1,915
8月	1,893
9月	1,453
10月	1,427
11月	1,423
12月	1,806
合計	18,921



時間帯別出場状況

	件数
0～2	750
2～4	622
4～6	636
6～8	1,240
8～10	2,394
10～12	2,688
12～14	2,272
14～16	2,034
16～18	2,029
18～20	1,766
20～22	1,414
22～24	1,076
合計	18,921



年齢別搬送人員

令和6年中

種別＼区分	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
火災	0	0	0	4	8	12
自然災害	0	0	0	0	0	0
水難	0	2	0	5	8	15
交通	0	7	37	372	225	641
労働災害	0	0	1	99	36	136
運動競技	0	0	63	72	5	140
一般負傷	0	76	57	342	2,152	2,627
加害	0	0	0	16	4	20
自損行為	0	0	7	64	14	85
急病	6	189	183	2,180	7,058	9,616
転院搬送	60	11	23	444	1,652	2,190
その他	0	0	0	1	2	3
合計	66	285	371	3,599	11,164	15,485
構成（%）	0.4	1.8	2.4	23.3	72.1	100

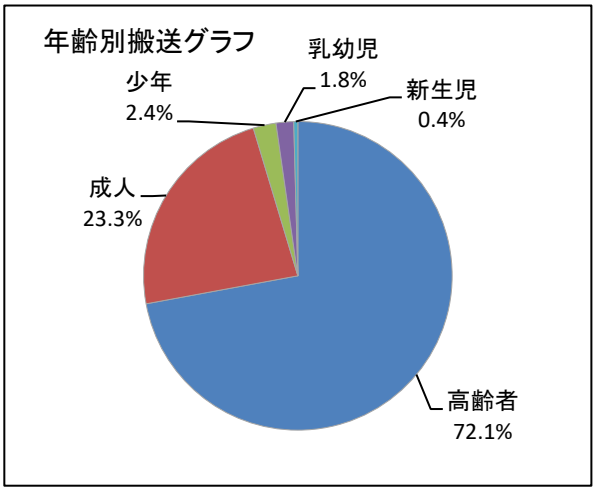
新生児－生後28日未満
乳幼児－満7歳未満(新生児を除く)
少年－満7歳以上満18才未満
成人－満18歳以上満65歳未満
高齢者－満65歳以上

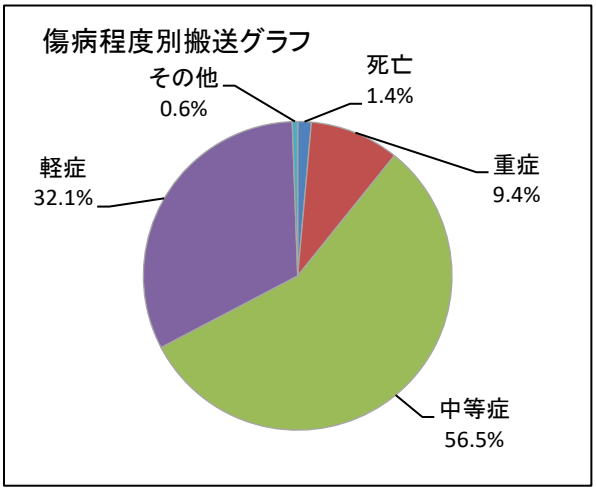
傷病程度別搬送人員

令和6年中

理由＼種別	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
急病	175	820	5,460	3,145	16	9,616
一般負傷	26	205	1,292	1,104	0	2,627
転院搬送	3	344	1,615	159	69	2,190
交通	3	36	215	386	1	641
その他	13	45	172	180	1	411
合計	220	1,450	8,754	4,974	87	15,485
構成（%）	1.4	9.4	56.5	32.1	0.6	100

死亡-初診時において死亡が確認されたもの
重症-3週間以上の入院加療を必要とするもの
中等症-入院が必要で重症に至らないもの
軽症-入院加療の必要がないもの
その他-医師の診断がないもの、その他の場所へ搬送したもの





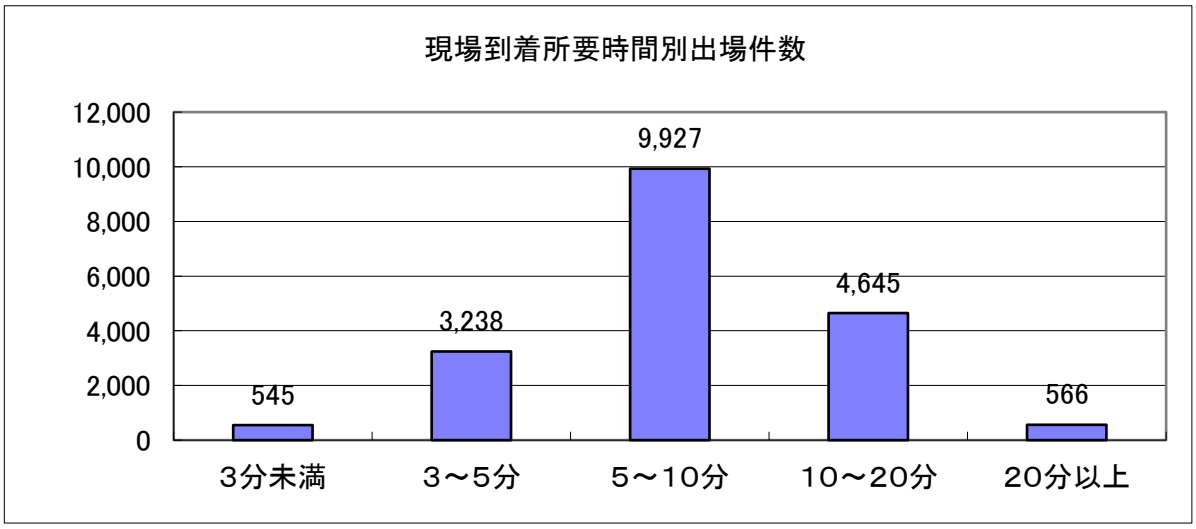
救急活動における所要時間

令和6年中

（1） 現場到着所要時間（覚知～現場到着）

区分＼時間	3分未満	3分以上5分未満	5分以上10分未満	10分以上20分未満	20分以上	合計
出場件数	545	3,238	9,927	4,645	566	18,921
構成（%）	2.9	17.1	52.5	24.5	3.0	100

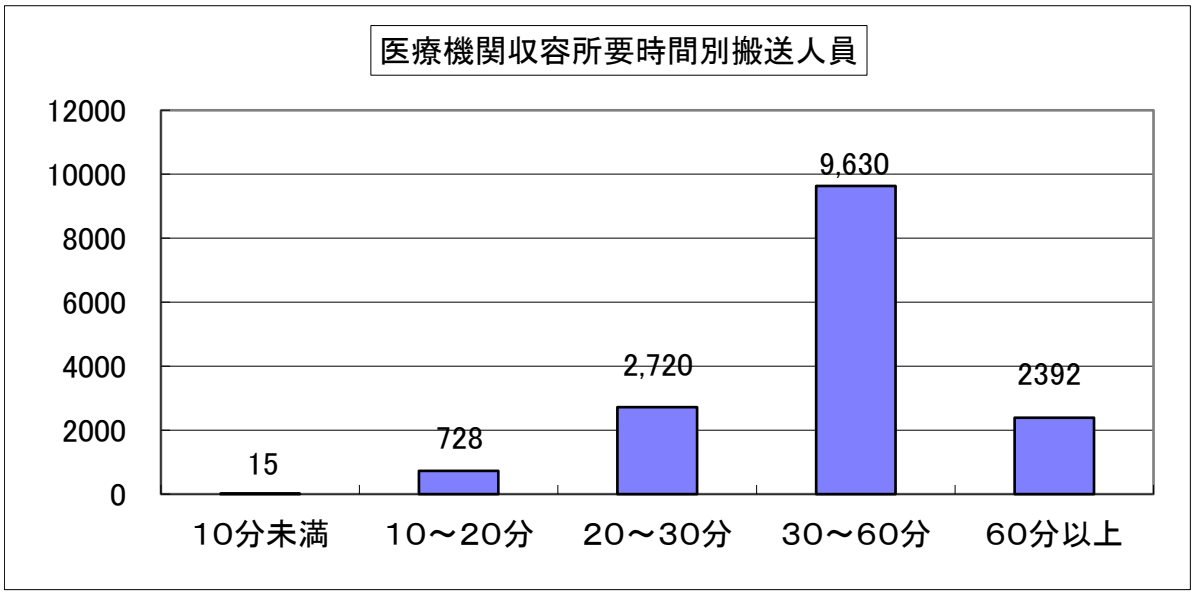
※ 現場到着平均時間 約8分32秒



（2） 医療機関収容所要時間（覚知～医療機関収容時間）

区分＼時間	10分未満	10分以上20分未満	20分以上30分未満	30分以上60分未満	60分以上	合計
搬送人員	15	728	2,720	9,630	2,392	15,485
構成（%）	0.1	4.7	17.6	62.2	15.4	100

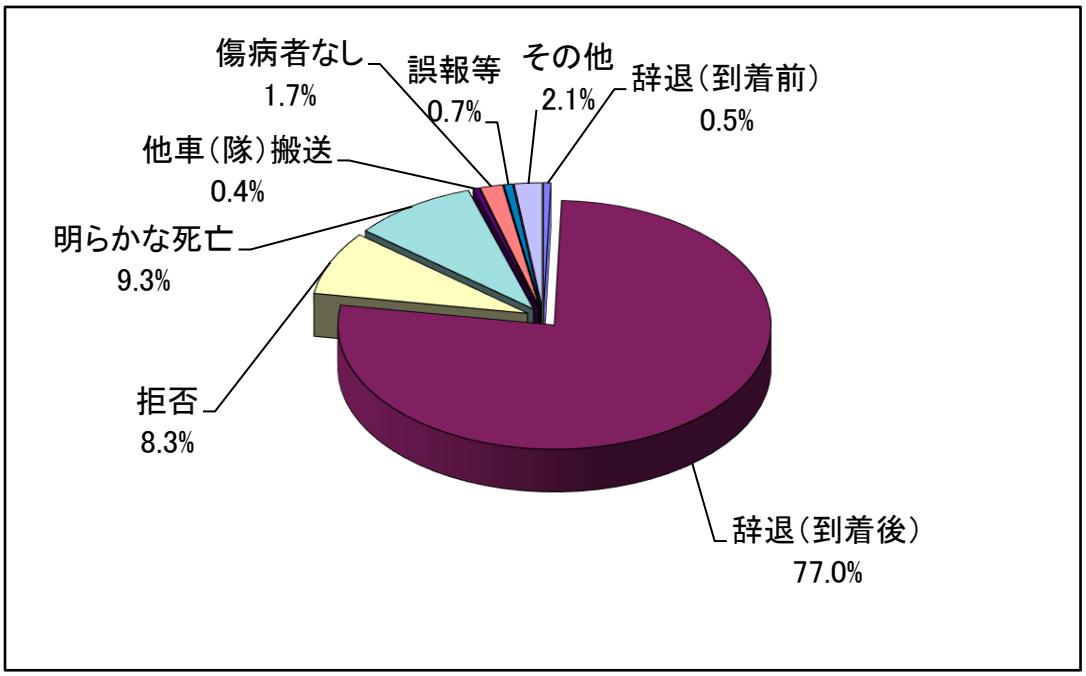
※ 病院収容平均時間 約43分19秒



不搬送理由状況

令和6年中

区分 / 理由	合計	構成(%)	急病	一般負傷	交通	その他（救急種別）
辞退(到着前)	18	0.5	14	2	0	2
辞退(到着後)	2588	77.0	1940	364	169	115
拒否	278	8.3	174	64	25	15
明らかな死亡	312	9.3	240	32	1	39
他車(隊)搬送	15	0.4	9	2	4	0
傷病者なし	57	1.7	6	2	3	46
誤報等	22	0.7	5	0	0	17
その他	70	2.1	28	5	9	28
合計	3,360	100.0	2416	471	211	262



医療機関別搬送人員

令和6年中

救急告示医療機関						その他の医療機関						その他の場所			合計
国立	公立	公的	私的		小計	国立	公立	公的	私的		小計	接骨院等	その他	小計	
			病院	診療所					病院	診療所					
3,846	3,536	1,952	4,582		13,916	2	199	91	412	674	1,378		191	191	15,485

※その他の場所-ランデブーポイント・空港・桟橋等へ搬送した場合

転送状況

（1） 転送回数別搬送状況

令和6年中

回数＼種別	急病	交通	一般負傷	その他	合計
転送1回	35	1	21	2	59
転送2回					
転送3回					
合計	35	1	21	2	59

（2） 転送理由別搬送状況

理由＼種別	急病	交通	一般負傷	その他	合計
ベッド満床					
専門外	1			1	2
応急処置					
手術中					
処置困難	33	1	20	1	55
その他	1		1		2
合計	35	1	21	2	59

救命救急活動状況

令和6年中

（1） 事故種別救命活動状況

区分 種別	出場件数	構成比(%)	搬送人員
火災			
自然災害			
水難	8	0.8	4
交通	17	1.8	15
労働災害	5	0.5	4
運動競技			
一般負傷	117	12.2	77
加害	1	0.1	
自損行為	48	5.0	19
急病	746	77.5	459
転院搬送	7	0.7	7
医師搬送			
資器材搬送			
その他	13	1.4	
合計	962	100.0	585

（2） 市町村別救命活動状況

区分 地域	出場件数	構成比(%)	搬送人員
佐世保市	741	77.0	446
委託市町合計	220	22.9	138
西海市	81	8.4	50
佐々町	28	2.9	18
東彼杵町	29	3.0	17
川棚町	38	4.0	23
波佐見町	35	3.7	25
小値賀町	9	0.9	5
管外	1	0.1	1
合計	962	100.0	585

救　　助

○　令和６年中の救助概況

○　救助活動の推移

○　事故種別救助活動状況と救助人員

○　署別救助活動状況

○　市町別救助活動状況

○　救助隊の資器材配備状況

（救助用資器材配備状況表）

（ＮＢＣ資器材配備状況表）

令和６年中の救助概況

１　救助体制の概況

当局では、中央消防署に高度救助隊を、東消防署及び西消防署に特別救助隊を配置し、複雑かつ多様化する救助要請に即時対応しています。
令和６年中の管内の救助活動状況は、救助出動件数が１１７件で前年の９７件と比較すると２０件増加しています。
救助活動件数は８３件で、前年の６３件と比較すると２０件増加、救助人員は７９人で、前年の６９人と比較し１０人増加しています。
事故種別ごとの出動状況は、多い順に交通事故６７件（５７％）、その他の事故２８件（２４％）、水難事故１９件（１６％）となっています。
事故種別ごとの救助人員は、交通事故４３人（５４％）、その他の事故２１人（２７％）、水難事故１３人（１７％）となっています。
消防署別の出動状況をみると、中央消防署４１件（３５％）、東消防署４７件（４０％）、西消防署２９件（２５％）となっています。

２　救助活動の状況

令和６年中の救助活動状況は、出動件数件１１７件、活動件数８３件、救助人員７９人となっています。

救助活動の推移

	令和２年	令和３年	令和４年	令和５年	令和６年
出動件数	89	93	113	97	117
活動件数	50	44	77	63	83
救助人員	54	46	94	69	79

事故種別救助活動状況と救助人員

	種別／区分	合計	火災	交通事故	水難事故	風水害事故	機械事故	建物等による事故	その他の事故
令和６年	出動件数	**117**	0	67	19	0	2	1	28
	活動件数	**83**	0	41	18	0	1	1	22
	救助人員	**79**	0	43	13	0	1	1	21
令和５年	出動件数	**97**	0	55	17	0	0	0	25
	活動件数	**63**	0	36	10	0	0	0	17
	救助人員	**69**	0	42	9	0	0	0	18

署別救助活動状況

令和６年中

区分		合計	火災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他の事故
			建物	以外								
中央署	出動件数	41			21	8						12
	活動件数	32			14	8						10
	救助人員	32			14	7						11
東署	出動件数	47			29	6		2	1			9
	活動件数	30			17	5		1	1			6
	救助人員	31			21	3		1	1			5
西署	出動件数	29			17	5						7
	活動件数	21			10	5						6
	救助人員	16			8	3						5
合計	出動件数	117			67	19		2	1			28
	活動件数	83			41	18		1	1			22
	救助人員	79			43	13		1	1			21

市町別救助活動状況

令和６年中

事故種別＼市町別	区分	計	佐世保市	委託小計	西海市	川棚町	東彼杵町	波佐見町	佐々町	小値賀町	管外
計	出動件数	117	82	35	16	4	4	9	2		
	活動件数	83	61	22	11	4	1	4	2		
	救助人員	79	57	22	10	3	1	6	2		
火災	出動件数										
	活動件数										
	救助人員										
交通事故	出動件数	67	48	19	7	4	3	5			
	活動件数	41	32	9	3	4		2			
	救助人員	43	31	12	5	3		4			
水難事故	出動件数	19	15	4	4						
	活動件数	18	14	4	4						
	救助人員	13	11	2	2						
風水害等自然災害	出動件数										
	活動件数										
	救助人員										
機械による事故	出動件数	2		2				2			
	活動件数	1		1				1			
	救助人員	1		1				1			
建物等による事故	出動件数	1		1	1						
	活動件数	1		1	1						
	救助人員	1		1	1						
ガス及び酸欠事故	出動件数										
	活動件数										
	救助人員										
爆発事故	出動件数										
	活動件数										
	救助人員										
その他の事故	出動件数	28	19	9	4		1	2	2		
	活動件数	22	15	7	3		1	1	2		
	救助人員	21	15	6	2		1	1	2		

救助用資器材配備状況表

令和7年4月1日現在

資器材名		中央消防署 高度救助隊	東消防署 特別救助隊	西消防署 特別救助隊	合計
一般救助資器材	かぎ付はしご(チタン)	1	2	1	4
	三連はしご(鋼製)			1	1
	三連はしご(チタン)	1	2	1	4
	三連はしご(アルミ)				
	折りたたみはしご又はワイヤはしご	1	2	1	4
	空気式救助マット	1	1	1	3
	救助用縛帯	1	1	3	5
	バスケット型担架	4	3	2	9
	グラスマスター	1	2	1	4
高度救助資器材	画像探索機(Ⅰ型)	1			1
	画像探索機(Ⅱ型)	1			1
	地中音響探知機	1			1
	熱画像直視装置	1			1
	夜間暗視装置	1			1
	地震警報器	1			1
重量物排除器具	油圧ジャッキ	1	1	1	3
	大型油圧スプレッダー(動力ポンプ式)	1	1	1	3
	油圧スプレッダー(手動ポンプ式)	1	1	1	3
	可搬式ウインチ	2	2	2	6
	マット型空気ジャッキ	1	1	1	3
	マンホール救助器具	1	1	1	3
	コンビネーションツール(手動ポンプ式)				
切断器具	エンジンカッター	2	2	1	5
	大型油圧切断機(動力ポンプ式)	1	1	1	3
	油圧切断機(手動ポンプ式)	1	1	1	3
	ガス溶断機	1	1	2	4
	チェンソー	2	2	1	5
	空気鋸(エアソー等)	1	1	1	3
	空気切断機(エアガン等)	1	1	1	3
その他の器具	自発光ベスト	3	7	2	12
	簡易画像探索機			1	1
	救命ボート	5	1	1	7
	救命胴衣	44	12	6	62
	エアーテント	1			1
	水中ライト	6		2	8
	滑車	3	3	2	8
	救命索発射銃	1	1	1	3
	浮環	5	6	3	14
	ストライカー	1	1	1	3
	電動ハンマー	1	1	1	3
	削岩機	2	2	1	5
	万能斧・弁慶	4	4	4	12
	緩降機	1	1	4	6
	発電機	3	5	2	10

NBC資器材配備状況表

令和7年4月1日現在

	資器材名		中央消防署 高度救助隊	東消防署 特別救助隊	西消防署 特別救助隊	合計
NBC資器材	化学防護服(レベルB)		5			5
	携帯型生物剤検知装置		1			1
	有毒ガス検知装置		1			1
	携帯型化学剤検知装置		8			8
	除染シャワー		9			9
	中和剤散布器		3			3
防護服等	放射線防護服		5		4	9
	陽圧式化学防護服		5			5
	化学防護服		4			4
	簡易防護服		80		30	110
	耐熱防護服		5	2	4	11
	耐電防護服		2	5	4	11
	耐電防護手袋		5	7	4	16
	耐電防護長靴		2	2	4	8
	耐電帽				4	4
呼吸保護具	空気呼吸器		13	13	9	35
	酸素呼吸器		2	4		6
	防じんマスク用替フィルター		200	490		690
	防毒マスク(全面型)					
	防毒マスク(半面型)					
	防じんマスク				19	19
測定器具	有毒ガス検知管		2	2		4
	可燃性ガス測定器		3	2		5
放射線測定機器	空間放射線量率測定用	シンチレーション式				
		電離箱式				
		中性子サーベイメーター		1		1
		GM計数管式	1	1	1	3
	線量率・表面汚染検査両用	GM管式	1			1
	ポケット線量計	総数	7	9		16

消　防　団

○　組　織
○　施設の概要
○　車両配置状況
○　消防団員年齢構成表
○　消防団員勤続年数表
○　消防団員の処遇
○　公務災害補償・表彰・教養等の実績

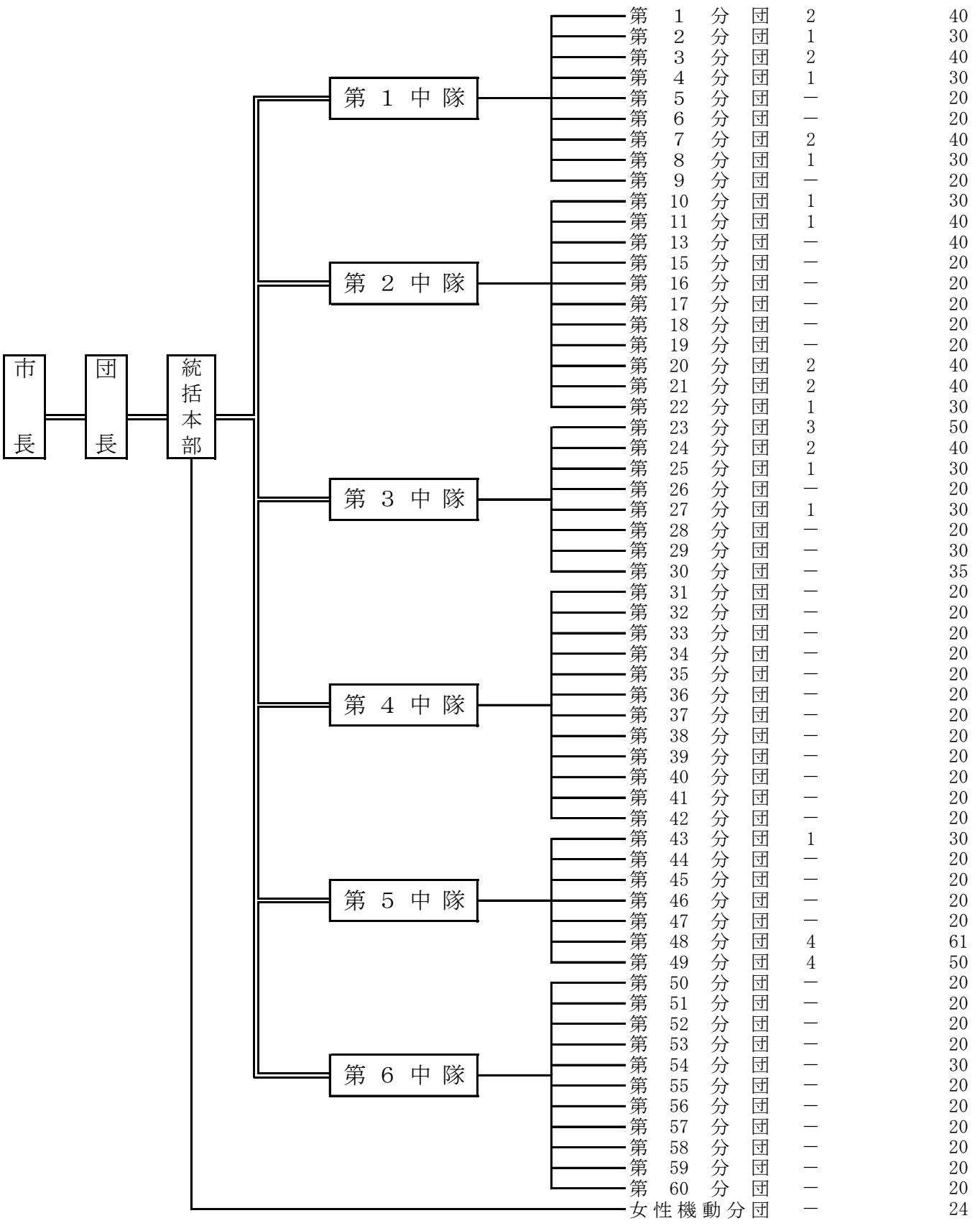
佐世保市消防団の組織

佐世保市の消防団は、１団５９分団で非常勤消防団員として義勇と郷土愛の精神に基づき、防災活動に従事しています。その定員については、消防組織法第19条第２項に基づく「佐世保市消防団の定員、任免、給与、服務等に関する条例」により、また組織は消防組織法第18条第２項に基づく「佐世保市消防団の組織等に関する規則」により定められています。

（１）　**消防団員の定員**　　（　）は、女性機動分団

階級	消防団本部							分団					合計
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	分団長	副分団長	部長	班長	団員	
定員	1	13	10	12	13	0	0	59 (1)	64 (1)	148 (2)	302 (4)	987 (16)	**1,609**

（２）　**消防団の機構図**



施設の概要

名称	所在地	構造	面積(㎡)	建築年月日
第1分団	長畑町845番地1	RC造 2階	108.03	S51. 3.25
南風崎分駐所	南風崎町137番地3	木造 平屋	59.62	S52. 3.31
城間分駐所	城間町1001番地4	木造 平屋	60.17	H24. 3.21
第2分団	針尾東町1055番地2	RC造 2階	112.95	S56. 4. 3
浦頭分駐所	針尾北町753番地5	木造 平屋	59.62	S62. 3.31
第3分団	指方町2237番地5	RC造 2階	119.65	S59. 3.19
江上分駐所	江上町937番地1	木造 平屋	60.45	S56. 4. 3
有福分駐所	有福町820番地6	木造 平屋	59.62	H27. 3. 4
第4分団	崎岡町944番地10	RC造 3階	219.15	S55. 3.21
重尾分駐所	重尾町951番地11	木造 平屋	59.62	S63. 3.25
第5分団	早岐１丁目13番21号	RC造 2階	196.09	S54. 9. 1
第6分団	権常寺町1101番地16	RC造 2階	112.95	S54. 2.28
第7分団	三川内本町328番地	RC造 2階	116.42	S55. 3.21
三川内分駐所	三川内町1092番地3	木造 平屋	57.96	H 1. 3.31
横手分駐所	横手町10番地3	木造 平屋	59.62	H10. 3.31
第8分団	早苗町449番地4	RC造 2階	125.06	S58. 3.31
平松分駐所	平松町411番地1	木造 2階	72.20	R 6.11.18
第9分団	田の浦町22番14	鉄骨造 2階	127.50	H22. 7.31
第10分団	黒髪町4075番地84	鉄骨造 2階	127.50	H10. 2.27
日宇分駐所	日宇町675番地2	RC造 2階	支所併設67.35	S45.8(移転)
第11分団	干尽町3番127号	RC造 2階	172.50	R 4. 1.21
十郎原分駐所	十郎新町1番8号	木造 1階	59.60	R 4. 2.28
第13分団	高天町9番1号	RC造 2階	207.00	H17. 3.31
第15分団	木場田町2番1号	RC造 2階	136.93	S42. 3.29
第16分団	折橋町15番1号	RC造 2階	110.08	S38. 3.31
第17分団	金比良町5番1号	RC造 2階	112.95	S52. 3.31
第18分団	春日町16番27号	RC造 2階	153.17	S42. 2.27
第19分団	船越町912番地6	RC造 2階	116.42	S54. 2.28

名　　称	所　在　地	構　造	面積(㎡)	建築年月日
第　20　分　団	俵ヶ浦町558番地1	RC造　２階	108.00	S51. 3.29
野崎分駐所	野崎町2916番地	木造　平屋	49.00	S59.10. 1
庵浦分駐所	庵浦町1380番地5	木造　平屋	59.62	S60. 3.25
第　21　分　団	瀬戸越4丁目2番29号	RC造　２階	141.11	S47.12. 4
坂の上分駐所	原分町1048番地3	木造　２階	59.30	H 2. 3.31
松原分駐所	松原町718番地1	木造　平屋	60.03	H 1. 3.31
第　22　分　団	柚木町2114番地	RC造　２階	116.42	S53. 3.30
潜木分駐所	潜木町728番地3	木造　平屋	59.62	H 5. 3. 5
第　23　分　団	皆瀬町1番地13	RC造　３階	169.30	S53. 8.12
踊石牧の地分駐所	踊石町279番地3	木造　平屋	56.31	S56. 2. 4
小川内分駐所	小川内町1389番地3	木造　平屋	59.62	S62. 3.20
十文野分駐所	十文野町121番地2	木造　平屋	59.62	H 4. 3.19
第　24　分　団	下本山町1527番地3	RC造　２階	119.65	S60. 2.22
吉岡分駐所	吉岡町1536番地2	木造　平屋	59.62	H 6. 3.28
八の久保分駐所	八の久保町673番地2	木造　平屋	59.62	S59. 3.19
第　25　分　団	川下町432番地2	RC造　２階	119.25	H 3. 3.20
母ヶ浦分駐所	母ヶ浦町21番1	木造　平屋	59.62	H14. 3.15
第　26　分　団	相浦町200番地3	RC造　２階	210.04	S57. 4. 1
第　27　分　団	大潟町149番地9	RC造　２階	114.32	S58. 3.14
大崎分駐所	大潟町533番地14	木造　平屋	58.70	S63. 3. 3
第　28　分　団	日野町1140番地15	RC造　２階	113.75	S52. 3.25
第　29　分　団	高島町558番地3	鉄骨造　２階	119.10	S60. 3. 6
第　30　分　団	黒島町2902番地1	鉄骨造　２階	118.80	S57. 1. 8
第　31　分　団	世知原町上野原1232番地11	RC造　２階	78.00	H 1. 3.31
第　32　分　団	世知原町槍巻364番地1	RC造　２階	122.53	H 5. 3.31
第　33　分　団	世知原町栗迎53-1,54	RC造　平屋	112.50	H23. 3.23
第　34　分　団	世知原町笥瀬400番地1	RC造　平屋	49.50	S49. 3.31
第　35　分　団	世知原町太田433番地	RC造　平屋	62.91	S57.12. 9
第　36　分　団	世知原町岩谷口10番地3	RC造　平屋	49.50	S49. 3.31
第　37　分　団	吉井町橋川内471番地1	RC造　平屋	66.80	S45(S63増築)
第　38　分　団	吉井町乙石尾367番地3	RC造　平屋	65.40	S62. 9. 3
第　39　分　団	吉井町吉元533番地26	RC造　平屋	91.67	H 3. 3.29
第　40　分　団	吉井町前岳35番地4	RC造　平屋	129.60	H28. 2.29
第　41　分　団	吉井町直谷1072番地	RC造　平屋	94.50	H19. 3. 6

名　　称	所　在　地	構　造	面積(㎡)	建築年月日
第　42　分　団	吉井町福井932番地1	RC造　平屋	91.67	H 7. 3.31
第　43　分　団	小佐々町黒石306番地7	鉄骨造　平屋	116.25	H20. 3.31
浅子分駐所	浅子町37番地36	木造　平屋	59.62	S60.12.11
第　44　分　団	小佐々町臼ノ浦1番地5	鉄骨造　平屋	157.39	H14.11.29
第　45　分　団	小佐々町楠泊1025番地16	木造　２階	114.27	H 1. 3.31
第　46　分　団	小佐々町楠泊437番地18	木造　平屋	134.98	S62.12.31
第　47　分　団	小佐々町矢岳544番地9	木造　平屋	134.98	H 4.12.10
第　48　分　団	宇久町平2525番地	RC造　２階	120.60	S46. 3.24
向江分駐所	宇久町平3216番地3	RC造　２階	81.58	S50. 3.25
山本分駐所	宇久町平2338番地2	RC造　２階	60.00	S56. 4. 1
太田江・野方分駐所（太田江）	宇久町太田江324番地4	RC造　平屋	71.60	H 9. 3.31
太田江・野方分駐所（野方）	宇久町野方585番地1	RC造　平屋	51.84	H 9. 3.31
第　49　分　団	宇久町神浦3186番地5	鉄骨造　平屋	127.44	H31.4.26
本飯良・大久保分駐所	宇久町本飯良1396番地2	RC造　２階	73.32	S50
小浜分駐所	宇久町小浜3805番地1	RC造　２階	73.79	S50
神浦郷分駐所	宇久町神浦1576番地1	RC造　２階	78.00	S56. 4. 1
飯良分駐所	宇久町飯良1133番地2	RC造　２階	73.32	S52. 3.24
第　50　分　団	江迎町田ノ元1182番地4	RC造　２階	128.80	H18. 5.31
第　51　分　団	江迎町三浦5番地1	RC造　２階	87.00	S62. 3.31
第　52　分　団	江迎町長坂182番地7	RC造　２階	98.00	H12. 3. 7
第　53　分　団	江迎町中尾293番地1	RC造　平屋	60.00	S51.11.24
第　54　分　団	江迎町上川内643番地3	RC造　２階	127.50	H26. 3.14
第　55　分　団	鹿町町土肥ノ浦169番地7	鉄骨造　平屋	106.27	H17. 5.12
第　56　分　団	鹿町町鹿町189番地4	鉄骨造　平屋	110.20	H20. 2.22
第　57　分　団	鹿町町船ノ村849番地13	鉄骨造　平屋	110.20	H21.12. 7
第　58　分　団	鹿町町大屋667番地15	鉄骨造　平屋	110.20	H21. 3.13
第　59　分　団	鹿町町下歌ヶ浦284番地1	鉄骨造　２階	196.00	H10.12.10
第　60　分　団	鹿町町長串225番地1	鉄骨造　平屋	106.27	H16. 1.30

器具倉庫	宇久器具庫	木造平屋等	１０棟

車両配置状況

令和７年４月１日現在

分団別＼区分			合　計	本部指揮車	消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付多機能車	小型動力ポンプ付積載車
合　計			102	9	48	1	8	36
佐世保市消防団	統括本部	小計	5	2	3			
		統括本部車	2	2				
		非常用車両	3		3			
	第一中隊	小計	19	1	8		1	9
		中隊本部	1	1				
		第1分団	3		1			2
		第2分団	2		1			1
		第3分団	3		1			2
		第4分団	2				1	1
		第5分団	1		1			
		第6分団	1		1			
		第7分団	3		1			2
		第8分団	2		1			1
		第9分団	1		1			
	第二中隊	小計	19	1	10		2	6
		中隊本部	1	1				
		第10分団	2		1			1
		第11分団	2		2			
		第13分団	1		1			
		第15分団	1		1			
		第16分団	1		1			
		第17分団	1				1	
		第18分団	1		1			
		第19分団	1		1			
		第20分団	3		1			2
		第21分団	3				1	2
		第22分団	2		1			1
	第三中隊	小計	16	1	5		1	9
		中隊本部	1	1				
		第23分団	4		1			3
		第24分団	3				1	2
		第25分団	2		1			1
		第26分団	1		1			
		第27分団	2		1			1
		第28分団	1		1			
		第29分団	1					1
		第30分団	1					1
	第四中隊	小計	13	1	4	1	4	3
		中隊本部	1	1				
		第31分団	1					1
		第32分団	1		1			
		第33分団	1			1		
		第34分団	1					1
		第35分団	1				1	
		第36分団	1					1
		第37分団	1				1	
		第38分団	1				1	
		第39分団	1		1			
		第40分団	1		1			
		第41分団	1		1			
		第42分団	1				1	
	第五中隊	小計	18	2	7			9
		中隊本部	2	2				
		第43分団	2		1			1
		第44分団	1		1			
		第45分団	1		1			
		第46分団	1		1			
		第47分団	1		1			
		第48分団	5		1			4
		第49分団	5		1			4
	第六中隊	小計	12	1	11			
		中隊本部	1	1				
		第50分団	1		1			
		第51分団	1		1			
		第52分団	1		1			
		第53分団	1		1			
		第54分団	1		1			
		第55分団	1		1			
		第56分団	1		1			
		第57分団	1		1			
		第58分団	1		1			
		第59分団	1		1			
		第60分団	1		1			

消防団員年齢構成表

令和７年４月１日現在

年　　齢	団　員　数	構成率（%）
２０歳未満	15	1.1
２０歳以上２５歳未満	95	7.0
２５歳以上３０歳未満	97	7.2
３０歳以上３５歳未満	87	6.4
３５歳以上４０歳未満	157	11.6
４０歳以上４５歳未満	229	17.0
４５歳以上５０歳未満	234	17.3
５０歳以上５５歳未満	197	14.6
５５歳以上６０歳未満	127	9.4
６０歳以上６５歳未満	104	7.7
６５歳以上	7	0.5
計	1,349	100

消防団員勤続年数表

令和７年４月１日現在

勤　続　年　数	団　員　数	構成率（%）
５年未満	308	22.8
５年以上１０年未満	277	20.5
１０年以上１５年未満	202	15.0
１５年以上２０年未満	209	15.5
２０年以上２５年未満	178	13.2
２５年以上３０年未満	104	7.7
３０年以上	71	5.3
計	1,349	100

消防団員の処遇

1　報　酬

令和７年４月１日現在

（１）年額報酬

団　長	副団長	分団長	副分団長	部　長	班　長	団　員
82,500円	69,000円	50,500円	45,500円	38,000円	37,000円	36,500円

（２）出動報酬

項　目	支給単位	金　額	備　考
火災の現場において、防ぎょ活動等に従事したとき	１回につき	5,600円	ただし、４時間を超える場合は8,000円
佐世保市地域防災計画に基づく消防職（団）員動員計画により、災害防除等に従事したとき	１日につき	8,000円	
前２号に掲げるもののほか、災害防除等に従事したとき	１回につき	5,600円	ただし、４時間を超える場合は8,000円
訓練、その他の消防業務に従事した	１回につき	2,800円	
年末警戒に従事したとき	１日につき	2,800円	

2　費用弁償

令和７年４月１日現在

旅　　費	佐世保市旅費条例を準用し支給する

3　交付金

令和７年４月１日現在

消防団本部運営交付金	予算額	1,705,000円
消防団中隊運営交付金	予算額	3,100,000円
消防団分団運営交付金	予算額	11,625,000円
離島運営交付金（高島、黒島）	予算額	324,000円

4　退職報償

令和７年４月１日現在

（千円）

区分／階級	勤務年数						
	5年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満	25年以上30年未満	30年以上35年未満	35年以上
団長	239	344	459	594	779	979	1,079
副団長	229	329	429	534	709	909	1,009
分団長	219	318	413	513	659	849	949
副分団長	214	303	388	478	624	809	909
部長及び班長	204	283	358	438	564	734	834
団員	200	264	334	409	519	689	789

公務災害補償・表彰・教養等の実績

1　公務災害補償状況

令和６年度

区　分	対象人員（人）	金額（円）
療養補償費・障害補償年金	2	1,096,339

2　退職報償金過去５年間の支給状況

年度 / 区分	Ｒ２	Ｒ３	Ｒ４	Ｒ５	Ｒ６
支給対象員	89	138	131	102	85
支給額（千円）	39,481	56,407	49,842	45,769	30,540

3　消防団員表彰状況

令和６年度

種別		団員数
消防庁長官	功労章・永年勤続功労章	3
県知事	永年勤続功労章	22
市長	精勤章	33
日本消防協会長	功績章	1
	精績章	3
	勤続章	11
県消防協会長	特別有功章	21
	有功章	44
	精続章（３０年）	9
	精続章（２０年）	32
消防団長	善行章	36
	精続章（１５年）	40
	勤続章（１０年）	56
	精勤章（５年）	73

4　消防団員教養実施状況

令和６年度

教養種目	概要	対象人員	回数（期間）
総合訓練	訓練礼式及び消防操法等の訓練	1,682	38
救急教養	心肺蘇生法や応急手当等の訓練	264	6
機関員研修	消防車両や小型ポンプ等の運用訓練	86	2
幹部研修	班長以上の幹部に対して実務教養	26	2
初任研修	新任消防団員に対する実務教養	93	1

消　防　音　楽　隊

○　沿　革
○　主な活動
○　編成状況
○　演奏出場・練習の推移
○　月別演奏出場・練習
○　演奏出場状況

沿　革

佐世保市消防音楽隊は、昭和２９年１１月「佐世保警察音楽隊」の廃止に伴い楽器を譲り受け、消防広報と職員の情操教育を目的に、隊員２１名により発隊しました。

軍港として発展した佐世保の街は、音楽文化に親しむ機会が多く、音楽を通じて市民に親しまれる消防を願い、猛練習を重ねて、翌昭和３０年３月７日の消防記念日に初演奏を披露、以後今日まで、消防業務のかたわら、兼務で市制及び地域活動全般のイベント事業に参加して演奏活動を行い、防火防災思想の普及啓発に努めています。

主な活動

昭和２９年１１月	隊長、副隊長、隊員２１名の編成で消防広報と職員の情操教育に資することを目的として、佐世保市消防音楽隊を設立
昭和３０年　３月	自治体消防発足記念式典において初の演奏を披露する。初の演奏曲「君が代行進曲」
昭和３０年１１月	させぼまつりに出場する。
昭和４４年１０月	国民体育大会長崎県大会佐世保会場におけるセレモニーに出場する。
昭和４９年１０月	第１回市民防火の集いにおいて記念演奏を行う。
昭和５０年　６月	第２８回長崎消防団大会において記念演奏を行う。
昭和５３年１１月	第１０回九州地区消防剣道大会が当市で開催され演奏を披露する。
昭和５６年１１月	第３回市民防火の集いが開催され記念演奏会を行う。
昭和５７年　４月	佐世保市政８０周年式典において祝賀演奏を披露する。
昭和５７年　７月	救急の日制定に伴い啓発パレード・記念演奏を実施する。
昭和５７年１０月	第１回佐世保地区少年・幼年消防クラブ大会開催に伴い演奏会を行う。
昭和６２年１１月	第２回長崎県下婦人防火クラブ交流会が開催され演奏を披露する。
昭和６３年　３月	自治体消防発足４０周年記念式典で記念演奏する。
平成　元年　３月	佐世保市消防局新庁舎落成式典において演奏を行う。
平成　元年１１月	第１５回九州地区消防駅伝大会が開催され歓迎、演奏を行う。
平成　３年　８月	雲仙普賢岳火災流における消防団員等４３名の犠牲者の合同慰霊祭において演奏する。
平成　４年１０月	第２４回九州地区消防剣道大会を当市で開催歓迎演奏を行う。
平成　５年　２月	広域消防発足２０周年記念式典が開催されて記念演奏を行う。
平成　７年　２月	佐世保市消防音楽隊創設４０周年記念”さわやかコンサート”を佐世保市民会館で開催。
平成　７年１０月	佐世保市の姉妹都市である大分県九重町まつりで演奏会を開催。
平成　８年　９月	ファミリーコンサートを市民文化ホールで開催。
平成１４年１０月	佐世保市制１００周年記念事業「九州地区消防音楽隊フェスティバルインさせぼ」を中央商店街アーケード及びアルカスＳＡＳＥＢＯ大ホールで開催。
平成１６年１１月	西海国立公園指定５０周年記念プレイベント「佐世保市消防音楽隊創設５０周年記念演奏会”さいかい５０”をアルカスＳＡＳＥＢＯ大ホールで開催。
平成１８年１０月	佐世保市女性消防団員の音楽隊加入。
平成２０年　４月	住宅用火災警報器広報イベント「セーフティコンサート」を市民会館で開催。
平成２０年１１月	「平成２０年度　九州地区消防音楽隊技術研修会」をアルカスＳＡＳＥＢＯで開催。
平成２２年　３月	「火災予防啓発コンサート」を四ヶ町アーケード　親和銀行本店前で演奏を行う。
平成２４年１０月	「第１０回全国和牛能力共進会(和牛の祭典inながさき)」（５年に１度開催）が長崎県で開催され、ハウステンボス会場ステージイベントにおいて演奏を行う。
平成２８年　３月	佐世保市東消防署庁舎落成式典において演奏を行う。
平成２９年　２月	「九州地区消防音楽隊フェスティバルinくるめ」において演奏を行う。
平成３０年１２月	「住宅防火防災シンポジウムin佐世保」において演奏を行う。
平成３１年　４月	国際観光港整備に伴う初寄港クルーズ船歓迎演奏を４月から１２月まで年８回の演奏を行う。
令和　元年　９月	「親子で学ぼう佐世保防災フェス」にて防火ＰＲ演奏を島瀬公園ステージで行う。
令和　５年　３月	音楽隊の制服を更新

編成状況

１　隊員構成

令和７年４月１日現在

区分＼階級	計	司令長	司令	司令補	消防士長	消防副士長	消防士	消防団員	その他
隊長	1		1						
副隊長	3			3					
楽長	0								
隊員	18	1	2	1	8		6		
講師	1								1
会計年度任用職員	7								7
合計	**30**	**1**	**3**	**4**	**8**	**0**	**6**	**0**	**8**

※消防職員２２名、講師１名、会計年度任用職員７名

２　楽器構成

令和７年４月１日現在

楽器＼階級	計	司令長	司令	司令補	消防士長	消防副士長	消防士	消防団員	会計年度任用職員講師
フルート	3				1				2
クラリネット	6		2	1			1		2
サックス	1								1
アルトサックス	1		1						
テナーサックス	1						1		
ホルン	1				1				
ユーホニューム	3				1		2		
トロンボーン	3	1		1			1		
トランペット	6			1	3				2
チューバ	2			1	1				
パーカッション	3				1		1		1
合計	**30**	**1**	**3**	**4**	**8**	**0**	**6**	**0**	**8**

３　年齢構成

構　　成	人　　数
１８～２４	1
２５～２９	5
３０～３４	4
３５～３９	4
４０～４４	2
４５～４９	1
５０以上～	5
合　　計	**22**

平均年齢　　37.64歳
※消防職員のみ

４　在籍年数

年　　数	人　　数
５年未満	5
５～１０年未満	5
１０～１５年未満	5
１５～２０年未満	1
２０～２５年未満	1
２５～３０年未満	3
３０年以上	2
合　計	**22**

在籍平均年数　　13.4年
※消防職員のみ

演奏出場・練習の推移

内訳＼年		令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
出場	消防関係行事等	1	1	5	4	4
	市関係行事等	0	0	8	3	3
	部外派遣	0	2	1	7	4
	合　　計	**1**	**3**	**14**	**14**	**11**
総合練習		18	18	30	30	29

月別演奏出場・練習

令和６年度

内訳＼月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
出場	消防関係行事等	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1
	市関係行事等	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	部外派遣	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	1	0
	合　　計	**1**	**1**	**0**	**0**	**1**	**0**	**0**	**3**	**0**	**2**	**2**	**1**
総合練習		2	3	2	2	2	3	3	2	2	2	3	3

令和６年度演奏出場状況

月　日	行事名	派遣場所
４月　１日	市政記念日（式典）	アルカスＳＡＳＥＢＯ
５月１０日	観光船入港	佐世保港
８月１１日	ソフトボール開会式	佐世保市総合グラウンド
１１月　１日	させぼおくんち	四ケ町アーケード
１１月　７日	させぼっ子防火フェスティバル	佐世保市体育文化館
１１月２９日	きらきら点灯式	四ケ町アーケード、島瀬公園
１月　６日	佐世保市消防出初式	アルカスＳＡＳＥＢＯ
１月１１日	子ども出初パレード	四ヶ町アーケード、島瀬公園
２月１１日	建国記念日パレード	佐世保公園
２月２６日	光海中学校演奏会	光海中学校体育館
３月３１日	退職式	佐世保市消防局

所在地等一覧

署所名		郵便番号	所在地	電話	FAX
佐世保市消防局		857-0056	佐世保市平瀬町9番地2	0956-23-5121 (代表)	0956-23-6898
消防局	総務課	857-0056	佐世保市平瀬町9番地2	0956-23-9251	0956-22-5438
	企画管理課			0956-23-9252	0956-22-5438
	警防課			0956-23-9254	0956-23-8011
	指令課			0956-23-5121	0956-23-6898
	予防課			0956-23-9256	0956-23-2443
中央消防署	本署	857-0056	佐世保市平瀬町9番地2	0956-24-7621	0956-24-4119
	春日出張所	857-0011	佐世保市春日町37番2号	0956-26-4119	0956-26-4120
	干尽出張所	857-0851	佐世保市稲荷町2番58号	0956-32-3119	0956-32-3177
	日宇出張所	857-1151	佐世保市日宇町675番地の2	0956-33-0119	0956-33-0144
東消防署	本署	859-3223	佐世保市広田一丁目15番20号	0956-38-2519	0956-38-1119
	東彼出張所	859-3811	東彼杵郡東彼杵町大音琴郷187番地1	0957-20-1119	0957-20-1120
	波佐見出張所	859-3715	東彼杵郡波佐見町宿郷338番3	0956-26-7119	0956-26-7120
	西彼出張所	851-3422	西海市西彼町小迎郷3098番地3	0959-37-7119	0959-37-7120
	大崎出張所	857-2419	西海市大島町3384番11	0959-29-1119	0959-29-1120
	大瀬戸出張所	857-2302	西海市大瀬戸町瀬戸樫浦郷1662番地1	0959-22-1307	0959-22-0611
西消防署	本署	858-0914	佐世保市川下町621番地	0956-47-2076	0956-26-2119
	祝橋出張所	859-6311	佐世保市吉井町橋川内617番地の1	0956-41-2119	0956-41-2120
	江迎・鹿町出張所	859-6143	佐世保市鹿町町深江潟96番地	0956-65-2444	0956-65-2448
	宇久出張所	857-4901	佐世保市宇久町平3095番地3	0959-43-4119	0959-43-4120
	佐々出張所	857-0361	北松浦郡佐々町小浦免41番地17	0956-41-1119	0956-41-1120
	小値賀出張所	857-4701	北松浦郡小値賀町笛吹郷1537番地	0959-43-3119	0959-43-3120

火災問い合わせテレホンガイド　　０５０－５５３６－６９６６

救急相談・病院問い合わせダイヤル　　＃７１１９

“つながる想い　ともに創る　ＳＡＳＥＢＯ（ミライ）”

※二次元コードから佐世保市消防局チャンネル（YouTube）へアクセスできます。

令和７年度刊行　佐世保市消防年報